

第2章 家屋

第1節 通則

一 家屋の評価

家屋の評価は、木造家屋及び木造家屋以外の家屋（以下「非木造家屋」という。）の区分に従い、各個の家屋について評点数を付設し、当該評点数に評点一点当たりの価額を乗じて各個の家屋の価額を求める方法によるものとする。

二 評点数の付設

各個の家屋の評点数は、当該家屋の再建築費評点数を基礎とし、これに家屋の損耗の状況による減点を行って付設するものとする。この場合において、家屋の状況に応じ必要があるものについては、さらに家屋の需給事情による減点を行うものとする。

三 評点一点当たりの価額の決定及び提示平均価額の算定

1 評点一点当たりの価額の決定

評点一点当たりの価額は、木造家屋又は非木造家屋の提示平均価額に木造家屋又は非木造家屋の総床面積を乗じ、これをその付設総評点数（第2節又は第3節によつて付設した各個の木造家屋又は非木造家屋の評点数を合計した総評点数をいう。）で除して得た額に基づいて市町村長が決定するものとする。この場合において、提示平均価額は、道府県庁所在の市及び東京都特別区（以下本章において「指定市」という。）にあつては、総務大臣が算定し、都道府県知事及び指定市の長に通知するものによるものとし、指定市以外の市町村にあつては、指定市の提示平均価額を参考として都道府県知事が算定し、市町村長に通知するものによるものとする。

2 指定市の提示平均価額の算定

総務大臣は、木造家屋又は非木造家屋の別に、次により、指定市の家屋の総評価見込額を算出し、これをその総床面積で除して、指定市の家屋の提示平均価額を算定するものとする。

- (1) 指定市の長は、当該市に所在する家屋を構造、程度等の別に区分し、それぞれの区分ごとに標準的な家屋を基準家屋として選定するものとする。
- (2) 指定市の長は、基準家屋について固定資産評価基準によつて付設した評点数及び当該基準家屋の前年度の評価額その他総評価見込額の算定において必要な事項を総務大臣に報告するものとする。
- (3) 総務大臣は、指定市の長が報告した基準家屋の評点数について検討し、その検討の結果に基づき、市町村間の評価の均衡上必要があると認めるときは、当該評点数について所要の調整を行うものとする。
- (4) 総務大臣は、指定市に所在する家屋について、次により、在来分の家屋（新增分の家屋以外の家屋をいう。）及び新增分の家屋（当該年度において新たに課税の対象となる家屋をいう。）の別に、総評価見込額を算出し、これを合計して指定市の家屋の総評価見込額を算出するものとする。

ア 在来分の家屋の総評価見込額の算出

- (ア) (2)によつて指定市の長が報告した在来分の基準家屋の評点数（(3)によつて、これに所要の調整を加えた場合にあつては、調整後の評点数）に、総務大臣が定める率を乗じて得た数値を一円に乘じ、当該基準家屋の評価見込額を求めるものとする。この場合において、総務大臣が定める率は、「資材費、労務費及び建築工事に直接必要とする諸経費等の工事原価（以下「工事原価」という。）に相当する費用の東京都（特別区の区域）における物価水準に対する当該指定市における物価水準の割合」と「家屋の再建築費のうち、工事原価に相当する費用に対する当該費用以外の費用の割合に一を加えた数値」とを相乗した率を基礎として定めたものとする。
- (イ) (ア)によつて求めた基準家屋の評価見込額の前年度の評価額に対する割合を求める。
- (ウ) 指定市に所在する在来分の家屋を（イ）の割合が同様であると認められる家屋ごとに区分する。この場合において、当該割合が同様であると認められる家屋の区分は、(1)によつて区分した家屋の区分ごとに認定するものとするが、当該割合が同様であると認められる家屋の区分は、これらを合わせ、一の家屋の区分に属するもののうちで当該割合が異なると認められるものがあるときは、当該割合が異なるものごとに区分する。
- (エ) (イ)の割合が同様であると認められる家屋の区分ごとに、その前年度の評価額の合計額に当該割合を基準として求めた割合を乗じて当該区分に係る家屋の評価見込額を算出する。
- (オ) (エ)によつて算出した家屋の各区分に係る評価見込額を合計して在来分の家屋の総評価見込額を算出する。

イ 新增分の家屋の総評価見込額の算出

- (イ) (2)によつて指定市の長が報告した新增分の基準家屋の単位床面積当たり評点数（(3)によつて、これに所要の調整を加えた場合にあつては、調整後の評点数）にアの（ア）の総務大臣が定める率を乗じて得た数値を一円に乘じ、当該家屋に係る単位床面積当たり評価見込額を求めるものとする。
- (ウ) 当該指定市における評点付設の状況を検討し、新增分の家屋を基準家屋に類似する家屋ごとに区分する。
- (エ) (イ)の基準家屋の単位床面積当たり評価見込額を基礎として求めた単位床面積当たり評価見込額に（イ）

によつて区分された家屋の床面積を乗じて当該区分に係る家屋の評価見込額を算出する。

(エ) (ウ)によつて算出された家屋の各区分に係る評価見込額を合計して新增分の家屋の総評価見込額を算出する。

- (5) (4)によつて総務大臣が算出した総評価見込額と当該指定市の長が固定資産評価基準によつて付設する見込総評点数を一円に乘じて得た額とが相違する場合において、その相違が総務大臣が総評価見込額を算出するに当たつて用いた(4)のアの(ア)の総務大臣が定める率に係るものである場合を除き、総務大臣は、当該指定市における家屋の評価方法の内容を検討し、必要があると認めるときは、当該指定市における見込総評点数を基礎として総評価見込額を修正するものとする。

3 指定市以外の市町村の提示平均価額の算定

- (1) 都道府県知事は、指定市以外の市町村について、木造家屋又は非木造家屋の別に、2と同様の方法によつて、市町村の家屋の総評価見込額を算出し、これをその総床面積で除して当該市町村の木造家屋又は非木造家屋の提示平均価額を算定するものとする。
- (2) 総務大臣は、(1)によつて算定した市町村の提示平均価額及びその算定の基礎を報告するよう都道府県知事に求めることができるものとする。
- (3) 総務大臣は、(2)によつて都道府県知事から報告を受けた提示平均価額及びその算定の基礎を検討し、市町村間の評価の均衡上必要があると認めるときは、提示平均価額について所要の修正を行うよう関係都道府県知事に通知するものとする。
- (4) 都道府県知事は、(3)による総務大臣の通知があつた場合においては、関係市町村の提示平均価額について所要の修正を行うものとする。

四 増築された家屋の評価

一棟の家屋に増築された部分があるときは、当該家屋を増築された部分とその他の部分とに区分して評点数を付設するものとする。ただし、実情に応じ増築された部分とその他の部分とに区分することが困難であると認められる場合等においては、これを区分しないで評点数を付設しても差し支えないものとする。

五 非課税部分等のある家屋の価額の区分

一棟の家屋について固定資産税を課することができる部分とこれを課することができない部分とがある場合その他一棟の家屋の価額を二以上の部分に区分して求める必要がある場合においては、それぞれの部分ごとに区分して価額を求めるものとする。ただし、それぞれの部分ごとに区分して価額を求めることが困難であると認められるときは、当該家屋の価額をそれぞれの部分の占める床面積の割合その他それぞれの部分の価額を求めるのに適当と認められる基準によつてあん分してそれぞれの部分の価額を求めるものとする。

六 再建築費評点基準表の補正等

- 1 市町村長は、「木造家屋再建築費評点基準表」(別表第8)(以下「木造家屋評点基準表」という。)又は「非木造家屋再建築費評点基準表」(別表第12)(以下「非木造家屋評点基準表」という。)を当該市町村に所在する家屋について適用する場合において木造家屋評点基準表又は非木造家屋評点基準表について所要の評点項目及び標準評点数がないとき、その他家屋の実態からみて特に必要があるときは、木造家屋評点基準表又は非木造家屋評点基準表について所要の補正を行い、これを適用することができるものとする。
- 2 市町村長は、当該市町村に所在する家屋で当該家屋の構造等からみて木造家屋評点基準表又は非木造家屋評点基準表を適用して評価することが困難なものがあるとき又は適当でないものがあるときは、当該家屋の構造、様式、施工量等の実態に応じ、木造家屋評点基準表又は非木造家屋評点基準表の例によつて当該家屋に係る木造家屋評点基準表又は非木造家屋評点基準表を作成してこれを適用するものとする。

七 建築設備の評価

家屋の所有者が所有する電気設備、ガス設備、給水設備、排水設備、衛生設備、冷暖房設備、空調設備、防災設備、運搬設備、清掃設備等の建築設備で、家屋に取り付けられ、家屋と構造上一体となつて、家屋の効用を高めるものについては、家屋に含めて評価するものとする。

第2節 木造家屋

一 評点数の算出方法

- 1 木造家屋の評点数は、当該木造家屋の再建築費評点数を基礎として、これに損耗の状況による減点補正率を乗じて付設するものとし、次の算式によつて求めるものとする。この場合において、当該木造家屋について需給事情による減点を行う必要があると認めるときは、当該木造家屋の評点数は、次の算式によつて求めた評点数に需給事情による減点補正率を乗じて求めるものとする。

〔算式〕

評点数＝再建築費評点数×経過年数に応ずる減点補正率

(経過年数に応ずる減点補正率によること、天災、火災その他の事由により当該木造家屋の状況からみて適当でないと認められる場合にあつては、評点数＝(部分別再建築費評点数×損耗の程度に応ずる減点補正率)の合計)

2 市町村長は、当該市町村に所在する木造家屋の状況に応じ、「二 部分別による再建築費評点数の算出方法」又は「三 比準による再建築費評点数の算出方法」のいずれかにより再建築費評点数を求めるものとする。ただし、在来分の木造家屋に係る再建築費評点数は「四 在来分の木造家屋に係る再建築費評点数の算出方法」により求めるものとする。

二 部分別による再建築費評点数の算出方法

部分別による再建築費評点数の算出方法によつて木造家屋の再建築費評点数を求める場合は、当該木造家屋の構造の区分に応じ、当該木造家屋について適用すべき木造家屋評点基準表によつて求めるものとする。

木造家屋評点基準表によつて木造家屋の再建築費評点数を求める場合においては、各個の木造家屋の構造の区分に応じ、当該木造家屋について適用すべき木造家屋評点基準表によつて当該木造家屋の各部分別に標準評点数を求め、これに補正項目について定められている補正係数を乗じて得た数値に計算単位の数値を乗じて算出した部分別再建築費評点数を合計して求めるものとする。

木造家屋の再建築費評点数は、次の「木造家屋再建築費評点数の算出要領」によつて算出するものとする。

〔木造家屋再建築費評点数の算出要領〕

1 木造家屋評点基準表の適用

木造家屋評点基準表の適用に当たつては、次によつて、各個の木造家屋に適用すべき木造家屋評点基準表を定めるものとする。

- (1) 各個の木造家屋の構造の相違に応じ、当該木造家屋について適用すべき木造家屋評点基準表を定める場合においては、その使用状況のいかにかわからず、当該木造家屋の本来の構造によりその適用すべき木造家屋評点基準表を定めるものとする。
- (2) 木造家屋の構造等からみて直ちに適用すべき木造家屋評点基準表を定めることが困難なものについては、当該木造家屋の構造等からみて最も類似している建物に係る木造家屋評点基準表を適用するものとする。
- (3) 一棟の建物で二以上の異なつた構造を有する部分のある木造家屋については、当該各部分について、それぞれに対応する木造家屋評点基準表を適用するものとする。

2 床面積の算定

各個の木造家屋の再建築費評点数を付設する場合の計算単位として用いる木造家屋の床面積は、各階ごとに壁その他区画の中心線で囲まれた部分の水平投影面積により、平方メートルを単位として算定した床部分（階段室又はこれに準ずるものは、各階の床面積に算入するものとし、吹抜の部分は、上階の床部分に算入しないものとする。）の面積によるものとし、一平方メートルの百分の一未満の端数は、切り捨てるものとする。

3 木造家屋評点基準表の部分別区分

木造家屋評点基準表の部分別区分の内容は、次のとおりである。

部 分 別	内 容	
(1) 構 造 部	家屋の骨組を構成する部分をいう。	
	(ア) 主体構造部	柱、梁（土台、桁）、壁体、床組、小屋組等、家屋の主体となる構造部分をいう。
	(イ) 基 礎	建物の基礎、根切工事、地業工事をいう。
(2) 外 壁 仕 上	外周壁の仕上部分とその下地部分をいう。	
(3) 内 壁 仕 上	間仕切壁の両面、外周内壁の仕上部分とその下地部分をいう。	
(4) 床 仕 上	床面の仕上部分とその下地部分をいう。	
(5) 天 井 仕 上	天井面の仕上部分とその下地部分をいう。	
(6) 屋 根 仕 上	屋根面の仕上部分とその下地部分をいう。	
(7) 建 具	窓、出入口等の建具及びその取付枠並びにシャッター等をいう。	
(8) 建 築 設 備	電気設備、ガス設備、給水設備、排水設備、衛生設備等家屋に附属して家屋の機能を発揮するための設備をいう。	

(9) 仮設工事	敷地の仮 ^{かり} 囲 ^{がこい} 、水盛 ^{みずもり} 、遣方 ^{やりかた} 、足場等の建物の建築に必要な準備工事又は工事中の保安のための工事をいう。
(10) その他工事	(1)から(9)までのいずれの部分にも含まれない部分をいい、樋 ^{とい} 、階段及び床間等 ^{とこのま} がこれに含まれる。

4 評点項目及び標準評点数

- (1) 「評点項目」は、木造家屋の構造に応じ、木造家屋評点基準表の各部分ごとに一般に使用されている資材の種類及び品等、施工の態様等の区分によって標準評点数を付設するための項目として設けられているものであり、「標準評点数」は、評点項目の区分に従い、「標準量」（標準的な木造家屋の各部分別の単位当たり施工量をいう。）に対する工事費を基礎として算出した評点数である。再建築費評点数の付設に当たっては、木造家屋の各部分を調査し、各部分の使用資材の種類、品等、施工の態様等に応じ、該当する評点項目について定められている標準評点数を求めるものとする。
- (2) 標準評点数は、基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の東京都（特別区の区域）における物価水準により算定した工事原価に相当する費用に基づいて、その費用の一円を一点として表しているものである。
- (3) 各部分別の標準評点数を求める場合において一の部分に二以上の評点項目に該当する工事が施工されているときは、当該各評点項目に該当する工事の施工量の当該部分の工事の施工量に占める割合によって平均標準評点数を求めるものとする。

平均標準評点数を求める算式例は、次のとおりである。

〔算式例〕

一の部分に a、b 及び c 三種の評点項目に該当する工事が施工されているときは、a、b 及び c それぞれの標準評点数に、a、b 及び c それぞれの工事の施工量の当該部分の工事の施工量に占める割合を乗じて求めた数値を合計して平均標準評点数を求めるものとする。

a の標準評点数 × a が当該部分に占める割合 = A

b の標準評点数 × b が当該部分に占める割合 = B

c の標準評点数 × c が当該部分に占める割合 = C

当該部分の平均標準評点数 = A + B + C

5 補正項目及び補正係数

- (1) 木造家屋の各部分の工事の施工量等が「補正項目及び補正係数」欄の「標準」欄に定められている工事の施工量等と相違する場合においては、当該補正項目について定められている当該補正係数によって標準評点数を補正するものとする。この場合において、補正項目について定められている補正係数の限度内において処理することができないものについては、その実情に応じ補正を必要とする範囲内において、その限度を超えて補正係数を決定するものとする。
- (2) 一の部分に該当する補正項目が二以上ある場合の補正係数は、その該当する補正係数を連乗したものであるものとする。

6 再建築費評点数

再建築費評点数は、各部分別の標準評点数に当該部分の補正係数を乗じて得た数値に、その計算単位の数値を乗じて求めた各部分別の再建築費評点数を合計して求めるものとする。

三 比準による再建築費評点数の算出方法

比準による再建築費評点数の算出方法によって木造家屋の再建築費評点数を求める場合は、次によって求めるものとする。

- 1 当該市町村に所在する木造家屋を、その実態に応じ、構造、程度、規模等の別に区分し、それぞれの区分ごとに標準とすべき木造家屋を標準木造家屋として定める。
- 2 標準木造家屋について、二によって再建築費評点数を付設する。
- 3 標準木造家屋以外の木造家屋で当該標準木造家屋の属する区分と同一の区分に属するもの（以下本項において「比準木造家屋」という。）の再建築費評点数は、当該比準木造家屋と当該標準木造家屋の各部分別の使用資材、施工量等の相違を考慮し、当該標準木造家屋の部分別再建築費評点数又は再建築費評点数に比準して付設する。

四 在来分の木造家屋に係る再建築費評点数の算出方法

在来分の木造家屋に係る再建築費評点数は、次の算式によって求めるものとする。ただし、当該市町村に所在する在来分の木造家屋の実態等からみてこの方法によることが適当でないことと認められる場合又は個々の在来分の木造家屋に地方税法第349条第2項各号に掲げる事情があることによりこの方法によることが適当でないことと認められる場合においては、二又は三によって再建築費評点数を求めることができるものとする。

(算式)

再建築費評点数＝基準年度の前年度における再建築費評点数×再建築費評点補正率

- 1 基準年度の前年度における再建築費評点数は、前基準年度に適用した固定資産評価基準第2章第1節、第2節及び第4節二によつて求めたものをいう。
- 2 再建築費評点補正率は、基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の東京都（特別区の区域）における物価水準により算定した工事原価に相当する費用の前基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の当該費用に対する割合を基礎として定めたものである。

五 損耗の状況による減点補正率の算出方法

木造家屋の損耗の状況による減点補正率は、経過年数に応ずる減点補正率によるものとする。ただし、天災、火災その他の事由により当該木造家屋の状況からみて経過年数に応ずる減点補正率によることが適当でない認められる場合においては、損耗の程度に応ずる減点補正率によるものとする。

木造家屋の損耗の状況による減点補正率は、次の「損耗の状況による減点補正率の算出要領」によつて算出するものとする。

[損耗の状況による減点補正率の算出要領]

1 経過年数に応ずる減点補正率

- (1) 経過年数に応ずる減点補正率（以下本節において「経年減点補正率」という。）は、通常の維持管理を行うものとした場合において、その年数の経過に応じて通常生ずる減価を基礎として定めたものであつて、木造家屋の構造区分及びその延べ床面積1.0㎡当たり再建築費評点数の区分に従い、「木造家屋経年減点補正率基準表」（別表第9）に示されている当該木造家屋の経年減点補正率によつて求めるものとする。
- (2) 木造家屋の損耗が積雪又は寒冷によつて増大する地域に属する市町村に所在する木造家屋の経年減点補正率は、木造家屋経年減点補正率基準表の経年減点補正率に、「積雪地域又は寒冷地域の級地の区分」（別表第9の2）に定める市町村ごとの積雪地域又は寒冷地域の級地の区分に応じ次表に掲げる率（当該市町村が積雪地域及び寒冷地域に該当するときは、それぞれの率を合計して得た率とし、その率が百分の二十五を超えるときは百分の二十五とする。）を一から控除して得られる補正率を乗じたものによるものとする。ただし、当該補正率を乗じた経年減点補正率が百分の二十に満たない場合においては、百分の二十とする。

なお、別表第9の2に掲げる市町村が関係する廃置分合又は境界変更（以下本節において「廃置分合等」という。）があつた場合における当該廃置分合等により新たに設置され、又は境界が変更された市町村（以下本節において「廃置分合等後の市町村」という。）の区域のうち廃置分合等の日の前日において別表第9の2に掲げる市町村のいずれかに該当した部分に係る積雪地域又は寒冷地域の級地の区分については、当該部分に対応する従前の市町村の区域に適用された級地の区分を適用するものとし、同節51(2)後段の規定の適用を受ける市町村が関係する廃置分合等があつた場合における当該廃置分合等後の市町村の区域のうち廃置分合等の日の前日において同節51(2)後段の規定の適用を受けた部分に係る積雪地域又は寒冷地域の級地の区分については、当該部分に対応する従前の部分に同節51(2)後段の規定により適用することとされた級地の区分を適用するものとする。

級地区分	率		積雪地域の率	寒冷地域の率
	1	2		
1 級 地			百分の十	百分の五
2 級 地			百分の十五	百分の八
3 級 地			百分の二十	百分の十
4 級 地			百分の二十五	百分の十五

- (3) 経過年数が一年未満であるとき又は経過年数に一年未満の端数があるときは、それぞれ一年未満の端数は、一年として計算するものとする。
- (4) 第1節四ただし書により、増築された部分とその他の部分とに区分しないで一棟の木造家屋の^{ひとつね}評点数を付設する場合における経年減点補正率は、それぞれの部分ごとに求めた経年減点補正率に、それぞれの部分の床面積その他適当と認められる基準に基づいて定めたそれぞれの部分の当該木造家屋全体に占める割合を乗じて得た数値を合計して得た数値によるものとする。

2 損耗の程度に応ずる減点補正率

- (1) 損耗の程度に応ずる減点補正率（以下本節において「損耗減点補正率」という。）は、「部分別損耗減点補

正率基準表」(別表第10)によつて各部分別に求めた損耗残価率に、当該木造家屋について木造家屋経年減点補正率基準表によつて求めた経年減点補正率を乗じて各部分別に求めるものとする。損耗残価率は、各部分別の損耗の現況を通常の維持管理を行うものとした場合において、その年数の経過に応じて通常生ずる損耗の状態に修復するものとした場合に要する費用を基礎として定めたものであり、当該木造家屋の各部分別の損耗の程度に応じ、部分別損耗減点補正率基準表により求めるものとする。ただし、市町村長は、当該市町村に所在する木造家屋の損耗の程度、構造等の実態からみて部分別損耗減点補正率基準表を適用することが困難であると認める場合その他特に必要があると認める場合は、部分別損耗減点補正率基準表について所要の補正を行い、これを適用することができるものとする。

(2) 損耗減点補正率は、木造家屋の各部分別ごとに、当該部分別を通じた損耗の状況に応じて一の損耗減点補正率を求めるものとする。

六 需給事情による減点補正率の算出方法

需給事情による減点補正率は、建築様式が著しく旧式となつている木造家屋、所在地域の状況によりその価額が減少すると認められる木造家屋等について、その減少する価額の範囲において求めるものとする。

第3節 非木造家屋

一 評点数の算出方法

1 非木造家屋の評点数は、当該非木造家屋の再建築費評点数を基礎として、これに損耗の状況による減点補正率を乗じて付設するものとし、次の算式によつて求めるものとする。この場合において、当該非木造家屋について需給事情による減点を行う必要があると認めるときは、当該非木造家屋の評点数は、次の算式によつて求めた評点数に需給事情による減点補正率を乗じて求めるものとする。

〔算式〕

評点数＝再建築費評点数×経過年数に応ずる減点補正率

(経過年数に応ずる減点補正率によること、天災、火災その他の事由により当該非木造家屋の状況からみて適当でない認められる場合にあつては、評点数＝(部分別再建築費評点数×損耗の程度に応ずる減点補正率)の合計)

2 市町村長は、当該市町村に所在する非木造家屋の状況に応じ、「二 部分別による再建築費評点数の算出方法」又は「三 比準による再建築費評点数の算出方法」のいずれかにより再建築費評点数を求めるものとする。ただし、在来分の非木造家屋に係る再建築費評点数は「四 在来分の非木造家屋に係る再建築費評点数の算出方法」により求めるものとする。

二 部分別による再建築費評点数の算出方法

部分別による再建築費評点数の算出方法によつて非木造家屋の再建築費評点数を求める場合は、当該非木造家屋の構造の区分に応じ、当該非木造家屋について適用すべき非木造家屋評点基準表によつて求めるものとする。

非木造家屋評点基準表によつて非木造家屋の再建築費評点数を求める場合においては、各個の非木造家屋の構造の区分に応じ、当該非木造家屋について適用すべき非木造家屋評点基準表によつて当該非木造家屋の各部分別に標準評点数を求め、これに補正項目について定められている補正係数を乗じて得た数値に計算単位の数値を乗じて算出した部分別再建築費評点数を合計して求めるものとする。

非木造家屋の再建築費評点数は、次の「非木造家屋再建築費評点数の算出要領」によつて算出するものとする。

〔非木造家屋再建築費評点数の算出要領〕

1 非木造家屋評点基準表の適用

非木造家屋評点基準表の適用に当たつては、次によつて、各個の非木造家屋に適用すべき非木造家屋評点基準表を定めるものとする。

(1) 各個の非木造家屋の構造の相違に応じ、当該非木造家屋について適用すべき非木造家屋評点基準表を定める場合においては、その使用状況のいかんにかかわらず、当該非木造家屋の本来の構造によりその適用すべき非木造家屋評点基準表を定めるものとする。

(2) 非木造家屋の構造等からみて直ちに適用すべき非木造家屋評点基準表を定めることが困難なものについては、当該非木造家屋の構造等からみて最も類似している建物に係る非木造家屋評点基準表を適用するものとする。

(3) 一棟の建物で二以上の異なつた構造を有する部分のある非木造家屋については、当該各部分について、それぞれに対応する非木造家屋評点基準表を適用するものとする。

2 床面積の算定

各個の非木造家屋の再建築費評点数を付設する場合の計算単位として用いる非木造家屋の床面積は、各階ごとに壁その他区画の中心線で囲まれた部分の水平投影面積により、平方メートルを単位として算定した床部分(階段室、エレベーター室又はこれらに準ずるものは、各階の床面積に算入するものとし、吹抜の部分は、上階の床部分に算入しないものとする。)の面積によるものとし、一平方メートルの百分の一未満の端数は、切り捨てるものとする。

3 非木造家屋評点基準表の部分別区分

非木造家屋評点基準表の部分別区分の内容は、次のとおりである。

部 分 別	内 容										
(1) 構 造 部	<p>家屋の骨組を構成する部分をいう。</p> <table border="1" data-bbox="399 369 1420 1153"> <tr> <td data-bbox="399 369 598 481">(ア) 主体構造部</td> <td data-bbox="598 369 1420 481">基礎、柱、^{はり}梁、^{へきたい}壁体、^{ゆかばん}床版、^{こやぐみ}小屋組、^{やねばん}屋根版等、家屋の主体となる構造部分をいう。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="399 481 598 907">(主体構造部の種別)</td> <td data-bbox="598 481 1420 907"> <p>(鉄骨鉄筋コンクリート造) 骨組を鉄骨と鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。</p> <p>(鉄筋コンクリート造) 骨組を鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。</p> <p>(鉄骨造) ^{かたこう}形鋼と^{こうばん}鋼板とを組合せ、ボルト接合又は^{ようせつ}溶接によって構築したもの。</p> <p>(コンクリートブロック造) コンクリートブロックをモルタルをもつて組積し、鉄筋で補強したものの。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="399 907 598 996">(イ) 基礎工事</td> <td data-bbox="598 907 1420 996">建物の荷重を支える地下構造部分を築造するための工事、建物による荷重と地盤の状況に応じて施工する工事等をいう。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="399 996 598 1075">(ウ) 外周壁骨組</td> <td data-bbox="598 996 1420 1075">^{がいしゅうへき}外周壁の骨組で主体構造部を構成しないものをいう。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="399 1075 598 1153">(エ) 間仕切骨組</td> <td data-bbox="598 1075 1420 1153">内部の各部屋を区画する間仕切の骨組をいう。</td> </tr> </table>	(ア) 主体構造部	基礎、柱、 ^{はり} 梁、 ^{へきたい} 壁体、 ^{ゆかばん} 床版、 ^{こやぐみ} 小屋組、 ^{やねばん} 屋根版等、家屋の主体となる構造部分をいう。	(主体構造部の種別)	<p>(鉄骨鉄筋コンクリート造) 骨組を鉄骨と鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。</p> <p>(鉄筋コンクリート造) 骨組を鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。</p> <p>(鉄骨造) ^{かたこう}形鋼と^{こうばん}鋼板とを組合せ、ボルト接合又は^{ようせつ}溶接によって構築したもの。</p> <p>(コンクリートブロック造) コンクリートブロックをモルタルをもつて組積し、鉄筋で補強したものの。</p>	(イ) 基礎工事	建物の荷重を支える地下構造部分を築造するための工事、建物による荷重と地盤の状況に応じて施工する工事等をいう。	(ウ) 外周壁骨組	^{がいしゅうへき} 外周壁の骨組で主体構造部を構成しないものをいう。	(エ) 間仕切骨組	内部の各部屋を区画する間仕切の骨組をいう。
(ア) 主体構造部	基礎、柱、 ^{はり} 梁、 ^{へきたい} 壁体、 ^{ゆかばん} 床版、 ^{こやぐみ} 小屋組、 ^{やねばん} 屋根版等、家屋の主体となる構造部分をいう。										
(主体構造部の種別)	<p>(鉄骨鉄筋コンクリート造) 骨組を鉄骨と鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。</p> <p>(鉄筋コンクリート造) 骨組を鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。</p> <p>(鉄骨造) ^{かたこう}形鋼と^{こうばん}鋼板とを組合せ、ボルト接合又は^{ようせつ}溶接によって構築したもの。</p> <p>(コンクリートブロック造) コンクリートブロックをモルタルをもつて組積し、鉄筋で補強したものの。</p>										
(イ) 基礎工事	建物の荷重を支える地下構造部分を築造するための工事、建物による荷重と地盤の状況に応じて施工する工事等をいう。										
(ウ) 外周壁骨組	^{がいしゅうへき} 外周壁の骨組で主体構造部を構成しないものをいう。										
(エ) 間仕切骨組	内部の各部屋を区画する間仕切の骨組をいう。										
(2) 外 壁 仕 上	^{がいしゅうへき} 外周壁の仕上部分とその下地部分をいう。										
(3) 内 壁 仕 上	^{ないしゅうへき} 内周壁の仕上部分とその下地部分をいう。										
(4) 床 仕 上	床の仕上部分とその下地部分をいう。										
(5) 天 井 仕 上	天井の仕上部分とその下地部分をいう。										
(6) 屋 根 仕 上	建物の ^{ふくがい} 覆蓋を構成する屋根部分のうち、主体構造部に含まれる ^{こやぐみ} 小屋組、 ^{やねばん} 屋根版等を除いた屋根面の仕上部分及びその下地部分をいう。										
(7) 建 具	窓、出入口等の建具及びその ^{とりつけわく} 取付枠並びにシャッター等をいう。										
(8) 特 殊 設 備	劇場等のステージ、銀行のカウンター、金庫室等の特殊な設備及び ^{てすり} 階段の手摺等に別に装飾を施したもの等をいう。										
(9) 建 築 設 備	電気設備、衛生設備、空調設備等家屋に附属して家屋の機能を発揮するための設備をいう。										
(10) 仮 設 工 事	敷地の ^{かりがこい} 仮囲、 ^{みずもり} 水盛、 ^{やりかた} 遣方、足場等の建物の建築に必要な準備工事又は工事中の保安のための工事をいう。										
(11) その他工事	(1)から(10)までのいずれの部分にも含まれない木工事、金属工事等をいう。										

4 評点項目及び標準評点数

- (1) 「評点項目」は、非木造家屋の構造に応じ、非木造家屋評点基準表の各部分ごとに一般に使用されている資材の種別及び品等、施工の態様等の区分によつて標準評点数を付設するための項目として設けられているものであり、「標準評点数」は、評点項目の区分に従い、「標準量」（標準的な非木造家屋の各部分別の単位当たり施工量をいう。）に対する工事費を基礎として算出した評点数である。再建築費評点数の付設に当たつては、非木造家屋の各部分を調査し、各部分の使用資材の種別、品等、施工の態様等に応じ、該当する評点項目について定められている標準評点数を求めるものとする。
- (2) 標準評点数は、基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の東京都（特別区の区域）における物価水準により算定した工事原価に相当する費用に基づいて、その費用の一元を一点として表しているものである。
- (3) 各部分別の標準評点数を求める場合において一の部分に二以上の評点項目に該当する工事が施工されているときは、当該各評点項目に該当する工事の施工量の当該部分の工事の施工量に占める割合によつて平均標準評点数を求めるものとする。

平均標準評点数を求める算式例は、次のとおりである。

〔算式例〕

一の部分に a、b 及び c 三種の評点項目に該当する工事が施工されているときは、a、b 及び c それぞれの標準評点数に、a、b 及び c それぞれの工事の施工量の当該部分の工事の施工量に占める割合を乗じて求めた数値を合計して平均標準評点数を求めるものとする。

a の標準評点数 × a が当該部分に占める割合 = A

b の標準評点数 × b が当該部分に占める割合 = B

c の標準評点数 × c が当該部分に占める割合 = C

当該部分の平均標準評点数 = A + B + C

- (4) 各部分別に再建築費評点数を求める場合において、各部分の使用資材等の数量が明確なときは、当該使用資材等に適用されるべき標準評点数に当該数量を乗じて当該部分の再建築費評点数を求めるものとする。この場合において、当該数量を乗じる標準評点数は「単位当たり標準評点数」（別表第12の2）に定める標準評点数とする。なお、「単位当たり標準評点数」について所要の評点項目及び標準評点数がないとき、その他家屋の実態からみて特に必要があるときは、「単位当たり標準評点数」について所要の補正を行い、これを適用することができるものとする。

5 補正項目及び補正係数

- (1) 非木造家屋の各部分の工事の施工量等が「補正項目及び補正係数」欄の「標準」欄に定められている工事の施工量等と相違する場合においては、当該補正項目について定められている当該補正係数によつて標準評点数を補正するものとする。この場合において、補正項目について定められている補正係数の限度内において処理することができないものについては、その実態に応じ補正を必要とする範囲内において、その限度を超えて補正係数を決定するものとする。
- (2) 4（4）の規定に基づき各部分別に再建築費評点数を求める場合は、施工の程度に応ずる必要な補正を行うものとする。
- (3) 一の部分に該当する補正項目が二以上ある場合の補正係数は、その該当する補正係数を連乗したものによるものとする。

6 再建築費評点数

再建築費評点数は、各部分別の標準評点数に当該部分の補正係数を乗じて得た数値に、その計算単位の数値を乗じて求めた各部分別の再建築費評点数を合計して求めるものとする。

三 比準による再建築費評点数の算出方法

比準による再建築費評点数の算出方法によつて非木造家屋の再建築費評点数を求める場合は、次によつて求めるものとする。

- 1 当該市町村に所在する非木造家屋を、その実態に応じ、構造、程度、規模等の別に区分し、それぞれの区分ごとに標準とすべき非木造家屋を標準非木造家屋として定める。
- 2 標準非木造家屋について、二によつて再建築費評点数を付設する。
- 3 標準非木造家屋以外の非木造家屋で当該標準非木造家屋の属する区分と同一の区分に属するもの（以下本項において「比準非木造家屋」という。）の再建築費評点数は、当該比準非木造家屋と当該標準非木造家屋の各部分別の使用資材、施工量等の相違を考慮し、当該標準非木造家屋の部分別再建築費評点数又は再建築費評点数に比準して付設する。

四 在来分の非木造家屋に係る再建築費評点数の算出方法

在来分の非木造家屋に係る再建築費評点数は、次の算式によつて求めるものとする。ただし、当該市町村に所在する在来分の非木造家屋の実態等からみてこの方法によることが適当でない認められる場合又は個々の在来分の非木造家屋に地方税法第349条第2項各号に掲げる事情があることによりこの方法によることが適当でない認められる場合においては、二又は三によつて再建築費評点数を求めることができるものとする。

(算式)

再建築費評点数＝基準年度の前年度における再建築費評点数×再建築費評点補正率

- 1 基準年度の前年度における再建築費評点数は、前基準年度に適用した固定資産評価基準第2章第1節、第3節及び第4節二によつて求めたものをいう。
- 2 再建築費評点補正率は、基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の東京都（特別区の区域）における物価水準により算定した工事原価に相当する費用の前基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の当該費用に対する割合を基礎として定めたものである。

五 損耗の状況による減点補正率の算出方法

非木造家屋の損耗の状況による減点補正率は、経過年数に応ずる減点補正率によるものとする。ただし、天災、火災その他の事由により当該非木造家屋の状況からみて経過年数に応ずる減点補正率によることが適当でないと認められる場合においては、損耗の程度に応ずる減点補正率によるものとする。

非木造家屋の損耗の状況による減点補正率は、次の「損耗の状況による減点補正率の算出要領」によつて算出するものとする。

[損耗の状況による減点補正率の算出要領]

1 経過年数に応ずる減点補正率

- (1) 経過年数に応ずる減点補正率（以下本節において「経年減点補正率」という。）は、通常の維持管理を行うものとした場合において、その年数の経過に応じて通常生ずる減価を基礎として定めたものであつて、非木造家屋の構造区分に従い、「非木造家屋経年減点補正率基準表」（別表第13）に示されている当該非木造家屋の経年減点補正率によつて求めるものとする。
- (2) 第2節51(2)の表中「率」の欄に定める積雪地域の率と寒冷地域の率を合計した率（以下本節において「木造家屋に係る積雪寒冷補正率」という。）が百分の十八以上の地域に属する市町村に所在する非木造家屋（その構造が「軽量鉄骨造」、「れんが造」又は「コンクリートブロック造」のものに限る。以下本節において同じ。）に対する経年減点補正率は、非木造家屋経年減点補正率基準表の経年減点補正率に、百分の三（木造家屋に係る積雪寒冷補正率が百分の二十五以上の地域に属する市町村に所在する非木造家屋にあつては、百分の五）を一から控除して得られる補正率を乗じて得た率とする。ただし、当該補正率を乗じた経年減点補正率が百分の二十に満たない場合においては、百分の二十とする。

なお、別表第9の2に掲げる市町村が関係する廃置分合又は境界変更（以下本節において「廃置分合等」という。）があつた場合における当該廃置分合等により新たに設置され、又は境界が変更された市町村（以下本節において「廃置分合等後の市町村」という。）の区域のうち廃置分合等の日の前日において別表第9の2に掲げる市町村のいずれかに該当した部分に係る積雪地域又は寒冷地域の級地の区分については、当該部分に対応する従前の市町村の区域に適用された級地の区分を適用するものとし、同節51(2)後段の規定の適用を受ける市町村が関係する廃置分合等があつた場合における当該廃置分合等後の市町村の区域のうち廃置分合等の日の前日において同節51(2)後段の規定の適用を受けた部分に係る積雪地域又は寒冷地域の級地の区分については、当該部分に対応する従前の部分に同節51(2)後段の規定により適用することとされた級地の区分を適用するものとする。

- (3) 経過年数が一年未満であるとき又は経過年数に一年未満の端数があるときは、それぞれ一年未満の端数は、一年として計算するものとする。
- (4) 第1節四ただし書により、増築された部分とその他の部分とに区分しないで一棟の非木造家屋の評点数を付設する場合における経年減点補正率は、それぞれの部分ごとに求めた経年減点補正率に、それぞれの部分の床面積その他適当と認められる基準に基づいて定めたそれぞれの部分の当該非木造家屋全体に占める割合を乗じて得た数値を合計して得た数値によるものとする。

2 損耗の程度に応ずる減点補正率

- (1) 損耗の程度に応ずる減点補正率（以下本節において「損耗減点補正率」という。）は、部分別損耗減点補正率基準表によつて各部分別に求めた損耗残価率に、当該非木造家屋について非木造家屋経年減点補正率基準表によつて求めた経年減点補正率を乗じて各部分別に求めるものとする。損耗残価率は、各部分別の損耗の現況を通常の維持管理を行うものとした場合において、その年数の経過に応じて通常生ずる損耗の状態に修復するものとした場合に要する費用を基礎として定めたものであり、当該非木造家屋の各部分別の損耗の程度に応じ、部分別損耗減点補正率基準表により求めるものとする。ただし、市町村長は、当該市町村に所在する非木造家屋の損耗の程度、構造等の実態からみて部分別損耗減点補正率基準表を適用することが困難であると認める場合その他特に必要があると認める場合は、部分別損耗減点補正率基準表について所要の補正を行い、これを適用することができるものとする。
- (2) 損耗減点補正率は、非木造家屋の各部分別ごとに、当該部分別を通じた損耗の状況に応じて一の損耗減点補正率を求めるものとする。

六 需給事情による減点補正率の算出方法

需給事情による減点補正率は、建築様式が著しく旧式となつている非木造家屋、所在地域の状況によりその価

額が減少すると認められる非木造家屋等について、その減少する価額の範囲において求めるものとする。

第4節 経過措置

- 一 固定資産税に係る令和6年度から令和8年度までの各年度における家屋の評価に限り、第2節二及び第3節二に定める標準評点数並びに第2節四及び第3節四に定める再建築費評点補正率の設定に当たっては、一部の資材における異例かつ急激な価格変動の状況に鑑み、標準評点数及び再建築費評点補正率の基礎とすべき基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の東京都（特別区の区域）における物価水準により算定した工事原価に相当する費用のうち、木材及び鉄鋼に係る資材の価格を、令和3年1月から同年12月までの各月の物価指数の平均値を基礎とした補正率によつて補正することとする。
- 二 固定資産税に係る令和6年度における在来分の家屋の評価に係る再建築費評点補正率は、次のとおりとする。
 - 1 第2節四に定める再建築費評点補正率（木造家屋）1.11
 - 2 第3節四に定める再建築費評点補正率（非木造家屋）1.07
- 三 固定資産税に係る令和6年度から令和8年度までの各年度における家屋の評価に限り、評点一点当たりの価額は、1円に1に定める「物価水準による補正率」と2に定める「設計管理費等による補正率」とを相乗した率を乗じて得た額（小数点以下二位未満は、切り捨てるものとする。）を基礎として市町村長が定めるものとする。この場合においては、第1節三の規定は適用しない。

1 物価水準による補正率

物価水準による補正率は、家屋の工事原価に相当する費用等の東京都（特別区の区域）における物価水準に対する地域的格差を考慮して定めたものであつて、木造家屋及び非木造家屋の区分に従い、次のとおりとする。

(1) 木造家屋

指定市にあつては次表に掲げる率によるものとし、指定市以外の市町村にあつては当該市町村の所在する都道府県における指定市の率によるものとする。ただし、指定市以外の市町村において指定市と著しい物価水準の相違等があるため、市町村長が評価の均衡上指定市と同一の率とすることが適当でないとする場合は、指定市の率と異なる率を定めることができる。この場合において、特別の事情がある場合を除き、0.90から当該指定市の率を超えない範囲で定めるものとする。

指定市	率	指定市	率	指定市	率	指定市	率
札幌市	1.00	特別区	1.00	大津市	0.95	高松市	0.95
青森市	0.95	横浜市	1.00	京都市	1.00	松山市	0.95
盛岡市	0.90	新潟市	0.95	大阪市	1.00	高知市	0.95
仙台市	0.95	富山市	0.95	神戸市	1.00	福岡市	1.00
秋田市	0.95	金沢市	0.95	奈良市	0.95	佐賀市	0.95
山形市	0.95	福井市	0.95	和歌山市	0.95	長崎市	0.95
福島市	0.90	甲府市	0.95	鳥取市	0.95	熊本市	0.95
水戸市	0.95	長野市	0.95	松江市	0.95	大分市	0.95
宇都宮市	0.95	岐阜市	0.95	岡山市	0.95	宮崎市	0.95
前橋市	0.95	静岡市	0.95	広島市	0.95	鹿児島市	0.95
さいたま市	0.95	名古屋市	1.00	山口市	0.95	那覇市	0.95
千葉市	0.95	津市	0.95	徳島市	0.95		

(2) 非木造家屋

全市町村を通じて1.00とする。

2 設計管理費等による補正率

設計管理費等による補正率は、工事原価に含まれていない設計監理費、一般管理費等負担額の費用を基礎として定めたものであつて、全市町村を通じて木造家屋1.05、非木造家屋1.10とする。ただし、木造家屋及び非木造家屋とも床面積がおおむね10平方メートル以下の簡易な構造を有する家屋については設計管理費等による補正率は1.00とする。

- 四 固定資産税に係る令和6年度における在来分の家屋の評価に限り、次に掲げるいずれかの低い価額によつてその価額を求めるものとする。ただし、令和6年1月1日において地方税法第349条第2項第1号に掲げる事情（損壊その他これに類する特別の事情を除く。）がある家屋で、当該事情が令和5年1月2日以降に生じたものについては次の1によつてその価額を求めるものとする。

1 第1節から本節三までによつて求めた家屋の価額

2 当該家屋の令和5年度の価額（令和5年度の家屋課税台帳又は家屋補充課税台帳に価格として登録されたものをいう。）

- 五 固定資産税に係る令和7年度又は令和8年度における在来分の家屋のうち、令和7年1月1日又は令和8年1月1日において地方税法第349条第2項各号に掲げる事情（改築その他これに類する特別の事情を除く。）があるもので、当該事情がそれぞれ令和6年1月2日又は令和7年1月2日以降に生じたものの評価については、次に掲げるいずれかの低い価額によつてその価額を求めるものとし、令和7年1月1日又は令和8年1月1日において同項第1号に掲げる事情のうち改築その他これに類する特別の事情があるもので、当該事情がそれぞれ令和6年1月2日又は令和7年1月2日以降に生じたものの評価については、次の1によつてその価額を求めるものとする。
- 1 第1節から本節三までによつて求めた家屋の価額
 - 2 当該家屋の令和6年度の価額（令和6年度の家屋課税台帳又は家屋補充課税台帳に価格として登録されたものをいう。ただし、令和7年度に本節によつて求めた価額がある家屋について令和8年度において同節によつて価額を求める場合にあっては、令和7年度において同節によつて求めた価額をいう。）
- 六 市町村長は、固定資産税に係る令和6年度における在来分の家屋のうち、令和6年1月1日において地方税法第349条第2項各号に掲げる事情のあるもので、令和6年度の価額を本節四によつて求めることが、当該市町村を通じて固定資産税の課税上著しく均衡を失すると認める場合又は令和6年度における在来分の家屋のうち、これらの事情のあるもの以外のもので、令和6年度の価額を本節四によつて求めることが、固定資産税の課税上極めて不相当と認める場合においては、第1節から本節三までによつて求めた家屋の価額に基づき、各個の家屋相互間の価額との均衡を考慮してその価額を求めることができるものとする。
- 七 市町村長は、固定資産税に係る令和7年度又は令和8年度における在来分の家屋のうち、令和7年1月1日又は令和8年1月1日において地方税法第349条第2項各号に掲げる事情のあるもので、その令和7年度又は令和8年度の価額を本節五によつて求めることが、当該市町村を通じて固定資産税の課税上著しく均衡を失すると認める場合においては、第1節から本節三までによつて求めた家屋の価額に基づき、各個の家屋相互間の価額との均衡を考慮してその価額を求めることができるものとする。
- 八 市町村長は、当分の間、東日本大震災により被災した家屋の損耗の程度に応ずる減点補正率について、第2節五又は第3節五によつて当該家屋の各部分別に求めた損耗残価率に経年減点補正率を乗じて各部分別に求めることが困難な場合には、家屋一棟ごとに求めた損耗残価率に経年減点補正率を乗じて家屋一棟ごとに求めることができるものとする。

別表第8 木造家屋再建築費評点基準表
1 戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
構造部	主体	柱・壁体	14,190	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・一九平方メートル	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの		延べ床面積					
					平面の形状等	1.1 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積110㎡程度で長方形のもの	→ 0.9 正方形に近いもの						
					室数の多少	1.1 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 少ないもの						
					開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの						
					階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの						
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						
					総合補正方式	施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの		→ 0.6 少ないもの				
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						
					部	屋根構造	木造	8,910		〇平方メートル当たり				建床面積
床構造	一階床組	4,870	延べ床面積一・〇平方メートル					延べ床面積						
	二階床組	9,920												
	土間コンクリート打	4,040												
部	基礎	鉄筋コンクリート基礎	13,750	建床上面積部分延べ〇長〇九二メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積					
					地上高	1.13 ← 50cm程度のもの	1.0 40cm程度のもの	→ 0.87 30cm程度のもの						
					平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積110㎡程度の2階建で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの						
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの						

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
外壁	サイディング		9,770	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・三八平方メートル	項目 平面の形状等	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積		
	薄付外装吹付仕上		7,240			凹凸の多いもの 細長いもの	延べ床面積110㎡程度で多少凹凸のあるもの	凹凸のないもの 正方形に近いもの			
	板張		8,740		別補	開口率の大小	1.1 ←	1.0		→ 0.8	
	鋼板	平板	8,150			小さいもの	普通のもの	大きいもの			
	外装タイル		14,470		正方式	階高	1.1 ←	1.0		→ 0.9	
	繊維強化セメント板	スレートボード	6,780			3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの			
	薄型気泡コンクリートパネル薄付外装仕上		8,250		施工の程度	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	
	漆喰壁		13,850			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
上				総合補正方式	施工量の多少	1.5 ←	1.0	→ 0.6			
					施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
内装	クロス貼		6,600	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積二・八一平方メートル	項目 間仕切の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.7	延べ床面積		
	目別	上				23,120	多いもの	普通のもの		少ないもの	
		木質系壁仕上	中		13,400	別補	開口率の大小	1.1 ←		1.0	→ 0.8
			並		4,350		小さいもの	普通のもの		大きいもの	
	塗り壁		19,130		正方式	天井高	1.2 ←	1.0		→ 0.8	
	内装タイル	中	23,910			2.7m程度のもの	2.4m程度のもの	2.1m程度のもの			
		小	19,330		施工の程度	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.7	
	石材系仕上	特	127,200			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		上	88,960		総合補正方式	施工量の多少	1.7 ←	1.0		→ 0.4	
		中	62,630			多いもの	普通のもの	少ないもの			
	並		45,710		施工の程度	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.7	
	メラミン樹脂化粧板		11,680			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
	鋼板		12,220								
	ステンレス板		16,770								
サイディング		15,790									
石膏ボード		2,690									
総合評点方式		中	6,070								
床	項目別	畳	上	7,360	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	施工量の多少		1.0	→ 0.8	延べ床面積	
		並	4,990	普通のもの			少ないもの				
	木質系床仕上	上	7,200	施工の程度		1.2 ←	1.0	→ 0.7			
		中	4,310			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
並		1,550									

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率							
床 仕 上 方 式	項 目 別	カーペット	上	8,600	延べ床面積・ ○平方メートル 当たり仕上面積・ ○平方メートル				延 べ 床 面 積			
			並	2,480								
	別	石材系仕上	特	50,000								
			上	35,270								
			中	24,950								
	評 点	タイル	大	12,860								
			中	10,790								
			小	9,330								
	方 式	合成樹脂張床	中	3,020								
			並	1,620								
	式	合成樹脂塗床		2,840								
		着色コンクリート		4,490								
		モルタル		1,700								
		コンクリート直仕上		560								
総合評点方式		中	4,170									
天 井 仕 上 方 式	項 目 別 評 点	木質系天井仕上	特	12,390	延べ床面積・ ○平方メートル 当たり	施工量の 多少	1.1 ←	1.0	→ 0.8	延 べ 床 面 積		
			上	7,390			多いもの	普通のもの	少ないもの			
			中	5,530			1.2 ←	1.0	→ 0.9			
			並	3,450							程度の良いもの	普通のもの
	方 式	クロス天井		4,320								
		塗り天井		9,660								
		浴室天井		8,280								
		石膏ボード		3,370								
総合評点方式		中	4,100									
屋 根 仕 上 方 式	陸 屋 根	シート防水		3,930	○平方メートル 当たり ○平方 メートル 当たり	施工の 程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建 床 面 積		
		FRP防水		11,500			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		金属板防水		6,790								
上 方 式	勾 配 屋 根	瓦	上	10,360	項目別補正方式	屋根の 形式				1.1 ←	1.0	
			中	9,240			入母屋屋根のもの	切妻屋根のもの				

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率											
屋根	勾配	繊維強化セメント板	化粧スレートボード	6,530	建床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・四〇平方メートル	項目別補正方式	勾配の大小	1.1 ← 7/10 程度のもの	1.0	→ 0.9 3/10 程度のもの	建床面積						
			金属板	鋼板波板			2,280	軒出の大小	1.2 ← 60cm程度もの	1.0		→ 0.9 15cm程度もの					
		鋼板		5,290			施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの							
		銅板	23,640	総合補正方式				施工量の多少	1.4 ← 多いもの	1.0		→ 0.8 少ないもの					
	ステンレス板	7,390	施工の程度			1.1 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの									
	根	アスファルトシングル		3,430		個	大きさ	1.4 ← 大きいもの	1.0	→ 0.9 小さいもの							
		合成樹脂波板		2,240			施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの							
	仕	建材型ソーラーパネル		18,480		個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの							
							(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)										
	上	加算評点項目	天窓	固定式		63,950	個	大きさ	1.4 ← 大きいもの	1.0		→ 0.9 小さいもの	個数				
開閉式				106,300	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの			1.0	→ 0.8 程度の悪いもの							
各部分別共通	加算評点項目	塗装・吹付	並	910	仕方メートル・当たり	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの	延べ床面積							
			断熱材	上			2,900	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの		1.0	→ 0.9 程度の悪いもの					
		中		1,360			使用した口数		排水設備		排水管	7,430	延べ床面積				
		並	930	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。													
建具	上		23,550	延べ床面積一・六〇平方メートル	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積								
	中		16,940		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの									
建築設備	項目別	電気設備	スイッチ配線	5,990	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの	建築設備数							
			コンセント配線	5,920													
			照明設備	9,130													
	ガス設備	使用栓(配管共)	1口配管	23,600	使用した口数	給湯設備	給水管	6,270	延べ床面積								
			2口配管	37,260			塩化ビニル管	2,630									
	給水・給湯設備	給水管	ライニング鋼管	6,270	延べ床面積	給湯管	給湯管	1,790	延べ床面積								
塩化ビニル管			2,630	延べ床面積			延べ床面積										
給湯管		1,790	延べ床面積		延べ床面積	延べ床面積		延べ床面積	延べ床面積								
排水設備		排水管		7,430			延べ床面積			延べ床面積	延べ床面積	延べ床面積					
総合評点方式	規模別	種別	電気	ガス	給水給湯	排水		計	延べ床面積一・四〇平方メートル				施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0	→ 0.8 少ないもの	
			200㎡	3,330	180	250	260	4,020		施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0					→ 0.7 程度の悪いもの
			150㎡	3,550	240	340	340	4,470									
			110㎡	3,620	330	390	400	4,740									
66㎡	4,640	350	550	560	6,100												

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築設備	電気設備	ドアホン	50,900	一式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	0.3 通話型のもの	建築設備		
	給水	使用口		1,100	1個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		0.7 → 程度の悪いもの	
		(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、流し台（ステンレス張）、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。									
		給湯	給湯器			227,000	1個	号数		1.1 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの
	給湯器		追焚機能の有無		1.0 あるもの			0.6 ないもの			
	給湯設備	給湯器（貯湯式）		314,100	1個	容量の大きさ	1.1 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの		0.85 → 300L程度のもの	
		給湯器（貯湯式）				施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		0.7 → 程度の悪いもの	
	衛生設備	便器	和式	非水洗式	40,650	1個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの		1.0 普通のもの	0.8 → 程度の悪いもの
			和式	水洗式	47,690						
		小便器	非水洗式	11,410							
			水洗式	39,500							
		洋式（水洗式）		64,400							
	洗面器		46,700	1個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.7 → 程度の悪いもの			
	洗面化粧台	洗面化粧台		66,630	1個	間口法	1.4 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの		0.9 → 60cmのもの	
		洗面化粧台				施工の程度	2.0 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		0.7 → 程度の悪いもの	
洗濯流し	洗濯流し・汚物流し		54,360	1個	間口法		1.0 50cmのもの	0.9 → 45cmのもの			
	洗濯流し・汚物流し				施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.7 → 程度の悪いもの			
浴槽	上		314,120	1個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	0.8 → 小さいもの			
	並		51,620		施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.9 → 程度の悪いもの			

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建 算 築 評 点 設 項 備 目	加 衛	ユニットバス	362,840	一	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		建	
				個	大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの		
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	算	ハーフユニットバス	250,610	一	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの		築	
				個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	築 評 点 設 項 備 目	生	浴室換気乾燥機	54,850	一	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	設
					個					
		評	ユニットシャワー	192,580	一	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの	設
					個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		点	流し台（ステンレス張）	51,300	一	間口法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	備
					個	施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
		項 備 目	ミニシステムキッチン	110,100	一	間口法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの	数
	個				施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		
	システムキッチン		319,200	一	間口法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの		
個		施工の程度		1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの				
目	レンジフードファン	33,290	一	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	数		
	個									
冷 暖 房 設 備	空調設備（ビルトイン方式）	8,900	対・トル 象○ル 床平当 面方 積メ ー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積		

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
建築設備	加算	冷暖房設備	床暖房設備	15,420	対・トル当たり ○平方メートル	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積	
		換気設備	換気設備（住宅用）	590		延べ床面積・ ○平方メートル当たり	機能	3.0 給気・排気ともにダクト使用のもの 1.7 給気・排気のいずれかにダクト使用のもの	1.0 換気扇・換気口のみのも		延べ床面積
	設備	項目	搬設	ホームエレベーター	1,818,000		一 台	積載量	1.1 ← 200kg（3人乗り）のもの	1.0 150kg（2人乗り）のもの	
						着床数		1.1 ← 3箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
						施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
	仮設工事			3,800	延べ床面積・ ○平方メートル当たり	規模	1.09 ← 220㎡程度のもの	1.0 110㎡程度のもの	→ 0.91 55㎡程度のもの	延べ床面積	
	その他工事	雑工事		部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の4%			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		階段		267,820		一 個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個数
		バルコニー		52,700		面平方メートル ○ト	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	面積
		床間	本床	特	446,940	一式（幅一・八メートル奥行○・九メートル） メートル ○・三六	施工量の多少	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 幅1.8mのもの	→ 0.7 幅0.9mのもの	個数
上	192,110										
中	89,150										
床脇	並		37,140	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの		1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
	特		348,900								
	上		144,810								
付け書院	中		69,530								
	並		34,650								
	特		234,520								
		上	100,130								
		並	40,690								

(注) 1.18を上限、0.91を下限とする。

2 集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
構造	柱・壁	柱・壁	12,960	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・〇平方メートル	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの		延べ床面積					
					平面の形状等	1.1 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積165㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 凹凸のないもの 正方形に近いもの						
					室数の多少	1.1 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 大部屋の多いもの						
					開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの						
					階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの						
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						
					総合補正方式	1.6 ← 施工量の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの						
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						
					屋根構造	木造	8,910	〇平方メートル当たり一・〇平方メートル						建床面積
					部	床	一階床組	4,870		延べ床面積一・〇平方メートル				
二階床組	9,920													
土間コンクリート打	4,040													
部	基礎	鉄筋コンクリート基礎	12,910	建立床上面積一・延長〇平方メートル当たり	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積					
					地上高	1.15 ← 60cm程度のもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.85 30cm程度のもの						
					平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 建床面積165㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの						
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
外壁仕上	サイディング		7,080	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・〇平方メートル	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 1.0 → 0.9 凹凸の多いもの 細長いもの	延べ床面積165㎡程度で多少凹凸のあるもの	凹凸のないもの 正方形に近いもの	延べ床面積					
	薄付外装吹付仕上		5,250			開口率の大小	1.5 ← 1.0 → 0.7 小さいもの	普通のもの	大きいもの						
	板張		6,340		階高	1.1 ← 1.0 → 0.9 3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの							
	鋼板	平板	5,910		施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9 程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの							
	外装タイル		10,490			総合補正方式	施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.6 多いもの	普通のもの		少ないもの				
	繊維強化セメント板	スレートボード	4,920		施工の程度		1.2 ← 1.0 → 0.9 程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの						
	薄型気泡コンクリートパネル薄付外装仕上		5,980		項目別補正方式	間仕切の多少	1.3 ← 1.0 → 0.7 多いもの	普通のもの	少ないもの						
	漆喰壁		10,040			開口率の大小	1.3 ← 1.0 → 0.7 小さいもの	普通のもの	大きいもの						
内装仕上	クロス貼		6,580	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積二・八〇平方メートル	項目別補正方式	天井高	1.2 ← 1.0 → 0.8 2.7m程度のもの	2.4m程度のもの	2.1m程度のもの	延べ床面積					
	項目別評点方式	木質系壁仕上	上			23,040	施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.7 程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの				
			中		13,350	総合補正方式	施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの	普通のもの		少ないもの				
			並		4,340		施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.7 程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの				
	塗り壁		19,060		項目別補正方式	石材系仕上	特	126,750	総合補正方式		施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの	普通のもの	少ないもの	
	内装タイル	中	23,820			上	88,640	施工の程度			1.2 ← 1.0 → 0.7 程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
		小	19,260		中	62,410	項目別補正方式				メラミン樹脂化粧板	11,640	総合補正方式	施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの
	鋼板	特	126,750		並	45,550		項目別補正方式	石膏ボード		2,680	総合補正方式		施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの
		上	88,640		項目別補正方式	鋼板	12,180		総合補正方式		施工量の多少		2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの	普通のもの	少ないもの
		中	62,410			ステンレス板	16,710	項目別補正方式			サイディング	15,730	総合補正方式	施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの
		並	45,550		鋼板	12,180	項目別補正方式		石膏ボード		2,680	総合補正方式		施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの
	メラミン樹脂化粧板		11,640		項目別補正方式	石膏ボード		2,680	総合補正方式		施工量の多少		2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの	普通のもの	少ないもの
	鋼板		12,180			項目別補正方式	石膏ボード	2,680			総合補正方式	施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの	普通のもの	少ないもの
	ステンレス板		16,710		項目別補正方式		石膏ボード	2,680	総合補正方式			施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの	普通のもの	少ないもの
サイディング		15,730	項目別補正方式	石膏ボード		2,680	総合補正方式	施工量の多少		2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの	普通のもの	少ないもの			
石膏ボード		2,680		項目別補正方式	石膏ボード	2,680		総合補正方式	施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの	普通のもの	少ないもの			
総合評点方式		中	6,050		項目別補正方式	石膏ボード	2,680		総合補正方式	施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.4 多いもの	普通のもの	少ないもの		
床仕上	項目別評点方式	畳	上	7,360		項目別補正方式	施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.7 程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの	延べ床面積			
			並	4,990											
	木質系床仕上	上	7,200												
		中	4,310												
総合評点方式		中	6,050	項目別補正方式	施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.7 程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	延べ床面積						
項目別評点方式		並	1,550												

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率					
床上仕	項目別評点方式	カーペット	上	8,600	延べ床面積・〇平方メートル当たり仕上面積・〇平方メートル					
			並	2,480						
		石材系仕上	特	50,000						
			上	35,270						
			中	24,950						
		タイル	大	12,860						
			中	10,790						
			小	9,330						
		合成樹脂張床	中	3,020						
			並	1,620						
		合成樹脂塗床		2,840						
		着色コンクリート		4,490						
		モルタル		1,700						
	コンクリート直仕上		560							
総合評点方式	中	3,800								
天井仕上	項目別評点方式	木質系天井仕上	上	7,390	延べ天井面積・〇平方メートル当り	施工量の多少	1.1 ←	1.0	→ 0.8	
			中	5,530			多いもの	普通のもの	少ないもの	
			並	3,450						
	クロス天井		4,320	施工の程度		1.2 ←	1.0	→ 0.9		
	塗り天井		9,660			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	浴室天井		8,280							
	石膏ボード		3,370							
総合評点方式	中	3,970								
屋根仕上	陸屋根	シート防水		3,930	建床面積・〇平方メートル当り	施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	
		F R P 防水		11,500			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
		金属板防水		6,790						
	勾配屋根	瓦	上	9,620	建床面積・〇平方メートル当り仕上面積・三〇平方メートル	項目別補正方式	屋根の形式	1.1 ←	1.0	
			中	8,580				入母屋屋根のもの	切妻屋根のもの	
		繊維強化セメント板	化粧スレートボード	6,070			勾配の大小	1.1 ←	1.0	→ 0.9
		金属板	鋼板波板	2,110				$\frac{7}{10}$ 程度のもの	$\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	$\frac{3}{10}$ 程度のもの
			鋼板	4,910			軒出の大小	1.2 ←	1.0	→ 0.9
			銅板	21,950				60cm程度のもの	45cm程度のもの	15cm程度のもの
		ステンレス板	6,860	施工の程度			1.1 ←	1.0	→ 0.9	
アスファルトシングル	3,180	程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの					
合成樹脂波板		2,080	総合補正方式	施工量の多少	1.4 ←	1.0	→ 0.8			
					多いもの	普通のもの	少ないもの			

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率											
屋根仕上					延べ床面積・三〇平方メートル・当り	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積							
各部分別共通	加算評点項目	塗装・吹付	並	910	仕方上面積・三〇平方メートル・当り	施工の程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの								
		断熱材	上	2,900													
			中	1,360													
			並	930													
(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)																	
建具	上				26,340	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積							
	中				20,880	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの								
建築設備	項目別	電気設備		スイッチ配線	5,990	一	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築設備数						
				コンセント配線	5,920												
				照明設備	9,130												
	ガス設備	使用栓(配管共)		1口配管	23,600	個											
				2口配管	37,260												
	給水・給湯設備	給水管		ライニング鋼管	6,270	使用した口数											
				塩化ビニル管	2,630												
				給湯管	1,790												
	排水設備		排水管		7,430	一個					建築設備数						
	総合評点方式	種別		電気	ガス	給水給湯	排水	計	延べ床面積・三〇平方メートル・当り	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積			
330㎡		4,420	110	300	240	5,070											
165㎡		4,890	220	480	490	6,080											
82.5㎡		5,390	440	960	980	7,770											
加算評点項目	電気設備		ドアホン		50,900	一式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	0.3 通話型のもの	建築設備数						
	給水	使用口				1,100	一個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの					
		(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、流し台(ステンレス張)、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。															
		給湯	給湯器										227,000	一個	号数	1.1 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの
給湯器				227,000	追焚機能の有無		1.0 あるもの	0.6 ないもの									
							施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの							

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
建築	加	給水・給湯設備	給湯器 (貯湯式)	314,100	1	容量の大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.85	個	建築		
						460L程度のも	370L程度のも	300L程度のも					
							施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7			
							程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
	算	衛	便	和式	非水洗式	40,650	1	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.8	個	建築
				水洗式	47,690	程度の良いもの							
			器	小	非水洗式	11,410	1	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.8	個	建築
					水洗式	39,500							
				洋式(水洗式)	64,400								
		洗面器	46,700	1	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	個	建築			
							程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
	評	生	洗面化粧台	間口寸法	120cmのもの	66,630	1	1.4 ←	1.0	→ 0.9	個	建築	
				75cmのもの	60cmのもの								
			施工の程度	2.0 ←	1.0	→ 0.7	個	建築					
程度の良いもの			普通のもの	程度の悪いもの									
点	設	浴槽	上	314,120	1	大きさ	1.5 ←	1.0	→ 0.8	個	建築		
			大きいもの	120cm×75cm×60cmのもの	小さいもの								
			並	51,620	1	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.9	個	建築		
						程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					
設	備	ユニットバス	362,840	1	型式	1.3 ←	1.0		個	建築			
					シャワーのほか洗面器、便器付のもの	シャワー付のもの							
					大きさ	1.25 ←	1.0	→ 0.9	個				
						240cm×160cmのもの	180cm×140cmのもの	160cm×120cmのもの					
						施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	個	建築		
						程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					
項	備	ハーフユニットバス	250,610	1	大きさ	1.3 ←	1.0		個	建築			
					200cm×160cmのもの	160cm×160cmのもの							
						施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	個	建築		
						程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					
目	備	浴室換気乾燥機	54,850	1	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	個	建築			
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの						
		ユニットシャワー	192,580	1	大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.8	個	建築			
									160cm×80cmのもの		120cm×80cmのもの	80cm×80cmのもの	
						施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	個	建築		
						程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築設備	加算評価点	衛生	流し台（ステンレス張）	51,300	1個	間口法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	建築設備
						施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
		生設備	ミニシステムキッチン	110,100	1個	間口法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの	
						施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの	
		備	システムキッチン	319,200	1個	間口法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの	
						施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの	
	設備項目	冷暖房設備	空調設備（ビルトイン方式）	8,900	対・トル象床面積1㎡当たり	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積
			床暖房設備	15,420	対・トル象床面積1㎡当たり	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積
		換気設備	換気設備（住宅用）	1,370	延方メートル床面積1㎡当たり	機能	2.0 給気・排気ともにダクト使用のもの	1.0 給気・排気のいずれかにダクト使用のもの	0.5 換気扇・換気口のみ	延べ床面積
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	延べ床面積
仮設工事			3,030	延方メートル床面積1㎡当たり	規模	1.24 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 165㎡程度のもの	→ 0.92 85㎡程度のもの	延べ床面積	
その他工事	雑工事		部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の4%			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	階段		267,820		1個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個数
	バルコニー		52,700		面積1㎡当たり	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	面積
	床間	本床	中	89,150	1奥行（幅・九メートル）	施工量の多少	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 幅1.8mのもの	→ 0.7 幅0.9mのもの	個数
			並	37,140						
		床脇	中	69,530		施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
並			34,650							

(注) 1.47を上限、0.92を下限とする。

3 事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
構造部	柱・壁体	柱・壁体	11,660	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・八〇平方メートル	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの		延べ床面積					
					平面の形状等	1.1 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 延べ床面積165㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 規模の大きいもの 正方形に近いもの						
					室数の多少	1.1 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 大部屋の多いもの						
					開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの						
					階高	1.1 ← 3.0m程度のももの	1.0 2.7m程度のももの	→ 0.9 2.4m程度のももの						
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						
					総合補正方式	1.6 ← 施工量の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの						
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						
					屋根構造	木造	8,910	〇平方メートル当たり一・〇平方メートル						建床面積
					部	床	一階床組	4,870		延べ床面積一・〇平方メートル				延べ床面積
二階床組	9,920													
土間コンクリート打	4,040													
部	基礎	鉄筋コンクリート基礎	12,580	建床上面積一部分延長一・〇平方メートル当たり	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積					
					地上高	1.14 ← 60cm程度のももの	1.0 45cm程度のももの	→ 0.86 30cm程度のももの						
					平面の形状等	1.2 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 建床面積165㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 規模の大きいもの 正方形に近いもの						
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
外壁仕上	サイディング		8,490	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・二〇平方メートル	項目別	平面の形状等	1.3 ←	1.0	→ 0.7	延べ床面積	
	薄付外装吹付仕上		6,300			規模の小さいもの 細長いもの	延べ床面積165㎡程度で多少凹凸のあるもの	規模の大きいもの 正方形に近いもの			
	板張		7,600		開口率の大小	1.3 ←	1.0	→ 0.8			
	鋼板	平板	7,090			小さいもの	普通のもの	大きいもの			
	外装タイル		12,580		階高	1.1 ←	1.0	→ 0.9			
	繊維強化セメント板	スレートボード	5,900			3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの			
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		7,170		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
	漆喰壁		12,040			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
			総合補正方式	施工量の多少	1.9 ←	1.0	→ 0.5				
			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9					
内壁仕上	クロス貼		4,930	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積二・一〇平方メートル	項目別	間仕切の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積	
	木質系壁仕上	上	17,280			多いもの	普通のもの	少ないもの			
		中	10,010		開口率の大小	1.3 ←	1.0	→ 0.7			
		並	3,250			小さいもの	普通のもの	大きいもの			
	塗り壁		14,300		天井高	1.2 ←	1.0	→ 0.8			
	内装タイル	中	17,870			2.7m程度のもの	2.4m程度のもの	2.1m程度のもの			
		小	14,440		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7			
	石材系仕上	特	95,060			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		上	66,480			総合補正方式	施工量の多少	2.0 ←	1.0		→ 0.4
		中	46,800		施工の程度		1.2 ←	1.0	→ 0.7		
	並	34,160			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
	メラミン樹脂化粧板		8,730								
	鋼板		9,130								
	ステンレス板		12,530								
サイディング		11,800									
石膏ボード		2,010									
床仕上	項目別	畳	上	7,360	施工量の多少	1.0	→ 0.8	延べ床面積			
			並	4,990					普通のもの	少ないもの	
	木質系床仕上	上	7,200	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7				
		中	4,310						程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの
		並	1,550								
	カーペット	上	8,600								
並		2,480									

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
各部分別共通	加算	塗装・吹付		並	910	仕方メートル・当り ○た 平り	[断熱材のみ] 施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)				
		断熱材		上	2,900			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					
	中			1,360											
	並			930											
建具	上				17,360	延べ床面積 ○・五 平方メートル	施工量の多少	1.2 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積				
	中				13,650			多いもの	普通のもの	少ないもの					
	並				10,450			施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	程度の悪いもの		
建築設備	項目別	電気設備		スイッチ配線		5,990	一	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建築設備数			
				コンセント配線		5,920			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
				照明設備		9,130									
	ガス設備	使用栓(配管共)		1口配管		23,600	個								
				2口配管		37,260									
	給水・給湯設備	給水管		ライニング鋼管		6,270	使用た り 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。				使用口数			
				塩化ビニル管		2,630									
				給湯管		1,790									
	排水設備		排水管		7,430	一個						建築設備数			
	総合評点方式	種別		電気	ガス	給水給湯	排水	計	延べ床面積 ○た り 平	施工量の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積	
規模別		330 m ²	3,740	70	100	110	4,020	多いもの			普通のもの	少ないもの			
		165 m ²	4,090	140	170	180	4,580	施工の程度			1.5 ←	1.0	→ 0.7		程度の悪いもの
		82.5 m ²	4,540	280	270	290	5,380	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					
加算	電気設備		ドアホン		50,900	一式	施工の程度		1.0	0.3	カメラ付のもの 通話型のもの	建築設備数			
	給水・給湯設備	使用口		1,100		個	施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	程度の悪いもの	(注) 使用口は、洗面器、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー及び流し台(ステンレス張)の使用口以外を対象とする。			
								号数	1.1 ←	1.0	→ 0.9		28号程度のもの	24号程度のもの	20号程度のもの
								追焚機能の有無		1.0	0.6		あるもの	ないもの	
		給湯器		227,000	個	施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	程度の悪いもの					

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築 算衛 生 設 項 備 目	給水・給湯設備	給湯器 (貯湯式)		314,100	一	容量の大きさ	1.1 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの	→ 0.85 300L程度のもの	建築 設 備 数
					個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
	便器	和式	非水洗式	40,650	一	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
			水洗式	47,690						
		小便器	非水洗式	11,410	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
			水洗式	39,500						
			洋式(水洗式)	64,400						
	洗面器		46,700	一	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	浴槽	上	314,120	一	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの		
		並	51,620	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	ユニットバス			362,840	一	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		
					個	大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの	
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	HALFユニットバス			250,610	一	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの		
					個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
浴室換気乾燥機		54,850	一	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
ユニットシャワー			192,580	一	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの		
				個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
流し台(ステンレス張)		51,300	一	間寸法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの			
			個	施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	加算評価項目	冷暖房設備 空調設備（ビルトイン方式）	8,900	対・トル ○平 対象床面積 方メー ー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積
		床暖房設備	15,420		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	換気設備	換気扇・換気口	12,080	一 個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建築設備数
仮設工事			2,210	延方メー べー 床面積 ・ トル 当 た り 平	規模	1.14 ← 1,000㎡程度 のもの	1.0 165㎡程度 のもの	→ 0.94 85㎡程度 のもの	延べ床面積
その他工事	雑工事		部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の3%		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	

(注) 1.48を上限、0.94を下限とする。

4 病院用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造	柱・壁体	9,720	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・五〇平方メートル	項目別補正方式	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの		延べ床面積
					平面の形状等	1.1 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 延べ床面積231㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 規模の大きいもの 正方形に近いもの	
					室数の多少	1.1 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 大部屋の多いもの	
					開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの	
					階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの	
					施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
					総合補正方式	施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの	
	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの					
	部	屋根構造	木造	8,910	建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				建床面積
		床構造	一階床組	4,870	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				延べ床面積
二階床組			9,920						
		土間コンクリート打	4,040						
部	基礎	鉄筋コンクリート基礎	12,180	建立上り部分延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・五〇平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積
					地上高	1.13 ← 60cm程度のもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.87 30cm程度のもの	
					平面の形状等	1.2 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 建床面積231㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 規模の大きいもの 正方形に近いもの	
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
外壁仕上	サイディング		5,660	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積〇・八〇平方メートル	項目 平面の形状等	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積
	薄付外装吹付仕上		4,200			規模の小さいもの 細長いもの	延べ床面積231㎡程度で多少凹凸のあるもの	規模の大きいもの 正方形に近いもの	
	板張		5,070		開口率の大小	1.2 ←	1.0	→ 0.8	
	鋼板	平板	4,720			小さいもの	普通のもの	大きいもの	
	外装タイル		8,390		階高	1.1 ←	1.0	→ 0.9	
	繊維強化セメント板	スレートボード	3,930			3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの	
	薄型気泡コンクリートパネル薄付外装仕上		4,780		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	
	漆喰壁		8,030			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
			総合補正方式	施工量の多少	1.7 ←	1.0	→ 0.6		
			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
内壁仕上	クロス貼		4,700	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積二・〇平方メートル	項目 間仕切の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積
	木質系壁仕上	上	16,460			多いもの	普通のもの	少ないもの	
		中	9,540		開口率の大小	1.0	→ 0.8		
		並	3,100			普通のもの	大きいもの		
	塗り壁		13,620		天井高	1.2 ←	1.0	→ 0.8	
	内装タイル	中	17,020			2.7m程度のもの	2.4m程度のもの	2.1m程度のもの	
		小	13,760		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7	
	石材系仕上	特	90,540			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
		上	63,320			総合補正方式	1.6 ←	1.0	
		中	44,580		施工量の多少		多いもの	普通のもの	
	メラミン樹脂化粧板		8,320		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7	
	鋼板		8,700						
	鉛合板		28,000						
	ステンレス板		11,940						
サイディング		11,240							
石膏ボード		1,920							
床仕上	項目 畳	上	7,360	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	施工量の多少	1.0	→ 0.8	延べ床面積	
		並	4,990			普通のもの	少ないもの		
	木質系床仕上	上	7,200	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7		
		中	4,310		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
		並	1,550						
	カーペット	上	8,600						
並		2,480							

病院用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率							
床	仕評点	項目別	石材系仕上	特	50,000	延べ床面積・ ○平方メートル 当たり仕上面積・ ○平方メートル					延べ床面積	
				上	35,270							
				中	24,950							
				並	18,070							
				タイル	大							12,860
					中							10,790
					小							9,330
				合成樹脂張床	中							3,020
					並							1,620
				合成樹脂塗床	2,840							
				着色コンクリート	4,490							
				モルタル	1,700							
コンクリート直仕上	560											
鉛合板	14,000											
天井	仕上	木質系天井仕上	中	5,530	延べ床面積・ ○平方メートル 当り仕上面積・ ○平方メートル	施工量の多少	1.1 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積		
			並	3,450			多いもの	普通のもの	少ないもの			
			クロス天井	4,320		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
			塗り天井	9,660			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
			浴室天井	8,280								
			鉛合板	17,180								
石膏ボード	3,370											
屋根	仕上	陸屋根	シート防水	3,930	建床面積・ ○平方メートル 当り・ ○平方	施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建床面積		
			F R P 防水	11,500			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
			金属板防水	6,790								
		勾配屋根	瓦	上	9,620	建床面積・ ○平方メートル 当り・ ○平方メートル	項目別補正	勾配の大小	1.1 ←		1.0	→ 0.9
				中	8,580				$\frac{7}{10}$ 程度のもの		$\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	$\frac{3}{10}$ 程度のもの
			繊維強化セメント板	化粧スレートボード	6,070		軒出の大小	1.2 ←	1.0		→ 0.9	
			金属板	鋼板波板	2,110			60cm程度のもの	45cm程度のもの		15cm程度のもの	
				鋼板	4,910		施工の程度	1.1 ←	1.0		→ 0.9	
				銅板	21,950			程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの	
				ステンレス板	6,860							
アスファルトシングル	3,180	総合補正方式	施工量の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8						
合成樹脂波板	2,080			多いもの	普通のもの	少ないもの						
					施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積			
						程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
各部分別共通	加算評点項目	塗装・吹付		並	910	仕方 上 メ ー ト ル 一 ・ 当 り ○ た り	[断熱材のみ] 施工の 程 度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)			
		断熱材		上	2,900			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
				中	1,360									
				並	930									
建 具	上				31,810	延べ 床 面 積 一 ・ 九 四 平 方 メ ー ト ル	施工量 の 多 少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ 床 面 積			
	中				24,510			多いもの	普通のもの	少ないもの				
	並				19,000			施工の 程 度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	程度の良いもの	普通のもの
建 設 備	項 目 別 評 点 方 式	電気設備		スイッチ配線	5,990	一	施工の 程 度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建 築 設 備 数			
				コンセント配線	5,920			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
				照明設備	9,130									
	給水・給湯設備	使用栓(配管共)		1口配管	23,600	個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。	使用 口 数			使 用 口 数			
				2口配管	37,260									
		給水管	ライニング鋼管	6,270	使用 口 一 口 個									
	塩化ビニル管		2,630											
	給湯管		1,790											
	排水設備		排水管	7,430	一個							建 築 設 備 数		
	総 合 評 点 方 式	種別		電気	ガス	給水 給湯	排水	計	延べ 床 面 積 一 ・ ○ 平 方	施工量 の 多 少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ 床 面 積
規模別		462 m ²	3,130	60	110	120	3,420	多いもの			普通のもの	少ないもの		
		231 m ²	3,490	100	190	190	3,970	施工の 程 度			1.5 ←	1.0	→ 0.7	
		115.5 m ²	4,890	200	260	250	5,600							
加 算 評 点 項 目	電気設備		ドアホン		50,900	一 式	施工の 程 度		1.0	0.3	建 設 備 数			
	給 水 ・ 給 湯 設 備	使用口		1,100		一 個	施工の 程 度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	建 設 備 数			
								程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
	給湯器		227,000		一 個	号数	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建 設 備 数				
追焚機能の有無							28号程度のもの	24号程度のもの	20号程度のもの		あるもの	ないもの		
					施工の 程 度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			

病院用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	給水・給湯設備	給湯器 (貯湯式)		314,100	1 個	容量の大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.85	建築
						460L程度のもの	370L程度のもの	300L程度のもの		
	給水・給湯設備				1 個	施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	建築
						程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	衛生設備	和式便器	非水洗式	40,650	1 個	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.8	建築
			水洗式	47,690						
		小便器	非水洗式	11,410						
			水洗式	39,500						
		洋式(水洗式)		64,400						
	洗面器		46,700	1 個	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建築	
	衛生設備	洗濯流し・汚物流し		54,360	1 個	間口寸法		1.0	→ 0.9	建築
						50cmのもの	45cmのもの			
	衛生設備	浴槽	上	314,120	1 個	大きさ	1.5 ←	1.0	→ 0.8	建築
			並	51,620						
	衛生設備	ユニットバス		362,840	1 個	型式	1.3 ←	1.0		建築
シャワーのほかに洗面器、便器付のもの						シャワー付のもの				
大きさ						1.25 ←	1.0	→ 0.9		
衛生設備	ユニットバス		362,840	1 個	240cm×160cmのもの	180cm×140cmのもの	160cm×120cmのもの		建築	
					施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9		
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
衛生設備	ハーフユニットバス		250,610	1 個	大きさ	1.3 ←	1.0		建築	
					200cm×160cmのもの	160cm×160cmのもの				
衛生設備				1 個	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	建築	
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
衛生設備	浴室換気乾燥機		54,850	1 個	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	建築	
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		建築	

病院用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築設備	衛生設備	ユニットシャワー	192,580	1 個	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの	建築設備数	
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	備	流し台（ステンレス張）	51,300	1 個	間口法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	建築設備数	
					施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	項目	冷暖房設備	空調設備（ビルトイン方式）	8,900	対・トル 象○床 平方 面方 積メ ー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積
						床暖房設備	15,420	対・トル 象○床 平方 面方 積メ ー	施工の程度	
換気設備	換気扇・換気口	12,080	1 個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建築設備数		
				仮設工事	3,030	延方 べメ ー 床 面 積 ト ル 一 当 た り 平	規模	1.23 ← 1,000㎡程度 のもの	1.0 231㎡程度 のもの	→ 0.92 85㎡程度 のもの
その他工事	雑工事	部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の5%	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの			1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		

(注) 1.47を上限、0.92を下限とする。

5 ホテル、旅館用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
構造	主	柱・壁	12,310	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・九〇平方メートル	項	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの	延べ床面積						
					目	平面の形状等	1.1 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積165㎡程度で多少凹凸のあるもの		→ 0.9 凹凸のないもの 正方形に近いもの					
					補	室数の多少	1.1 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 大部屋の多いもの					
					正	開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの		→ 0.8 大きいもの					
					方	階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの		→ 0.9 2.4m程度のもの					
					式	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの					
					総合補正方式	施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの		→ 0.6 少ないもの					
					総合補正方式	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの					
					部	屋根構造	木造	8,910		建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					建床面積
床構造	一階床組	4,870	延べ床面積一・〇平方メートル					延べ床面積							
	二階床組	9,920													
	土間コンクリート打	4,040													
基礎	鉄筋コンクリート基礎	12,580							建床面積一・〇平方メートル当たり立上り部分延長一・六メートル						
										地上高	1.14 ← 60cm程度のもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.86 30cm程度のもの		
										平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 建床面積165㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの		
			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの									

ホテル、旅館用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位								
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率									
外壁仕上	サイディング		7,780	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・一〇平方メートル	項目別補正方式	平面の形状等 凹凸の多いもの 細長いもの	1.5 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積						
	薄付外装吹付仕上		5,770				開口率の大小 小さいもの	1.2 ←	1.0		→ 0.9					
	板張		6,970		階高 3.0m程度のもの	1.1 ←		1.0	→ 0.9							
	鋼板	平板	6,500			施工の程度 程度の良いもの	1.2 ←	1.0	→ 0.9							
	外装タイル		11,530		総合補正方式		施工量の多少 多いもの	2.0 ←	1.0		→ 0.6					
	繊維強化セメント板	スレートボード	5,410			施工の程度 程度の良いもの		1.2 ←	1.0		→ 0.9					
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		6,570		延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・一〇平方メートル		間仕切の多少 多いもの	1.3 ←	1.0		→ 0.9					
	漆喰壁		11,040			開口率の大小 小さいもの		1.2 ←	1.0		→ 0.8					
内壁仕上	クロス貼		5,870	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積二・五〇平方メートル	項目別補正方式		天井高 2.7m程度のもの	1.2 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積					
	木質系壁仕上	上	20,570			施工の程度 程度の良いもの		1.2 ←	1.0	→ 0.7						
		中	11,920		総合補正方式		施工量の多少 多いもの	1.9 ←	1.0	→ 0.6						
		並	3,870			施工の程度 程度の良いもの		1.2 ←	1.0	→ 0.7						
	塗り壁		17,020		延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・一〇平方メートル		開口率の大小 小さいもの	1.2 ←	1.0	→ 0.8						
	内装タイル	中	21,270			天井高 2.7m程度のもの		2.7m程度のもの	2.4m程度のもの	2.1m程度のもの						
		小	17,200		石材系仕上		特	113,170	総合補正方式	施工量の多少 多いもの		1.0	→ 0.6			
	石材系仕上	上	79,150			上	79,150	普通のもの				少ないもの				
		中	55,720		並		40,670									
		並	40,670				メラミン樹脂化粧板		10,400							
	鋼板		10,870			延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・一〇平方メートル		施工量の多少 多いもの	1.0	→ 0.8						
	ステンレス板		14,920		普通のもの		少ないもの									
	サイディング		14,050						1.2 ←	1.0		→ 0.7				
	石膏ボード		2,400										程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
床仕上	項目別評点方式	畳	上	7,360		延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・一〇平方メートル		施工の程度 程度の良いもの			1.2 ←					1.0
			並	4,990												
	木質系床仕上	上	7,200													
		中	4,310													
		並	1,550													

ホテル、旅館用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
床 目 別 仕 評 点 上 方 式	カーペット	上	8,600	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・〇平方メートル					延べ床面積		
		並	2,480								
	石材系仕上	特	50,000								
		上	35,270								
		中	24,950								
	タイル	並	18,070								
		大	12,860								
		中	10,790								
	合成樹脂張床	小	9,330								
		中	3,020								
	合成樹脂塗床	並	1,620								
			2,840								
	着色コンクリート		4,490								
	モルタル		1,700								
コンクリート直仕上		560									
天 井 仕 上	木質系天井仕上	特	12,390	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・〇平方メートル	施工量の多少	1.1 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積		
		上	7,390			多いもの	普通のもの	少ないもの			
		中	5,530			1.2 ←	1.0	→ 0.9			
		並	3,450							程度の良いもの	普通のもの
	クロス天井		4,320								
	塗り天井		9,660								
	浴室天井		8,280								
石膏ボード		3,370									
屋 根 仕 上	陸屋根	シート防水	3,930	メートル平方メートル当たり一平方メートル	施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建		
		F R P 防水	11,500			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		金属板防水	6,790								
根 配 屋 上	瓦	上	9,620	建床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・三〇平方メートル	項目別補正方式	屋根の形式	1.1 ←	1.0	床面積		
		中	8,580				入母屋屋根のもの	切妻屋根のもの			
	繊維強化セメント板	化粧スレートボード	6,070			1.1 ←	1.0	→ 0.9			
	金属板	鋼板波板	2,110			$\frac{7}{10}$ 程度のもの	$\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	$\frac{3}{10}$ 程度のもの			
		鋼板	4,910			1.2 ←	1.0	→ 0.9			
		銅板	21,950							軒出の大小	60cm程度のもの
	ステンレス板	6,860	1.1 ←			1.0	→ 0.9				
	アスファルトシングル	3,180						施工の程度		程度の良いもの	普通のもの
合成樹脂波板	2,080	1.5 ←	1.0	→ 0.8							
					施工量の多少	多いもの	普通のもの	少ないもの			

ホテル、旅館用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
屋根仕上					延べ床面積・三〇平方メートル当たり仕上	総合補正方式 施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建床面積			
各部分別共通	加算評点項目	塗装・吹付		並	910	仕方上面積トール・当〇た平	施工の程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		断熱材		上	2,900								
				中	1,360								
				並	930								
(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)。													
建具	上				34,440	延べ床面積・〇五平方メートル	施工量の多少	1.2 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 少ないもの	延べ床面積		
	中				26,710								
	並				20,530								
建築	項目別評点方式	電気設備		スイッチ配線		5,990	一 個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築設備数	
				コンセント配線		5,920							
				照明設備		9,130							
		ガス設備	使用栓(配管共)		1口配管								23,600
					2口配管								37,260
		給水・給湯設備	給水管		ライニング鋼管								6,270
	塩化ビニル管				2,630								
	給湯管				1,790								
	排水設備		排水管		7,430	一 個						使用口数	
	総合評点方式	種別		電気	ガス	給水給湯	排水	計	延べ床面積トール・当〇た平	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの
330 m ²		3,250	120	450	440	4,260							
165 m ²		4,340	220	750	760	6,070							
82.5 m ²		4,780	310	1,050	1,070	7,210							
加算評点項目	電気設備		ドアホン		50,900		一 式	施工の程度	1.0 カメラ付のもの	0.3 通話型のもの	建築設備数		
	給水	使用口				1,100	一 個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの	
		(注) 使用口は、洗面器、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー及び流し台(ステンレス張)の使用口以外を対象とする。											
	給湯設備	給湯器				227,000	一 個	号数	1.1 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの		→ 0.9 20号程度のもの	
								追焚機能の有無		1.0 あるもの		0.6 ないもの	
施工の程度								1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			

ホテル、旅館用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建 算 備 目	給水・給湯設備	給湯器 (貯湯式)		314,100	1	容量の大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.85	個	建 築 設 備 数	
						460L程度のもの	370L程度のもの	300L程度のもの				
	和式	非水洗式		40,650	1	1	施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7		個
							程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
	便器	水洗式		47,690	1	1	1	1.5 ←	1.0	→ 0.8		個
	水洗式		39,500	1	1	1.5 ←	1.0	→ 0.8				
									洋式(水洗式)			64,400
	洗面器		46,700	1	1	1.5 ←	1.0	→ 0.7				
	浴槽	上		314,120	1	1	1.5 ←	1.0	→ 0.8	個		
		並		51,620	1	1	1.5 ←	1.0	→ 0.9	個		
	ユニットバス			362,840	1	1	型式	1.3 ←	1.0			個
							シャワーのほか洗面器、便器付のもの	シャワー付のもの				
							大きさ	1.25 ←	1.0	→ 0.9		
			240cm×160cmのもの	180cm×140cmのもの	160cm×120cmのもの							
		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	個						
		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの								
ハーフユニットバス			250,610	1	1	大きさ	1.3 ←	1.0		個		
						200cm×160cmのもの	160cm×160cmのもの					
		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	個						
		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの								
浴室換気乾燥機		54,850	1	1	1.2 ←	1.0	→ 0.9	個				
		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの								
ユニットシャワー			192,580	1	1	大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.8	個		
						160cm×80cmのもの	120cm×80cmのもの	80cm×80cmのもの				
		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	個						
		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの								
流し台(ステンレス張)			51,300	1	1	間口法	1.1 ←	1.0	→ 0.95	個		
						150cmのもの	120cmのもの	105cmのもの				
		施工の程度	1.4 ←	1.0	→ 0.7	個						
		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの								

6 劇場用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
構造部	柱・壁体	9,070	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・四〇平方メートル	項	階数	1.1 3階建のもの	1.0 2階建のもの		延べ床面積	
				目	平面の形状等	1.1 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 延べ床面積330㎡ 程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 規模の大きいもの 正方形に近いもの		
				補	開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
				方	階高	1.1 ← 3.0m程度のも	1.0 2.7m程度のも			
				式	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
				総合補正方式	施工量の多少	1.5 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの		
				総合補正方式	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	屋根構造	木造	8,910	建メ〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					建床面積	
	部	床構造	一階床組	4,870	延べ床面積一・〇平方メートル					延べ床面積
			二階床組	9,920						
土間コンクリート打			4,040							
部	基礎	鉄筋コンクリート基礎	11,450	建床上り面積部分一・延〇長〇平方メートル当たり	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積	
					地上高	1.11 ← 60cm程度のも	1.0 45cm程度のも	→ 0.89 30cm程度のも		
					平面の形状等	1.2 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 建床面積330㎡ 程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 規模の大きいもの 正方形に近いもの		
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		

劇場用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
外壁仕上	サイディング		6,370	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積〇・九〇平方メートル	項目	平面の形状等	1.2 ← 1.0 → 0.9	延べ床面積				
	薄付外装吹付仕上		4,720				規模の小さいもの 細長いもの		延べ床面積330㎡ 程度で多少凹凸のあるもの	規模の大きいもの 正方形に近いもの		
	板張		5,700		別補正方式	開口率の大小	1.5 ← 1.0 → 0.5					
	鋼板	平板	5,310				小さいもの		普通のもの	大きいもの		
	外装タイル		9,440		階高	1.1 ← 1.0	3.0m程度のも もの		2.7m程度のも もの			
	繊維強化セメント板	スレートボード	4,420			1.2 ← 1.0 → 0.9	程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの		
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		5,380		施工の程度	2.0 ← 1.0 → 0.5	多いもの		普通のもの	少ないもの		
	漆喰壁		9,030			1.2 ← 1.0 → 0.9	程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの		
						総合補正方式	施工の多少		2.0 ← 1.0 → 0.5	多いもの	普通のもの	少ないもの
						施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.9		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
内壁仕上	クロス貼		3,990	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・七〇平方メートル	施工量の多少	2.0 ← 1.0 → 0.8	多いもの	普通のもの	少ないもの			
	木質系壁仕上	上	13,990			施工の程度	1.2 ← 1.0 → 0.7	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
		中	8,100		延べ床面積							
		並	2,630									
	塗り壁		11,570									
	内装タイル	中	14,460									
		小	11,690									
	石材系仕上	特	76,950									
		上	53,820									
		中	37,890									
		並	27,650									
	メラミン樹脂化粧板		7,070									
	鋼板		7,390									
ステンレス板		10,140										
サイディング		9,550										
石膏ボード		1,630										
床仕上	項目別評点方式	畳	上	7,360	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	施工量の多少	1.0	→ 0.8	延べ床面積			
			並	4,990			普通のもの	少ないもの				
	木質系床仕上	上	7,200	施工の程度		1.2 ← 1.0 → 0.7	程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの		
		中	4,310									
		並	1,550									

劇場用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率									
床 目 別 仕 評 点 上 方 式	カーペット	上	8,600	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・〇平方メートル					延べ床面積					
		並	2,480											
	石材系仕上	特	50,000											
		上	35,270											
		中	24,950											
	タイル	並	18,070											
		大	12,860											
		中	10,790											
	合成樹脂張床	小	9,330											
		中	3,020											
	合成樹脂塗床	並	1,620											
		合成樹脂塗床								2,840				
		着色コンクリート								4,490				
		モルタル								1,700				
コンクリート直仕上		560												
天 井 仕 上	木質系天井仕上	特	12,390	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	施工量の多少	1.1 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積					
		上	7,390			多いもの	普通のもの	少ないもの						
		中	5,530			1.2 ←	1.0	→ 0.9						
		並	3,450							程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	クロス天井		4,320											
	塗り天井		9,660											
	浴室天井		8,280											
石膏ボード		3,370												
屋 根 仕 上	瓦	上	9,620	建床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・三〇平方メートル	項目別補正方式	勾配の大小	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建床面積				
		中	8,580				$\frac{7}{10}$ 程度のもの	$\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	$\frac{3}{10}$ 程度のもの					
	繊維強化セメント板	化粧スレートボード	6,070				1.2 ←	1.0	→ 0.9					
	金属板	鋼板波板	2,110								軒出の大小	60cm程度のもの	45cm程度のもの	15cm程度のもの
		鋼板	4,910				1.1 ←	1.0	→ 0.9					
		銅板	21,950								施工の程度	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの
	ステンレス板		6,860				1.3 ←	1.0	→ 0.8					
	アスファルトシングル		3,180								施工量の多少	多いもの	普通のもの	少ないもの
	合成樹脂波板		2,080								1.1 ←	1.0	→ 0.9	
							施工の程度	程度の良いもの	普通のもの					程度の悪いもの

劇場用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率								
各部分別共通	加算 評点 項目	塗装・吹付		並	910	仕方 上 面 積 ト ル ・ 当 た り ○ 平	[断熱材のみ] 施工の 程度 の 良 い も の	1.5 ←	1.0	→ 0.7	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)			
		断熱材		上	2,900			普通のもの	程度が悪いもの					
				中	1,360									
				並	930									
建 具	上				17,940	延べ 床 面 積 ○ 四 九 平 方 メ ー ト ル	施工量 の 多 少	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ 床 面 積			
	中				12,590			普通のもの	少ないもの					
	並				9,750									
								施工の 程 度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	程度が悪いもの	
建 設 式	項 目 別 評 点 方 式	電気設備		スイッチ配線	5,990	—	施工の 程 度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	程度が悪いもの			
				コンセント配線	5,920									
				照明設備	9,130									
	ガス設備	使用栓 (配管共)		1口配管	23,600	個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。							
				2口配管	37,260									
		給水・ 給湯設備	給水管		ライニング鋼管			6,270	使用た り 一 口 個					
	塩化ビニル管				2,630									
			給湯管		1,790	一個								
	排水設備		排水管		7,430		延べ 床 面 積 ト ル 当 た り ○ 平	施工量 の 多 少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ 床 面 積		
	種別		電気	ガス	給水 給湯	排水							計	普通のもの
規模別		660 m ²	3,400	40	60	80	3,580							
		330 m ²	3,820	70	110	130	4,130							
		165 m ²	4,120	140	150	170	4,580	1.5 ←	1.0	→ 0.7	程度が悪いもの			
設 算 評 点 項 目	電気設備		ドアホン		50,900	一 式	施工の 程 度		1.0		0.3	建 築 設 備 数		
	給 水 ・ 給 湯 設 備	使用口				1,100	一 個	施工の 程 度	1.3 ←	1.0	→ 0.7		程度が悪いもの	
														(注) 使用口は、洗面器及び流し台(ステンレス張)の使用口以外を対象とする。
		給湯器	給湯器		227,000	一 個								
				追焚機能の有無			1.0	0.6	ないもの					
					施工の 程 度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	程度が悪いもの					

劇場用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
建築設備	加算	給水・給湯設備	(給貯湯式器)	314,100	一	容量の大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.85	建築設備			
					個	460L程度のも	370L程度のも	300L程度のも					
	衛生器	便器	和式	非水洗式	40,650	一	施工の程度	1.3 ←	1.0	→ 0.7	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの
				水洗式	47,690								
		小便器	非水洗式	11,410									
				水洗式	39,500								
		洋式(水洗式)	64,400										
	洗面器	46,700	一	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
	設備	流し台(ステンレス張)	51,300	一	間口寸法	1.1 ←	1.0	→ 0.95	150cmのもの	120cmのもの	105cmのもの		
				個	施工の程度	1.4 ←	1.0	→ 0.7	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	備目	冷暖房設備	空調設備(ビルトイン方式)	8,900	対・トル床面当たり 一	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.8	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
			床暖房設備	15,420	対・トル床面当たり 一	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.8	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
換気設備		換気扇・換気口	12,080	一	施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
仮設工事	2,460			延べトル床面 一・〇たり 平	規模	1.08 ←	1.0	→ 0.84	1,000㎡程度のも	330㎡程度のも	85㎡程度のも	延べ床面積	
その他工事	雑工事	部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の3%			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		

(注) 1.33を上限、0.84を下限とする。

7 工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
構造部	主体	柱・壁体	4,530	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・七〇平方メートル	項目別補正方式	平面の形状等	1.1 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 延べ床面積330㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 規模の大きいもの 正方形に近いもの	延べ床面積	
						開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
						階高	1.1 ← 3.0m程度のも	1.0 2.7m程度のも			
						施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
						総合補正方式	施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの		→ 0.7 少ないもの
							施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
	部造	屋根構造	木造	8,910	建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					建床面積	
		部造	床	一階床組	4,870	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					延べ床面積
	二階床組			9,920							
土間コンクリート打	4,040										
基礎	鉄筋コンクリート基礎	10,400	建立床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	項目別補正方式	地上高	1.08 ← 60cm程度のも	1.0 45cm程度のも	→ 0.92 30cm程度のも	建床面積		
					平面の形状等	1.2 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 建床面積330㎡程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 規模の大きいもの 正方形に近いもの			
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
外壁仕上	サイディング		4,950	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 延べ床面積330㎡程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 規模の大きいもの 正方形に近いもの	延べ床面積	
	薄付外装吹付仕上		3,670								
	板張		4,430								
	鋼板	平板	4,130								
		波板	2,240								
					開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの			

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
外壁仕上	外装タイル		7,340	延べ床面積○・七〇平方メートル当たり	項目別補正方式	階高	1.1 ←	1.0		延べ床面積積	
	繊維強化セメント板	スレートボード	3,440				3.0m程度のもの	2.7m程度のもの			
		スレート波板	1,910								
	合成樹脂板		1,440			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9		
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		4,180		程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの			
	漆喰壁		7,020			総合補正方式	施工量の多少	1.6 ←	1.0		→ 0.7
			多いもの	普通のもの	少ないもの						
内壁仕上	クロス貼		1,640	延べ床面積○・七〇平方メートル当たり	項目別補正方式	開口率の大小	1.2 ←	1.0	→ 0.7	延べ床面積積	
	木質系壁仕上	上	5,760				小さいもの	普通のもの	大きいもの		
		中	3,330								
		並	1,080								
	内装タイル	小	4,810		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.7			
	合成樹脂板		2,360			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
	鋼板		3,040			総合補正方式	施工量の多少	1.3 ←	1.0		→ 0.7
	サイディング		3,930		多いもの			普通のもの	少ないもの		
	石膏ボード		670			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9		
			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの						
床仕上	項目別評点	木質系床仕上	上	7,200	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・〇平方メートル	施工量の多少		1.0	→ 0.8	延べ床面積積	
			中	4,310				普通のもの	少ないもの		
			並	1,550							
	別式	タイル	大	12,860		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9		
			中	10,790			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
			小	9,330							
	方式	合成樹脂張床	中	3,020							
			並	1,620							
		合成樹脂塗床		2,840							
		着色コンクリート		4,490							
モルタル		1,700									
コンクリート直仕上		560									
天井仕上	木質系天井仕上	中	5,530	延べ床面積一・〇平方メートル仕上面積一・〇平方メートル	施工量の多少	1.1 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積積		
		並	3,450			多いもの	普通のもの	少ないもの			
	クロス天井		4,320		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
	塗り天井		9,660			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建築	電気設備	ドアホン	50,900	一式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	0.3 通話型のもの	建築			
				給水	使用口	1,100	1個	施工の程度		1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの
	(注) 使用口は、洗面器、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー及び流し台（ステンレス張）の使用口以外を対象とする。											
	給湯	給湯器	227,000	1個	号数	1.1 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.9 20号程度のもの				
					追焚機能の有無		1.0 あるもの	0.6 ないもの				
	設備	給湯器 (貯湯式)	314,100	1個	容量の大きさ	1.1 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの	→ 0.85 300L程度のもの				
					施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの				
	設備	衛生	便器	和式	非水洗式	40,650	1個	施工の程度		1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの
				和式	水洗式	47,690						
			小便器	非水洗式	11,410							
				水洗式	39,500							
				洋式（水洗式）	64,400							
洗面		洗面器		46,700	1個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		洗濯流し・汚物流し	洗面器		54,360	1個	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.9 45cmのもの		
			施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの			1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの				
備		浴槽	上	314,120	1個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの			
			並	51,620	1個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
建築	加衛	ユニットバス	362,840	一	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		建				
				個	大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの					
				個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの					
	算生	ハーフユニットバス	250,610	一	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの		築				
				個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの					
				個	浴室換気乾燥機	54,850	一	施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	設	ユニットシャワー	192,580	一	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの	備				
				個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの					
				個	流し台（ステンレス張）	51,300	一	間口寸法		1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	
	備	換気設備	換気扇・換気口	12,080	一	施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	数			
					個	冷暖房設備	8,900	対・トル床面当たり積メー	施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの
					個	床暖房設備	15,420	対・トル床面当たり積メー	施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの
仮設工事			2,380	延方メートル当たり	規模	1.09 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 330㎡程度のもの	→ 0.82 85㎡程度のもの	延べ床面積				
その他工事	雑工事	部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の2%		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						

(注) 1.37を上限、0.82を下限とする。

別表第9 木造家屋経年減点補正率基準表

1 専用住宅、共同住宅、寄宿舎及び併用住宅用建物

延べ床面積1.0㎡当たり再建築費評点数別区分							
61,190点未満		61,190点以上 95,820点未満		95,820点以上 147,770点未満		147,770点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.66	4	0.67	4	0.68	4	0.68
5	0.62	5	0.64	5	0.65	5	0.67
6	0.58	6	0.61	6	0.63	6	0.65
7	0.53	7	0.58	7	0.61	7	0.64
8	0.49	8	0.55	8	0.59	8	0.62
9	0.45	9	0.52	9	0.56	9	0.61
10	0.41	10	0.49	10	0.54	10	0.59
11	0.37	11	0.46	11	0.52	11	0.58
12	0.33	12	0.44	12	0.50	12	0.56
13	0.28	13	0.41	13	0.47	13	0.54
14	0.24	14	0.38	14	0.45	14	0.53
15以上	0.20	15	0.35	15	0.43	15	0.51
		16	0.32	16	0.40	16	0.50
		17	0.29	17	0.38	17	0.48
		18	0.26	18	0.36	18	0.47
		19	0.23	19	0.34	19	0.45
		20以上	0.20	20	0.31	20	0.43
				21	0.29	21	0.42
				22	0.27	22	0.40
				23	0.25	23	0.39
				24	0.22	24	0.37
				25以上	0.20	25	0.36
						26	0.34
						27	0.33
						28	0.31
						29	0.29
						30	0.28
						31	0.26
						32	0.25
						33	0.23
						34	0.22
						35以上	0.20

2 農家住宅用建物

延べ床面積1.0㎡当たり再建築費評点数別区分							
64, 650点未満		64, 650点以上 113, 140点未満		113, 140点以上 144, 300点未満		144, 300点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.66	4	0.67	4	0.68	4	0.68
5	0.62	5	0.64	5	0.65	5	0.67
6	0.58	6	0.61	6	0.63	6	0.65
7	0.53	7	0.58	7	0.61	7	0.64
8	0.49	8	0.55	8	0.59	8	0.62
9	0.45	9	0.52	9	0.56	9	0.61
10	0.41	10	0.49	10	0.54	10	0.59
11	0.37	11	0.46	11	0.52	11	0.58
12	0.33	12	0.44	12	0.50	12	0.56
13	0.28	13	0.41	13	0.47	13	0.54
14	0.24	14	0.38	14	0.45	14	0.53
15以上	0.20	15	0.35	15	0.43	15	0.51
		16	0.32	16	0.40	16	0.50
		17	0.29	17	0.38	17	0.48
		18	0.26	18	0.36	18	0.47
		19	0.23	19	0.34	19	0.45
		20以上	0.20	20	0.31	20	0.43
				21	0.29	21	0.42
				22	0.27	22	0.40
				23	0.25	23	0.39
				24	0.22	24	0.37
				25以上	0.20	25	0.36
						26	0.34
						27	0.33
						28	0.31
						29	0.29
						30	0.28
						31	0.26
						32	0.25
						33	0.23
						34	0.22
						35以上	0.20

3 ホテル、旅館及び料亭用建物

延べ床面積1.0㎡当たり再建築費評点数別区分									
62,340点未満		62,340点以上 99,280点未満		99,280点以上 154,690点未満		154,690点以上 191,630点未満		191,630点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.70	2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.60	3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.54	4	0.66	4	0.67	4	0.68	4	0.68
5	0.49	5	0.62	5	0.64	5	0.66	5	0.67
6	0.43	6	0.58	6	0.61	6	0.64	6	0.65
7	0.37	7	0.53	7	0.58	7	0.63	7	0.64
8	0.31	8	0.49	8	0.55	8	0.61	8	0.62
9	0.26	9	0.45	9	0.52	9	0.59	9	0.61
10以上	0.20	10	0.41	10	0.49	10	0.57	10	0.59
		11	0.37	11	0.46	11	0.55	11	0.58
		12	0.33	12	0.44	12	0.53	12	0.56
		13	0.28	13	0.41	13	0.51	13	0.54
		14	0.24	14	0.38	14	0.50	14	0.53
		15以上	0.20	15	0.35	15	0.48	15	0.51
				16	0.32	16	0.46	16	0.50
				17	0.29	17	0.44	17	0.48
				18	0.26	18	0.42	18	0.47
				19	0.23	19	0.40	19	0.45
				20以上	0.20	20	0.39	20	0.43
						21	0.37	21	0.42
						22	0.35	22	0.40
						23	0.33	23	0.39
						24	0.31	24	0.37
						25	0.29	25	0.36
						26	0.27	26	0.34
						27	0.26	27	0.33
						28	0.24	28	0.31
						29	0.22	29	0.29
						30以上	0.20	30	0.28
								31	0.26
								32	0.25
								33	0.23
								34	0.22
								35以上	0.20

4 事務所、銀行及び店舗用建物

延べ床面積1.0㎡当たり再建築費評点数別区分							
61,190点未満		61,190点以上 95,820点未満		95,820点以上 144,300点未満		144,300点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.66	4	0.68	4	0.68	4	0.68
5	0.62	5	0.65	5	0.66	5	0.67
6	0.58	6	0.63	6	0.64	6	0.65
7	0.53	7	0.61	7	0.63	7	0.64
8	0.49	8	0.59	8	0.61	8	0.62
9	0.45	9	0.56	9	0.59	9	0.61
10	0.41	10	0.54	10	0.57	10	0.59
11	0.37	11	0.52	11	0.55	11	0.58
12	0.33	12	0.50	12	0.53	12	0.56
13	0.28	13	0.47	13	0.51	13	0.54
14	0.24	14	0.45	14	0.50	14	0.53
15以上	0.20	15	0.43	15	0.48	15	0.51
		16	0.40	16	0.46	16	0.50
		17	0.38	17	0.44	17	0.48
		18	0.36	18	0.42	18	0.47
		19	0.34	19	0.40	19	0.45
		20	0.31	20	0.39	20	0.43
		21	0.29	21	0.37	21	0.42
		22	0.27	22	0.35	22	0.40
		23	0.25	23	0.33	23	0.39
		24	0.22	24	0.31	24	0.37
		25以上	0.20	25	0.29	25	0.36
				26	0.27	26	0.34
				27	0.26	27	0.33
				28	0.24	28	0.31
				29	0.22	29	0.29
				30以上	0.20	30	0.28
						31	0.26
						32	0.25
						33	0.23
						34	0.22
						35以上	0.20

5 劇場及び病院用建物

延べ床面積1.0㎡当たり再建築費評点数別区分							
61,190点未満		61,190点以上 95,820点未満		95,820点以上 144,300点未満		144,300点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.66	4	0.67	4	0.68	4	0.68
5	0.62	5	0.64	5	0.65	5	0.66
6	0.58	6	0.61	6	0.63	6	0.64
7	0.53	7	0.58	7	0.61	7	0.63
8	0.49	8	0.55	8	0.59	8	0.61
9	0.45	9	0.52	9	0.56	9	0.59
10	0.41	10	0.49	10	0.54	10	0.57
11	0.37	11	0.46	11	0.52	11	0.55
12	0.33	12	0.44	12	0.50	12	0.53
13	0.28	13	0.41	13	0.47	13	0.51
14	0.24	14	0.38	14	0.45	14	0.50
15以上	0.20	15	0.35	15	0.43	15	0.48
		16	0.32	16	0.40	16	0.46
		17	0.29	17	0.38	17	0.44
		18	0.26	18	0.36	18	0.42
		19	0.23	19	0.34	19	0.40
		20以上	0.20	20	0.31	20	0.39
				21	0.29	21	0.37
				22	0.27	22	0.35
				23	0.25	23	0.33
				24	0.22	24	0.31
				25以上	0.20	25	0.29
						26	0.27
						27	0.26
						28	0.24
						29	0.22
						30以上	0.20

6 公衆浴場用建物

延べ床面積1.0㎡当たり再建築費評点数別区分					
83, 120点未満		83, 120点以上 113, 140点未満		113, 140点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.70	2	0.75	2	0.75
3	0.60	3	0.70	3	0.70
4	0.54	4	0.66	4	0.67
5	0.49	5	0.62	5	0.64
6	0.43	6	0.58	6	0.61
7	0.37	7	0.53	7	0.58
8	0.31	8	0.49	8	0.55
9	0.26	9	0.45	9	0.52
10以上	0.20	10	0.41	10	0.49
		11	0.37	11	0.46
		12	0.33	12	0.44
		13	0.28	13	0.41
		14	0.24	14	0.38
		15以上	0.20	15	0.35
				16	0.32
				17	0.29
				18	0.26
				19	0.23
				20以上	0.20

7 工場及び倉庫用建物

延べ床面積1.0㎡当たり再建築費評点数別区分							
41,560点未満		41,560点以上 53,110点未満		53,110点以上 64,650点未満		64,650点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.66	4	0.67	4	0.68	4	0.68
5	0.62	5	0.64	5	0.65	5	0.66
6	0.58	6	0.61	6	0.63	6	0.64
7	0.53	7	0.58	7	0.61	7	0.63
8	0.49	8	0.55	8	0.59	8	0.61
9	0.45	9	0.52	9	0.56	9	0.59
10	0.41	10	0.49	10	0.54	10	0.57
11	0.37	11	0.46	11	0.52	11	0.55
12	0.33	12	0.44	12	0.50	12	0.53
13	0.28	13	0.41	13	0.47	13	0.51
14	0.24	14	0.38	14	0.45	14	0.50
15以上	0.20	15	0.35	15	0.43	15	0.48
		16	0.32	16	0.40	16	0.46
		17	0.29	17	0.38	17	0.44
		18	0.26	18	0.36	18	0.42
		19	0.23	19	0.34	19	0.40
		20以上	0.20	20	0.31	20	0.39
				21	0.29	21	0.37
				22	0.27	22	0.35
				23	0.25	23	0.33
				24	0.22	24	0.31
				25以上	0.20	25	0.29
						26	0.27
						27	0.26
						28	0.24
						29	0.22
						30以上	0.20

8 土蔵用建物

延べ床面積1.0㎡当たり再建築費評点数別区分					
78,500点未満		78,500点以上 185,860点未満		185,860点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.66	4	0.67	4	0.68
5	0.62	5	0.64	5	0.65
6	0.58	6	0.61	6	0.63
7	0.53	7	0.58	7	0.61
8	0.49	8	0.55	8	0.59
9	0.45	9	0.52	9	0.56
10	0.41	10	0.49	10	0.54
11	0.37	11	0.46	11	0.52
12	0.33	12	0.44	12	0.50
13	0.28	13	0.41	13	0.47
14	0.24	14	0.38	14	0.45
15以上	0.20	15	0.35	15	0.43
		16	0.32	16	0.40
		17	0.29	17	0.38
		18	0.26	18	0.36
		19	0.23	19	0.34
		20以上	0.20	20	0.31
				21	0.29
				22	0.27
				23	0.25
				24	0.22
				25以上	0.20

9 附属家

延べ床面積1.0㎡当たり再建築費評点数別区分					
38,100点未満		38,100点以上 58,880点未満		58,880点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.70	2	0.75	2	0.75
3	0.60	3	0.70	3	0.70
4	0.54	4	0.66	4	0.67
5	0.49	5	0.62	5	0.64
6	0.43	6	0.58	6	0.61
7	0.37	7	0.53	7	0.58
8	0.31	8	0.49	8	0.55
9	0.26	9	0.45	9	0.52
10以上	0.20	10	0.41	10	0.49
		11	0.37	11	0.46
		12	0.33	12	0.44
		13	0.28	13	0.41
		14	0.24	14	0.38
		15以上	0.20	15	0.35
				16	0.32
				17	0.29
				18	0.26
				19	0.23
				20以上	0.20

別表第9の2 積雪地域又は寒冷地域の級地の区分
(令和5年4月1日現在の市町村の区分による。)

都道府県名	市町村名	積雪級地	寒冷級地	
北海道	札幌市	4	3	
	函館市	2	2	
	小樽市	4	2	
	旭川市	4	4	
	室蘭市	2	2	
	釧路市	2	4	
	帯広市	2	4	
	北見市	3	4	
	夕張市	4	4	
	岩見沢市	4	3	
	網走市	3	4	
	留萌市	4	3	
	苫小牧市	1	3	
	稚内市	3	3	
	美唄市	4	4	
	芦別市	3	4	
	江別市	4	4	
	赤平市	4	4	
	紋別市	3	4	
	士別市	3	4	
	名寄市	3	4	
	三笠市	4	4	
	根室市	1	4	
	千歳市	2	4	
	滝川市	4	4	
	砂川市	4	4	
	歌志内市	4	4	
	深川市	4	4	
	富良野市	3	4	
	登別市	2	3	
	恵庭市	2	4	
	伊達市	3	3	
	北広島市	3	4	
	石狩市	4	3	
	北斗市	3	3	
	石狩郡	当別町	4	3
		新篠津村	3	4
	松前郡	松前町	3	2
		福島町	3	2
	上磯郡	知内町	3	2
		木古内町	4	2
	亀田郡	七飯町	2	3
	茅部郡	鹿部町	2	3
		森町	2	3
	二世郡	八雲町	3	3
	山越郡	長万部町	3	3
	檜山郡	江差町	2	2
	上ノ国町	3	2	
	厚沢部町	3	2	
爾志郡	乙部町	2	2	
奥尻郡	奥尻町	2	2	
瀬棚郡	今金町	3	3	
久遠郡	せたな町	3	2	
島牧郡	島牧村	4	3	
寿都郡	寿都町	4	2	

	黒松内町	3	3
磯谷郡	蘭越町	3	3
虻田郡	ニセコ町	4	3
	真狩村	4	4
	留寿都村	4	4
	喜茂別町	4	4
	京極町	4	4
	倶知安町	4	4
岩内郡	共和町	4	3
	岩内町	4	3
古宇郡	泊村	4	3
	神恵内村	4	2
積丹郡	積丹町	4	3
古平郡	古平町	4	3
余市郡	仁木町	4	3
	余市町	4	3
	赤井川村	4	3
空知郡	南幌町	3	4
	奈井江町	4	4
	上砂川町	4	4
夕張郡	由仁町	2	4
	長沼町	2	4
	栗山町	3	4
樺戸郡	月形町	3	4
	浦臼町	3	4
	新十津川町	4	4
雨竜郡	妹背牛町	3	4
	秩父別町	3	4
	雨竜町	4	4
	北竜町	4	4
	沼田町	4	4
上川郡	鷹栖町	3	4
	東神楽町	2	4
	当麻町	3	4
	比布町	3	4
	愛別町	3	4
	上川町	3	4
	東川町	3	4
	美瑛町	3	4
空知郡	上富良野町	3	4
	中富良野町	2	4
	南富良野町	3	4
勇払郡	占冠村	3	4
上川郡	和寒町	3	4
	剣淵町	3	4
	下川町	3	4
中川郡	美深町	4	4
	音威子府村	4	4
	中川町	4	4
雨竜郡	幌加内町	4	4
増毛郡	増毛町	4	3
留萌郡	小平町	4	3
苫前郡	苫前町	4	3
	羽幌町	4	3
	初山別村	4	3
天塩郡	遠別町	4	4
	天塩町	3	4
宗谷郡	猿払村	3	4

枝幸郡	浜頓別町	3	4
	中頓別町	4	4
	枝幸町	3	4
天塩郡	豊富町	3	4
礼文郡	礼文町	4	3
利尻郡	利尻町	4	3
	利尻富士町	4	3
天塩郡	幌延町	3	4
網走郡	美幌町	2	4
	津別町	2	4
斜里郡	斜里町	3	4
	清里町	3	4
	小清水町	2	4
常呂郡	訓子府町	2	4
	置戸町	2	4
	佐呂間町	2	4
紋別郡	遠軽町	2	4
	湧別町	2	4
	滝上町	3	4
	興部町	2	4
	西興部村	3	4
	雄武町	3	4
網走郡	大空町	2	4
虻田郡	豊浦町	3	3
有珠郡	壮瞥町	2	3
白老郡	白老町	2	3
勇払郡	厚真町	2	4
虻田郡	洞爺湖町	3	3
勇払郡	安平町	2	4
	むかわ町	2	4
沙流郡	日高町	2	4
	平取町	2	4
新冠郡	新冠町	2	3
浦河郡	浦河町	2	3
様似郡	様似町	2	3
幌泉郡	えりも町	2	3
日高郡	新ひだか町	2	3
河東郡	音更町	2	4
	士幌町	2	4
	上士幌町	3	4
	鹿追町	2	4
上川郡	新得町	3	4
	清水町	2	4
河西郡	芽室町	2	4
	中札内村	3	4
	更別村	2	4
広尾郡	大樹町	2	4
	広尾町	2	4
中川郡	幕別町	2	4
	池田町	2	4
	豊頃町	2	4
	本別町	1	4
足寄郡	足寄町	2	4
	陸別町	2	4
十勝郡	浦幌町	1	4
釧路郡	釧路町	2	4
厚岸郡	厚岸町	2	4
	浜中町	2	4

	川上郡	標茶町	2	4
		弟子屈町	2	4
	阿寒郡	鶴居村	2	4
	白糠郡	白糠町	2	4
	野付郡	別海町	2	4
	標津郡	中標津町	2	4
		標津町	3	4
	目梨郡	羅臼町	4	4
青森県	青森市		4	2
	弘前市		3	2
	八戸市		2	2
	黒石市		4	2
	五所川原市		3	2
	十和田市		3	2
	三沢市		2	2
	むつ市		4	2
	つがる市		3	1
	平川市		3	2
	東津軽郡	平内町	4	2
		今別町	3	2
		蓬田村	3	2
		外ヶ浜町	4	2
	西津軽郡	鱒ヶ沢町	3	1
		深浦町	4	1
	中津軽郡	西目屋村	3	2
	南津軽郡	藤崎町	2	2
		大鰐町	3	2
		田舎館村	2	2
	北津軽郡	板柳町	2	2
		鶴田町	2	2
		中泊町	3	2
	上北郡	野辺地町	3	2
		七戸町	3	2
		六戸町	1	2
		横浜町	2	2
		東北町	2	2
		六ヶ所村	3	2
		おいらせ町	1	2
	下北郡	大間町	2	2
		東通村	2	2
		風間浦村	2	2
		佐井村	2	2
	三戸郡	三戸町	1	2
		五戸町	1	2
		田子町	2	2
		南部町	1	2
		階上町	2	2
		新郷村	3	2
岩手県	盛岡市		2	2
	宮古市		2	1
	大船渡市		1	1
	花巻市		1	2
	北上市		3	1
	久慈市		1	2
	遠野市		1	2
	一関市		1	1
	陸前高田市		1	1
	釜石市		1	1

	二戸市		1	2
	八幡平市		2	3
	奥州市		1	2
	滝沢市		2	2
	岩手郡	雫石町	2	2
		葛巻町	2	3
		岩手町	2	3
	紫波郡	紫波町	1	2
		矢巾町	1	2
	和賀郡	西和賀町	4	2
	胆沢郡	金ヶ崎町	2	1
	西磐井郡	平泉町	1	1
	気仙郡	住田町	2	1
	上閉伊郡	大槌町	1	1
	下閉伊郡	山田町		1
		岩泉町	2	2
		田野畑村	1	2
		普代村	1	2
	九戸郡	軽米町	1	2
		野田村	1	2
		九戸村	1	2
		洋野町	1	1
	二戸郡	一戸町	1	2
宮 城 県	仙台市		1	1
	石巻市			1
	塩竈市			1
	気仙沼市			1
	白石市		1	1
	名取市			1
	角田市			1
	多賀城市			1
	岩沼市			1
	登米市			1
	栗原市		1	1
	東松島市			1
	大崎市		1	1
	富谷市			1
	刈田郡	蔵王町	1	1
		七ヶ宿町	2	2
	柴田郡	大河原町		1
		村田町		1
		柴田町		1
		川崎町	1	1
	伊具郡	丸森町		1
	亘理郡	亘理町		1
		山元町		1
	宮城郡	松島町		1
		七ヶ浜町		1
		利府町		1
	黒川郡	大和町	1	1
		大郷町		1
		大衡村	1	1
	加美郡	色麻町	1	1
		加美町	2	1
	遠田郡	涌谷町		1
		美里町		1
	牡鹿郡	女川町		1
	本吉郡	南三陸町		1

秋 田 県	秋田市		2	1
	能代市		2	1
	横手市		3	1
	大館市		3	2
	男鹿市		1	1
	湯沢市		4	2
	鹿角市		3	2
	由利本荘市		3	1
	潟上市		2	1
	大仙市		2	2
	北秋田市		3	2
	にかほ市		3	
	仙北市		3	2
	鹿角郡	小坂町	3	2
	北秋田郡	上小阿仁村	4	1
	山本郡	藤里町	3	2
		三種町	1	1
		八峰町	3	1
	南秋田郡	五城目町	3	1
		八郎潟町	1	1
		井川町	1	1
		大潟村	1	1
	仙北郡	美郷町	3	2
雄勝郡	羽後町	3	2	
	東成瀬村	4	2	
山 形 県	山形市		2	1
	米沢市		3	2
	鶴岡市		4	
	酒田市		2	
	新庄市		4	1
	寒河江市		3	1
	上山市		2	1
	村山市		4	2
	長井市		3	2
	天童市		2	1
	東根市		3	1
	尾花沢市		4	1
	南陽市		2	1
	東村山郡	山辺町	2	1
		中山町	2	1
	西村山郡	河北町	2	1
		西川町	4	2
		朝日町	3	1
		大江町	3	1
	北村山郡	大石田町	4	1
	最上郡	金山町	3	2
		最上町	4	2
		舟形町	4	1
		真室川町	3	1
		大蔵村	4	1
		鮭川村	3	1
		戸沢村	4	1
	東置賜郡	高島町	2	2
		川西町	3	2
	西置賜郡	小国町	4	1
		白鷹町	2	1
		飯豊町	4	2
東田川郡	三川町	2	1	

		庄内町	4	1
	飽海郡	遊佐町	3	
福島県	福島市		1	
	会津若松市		2	1
	郡山市		1	1
	白河市			1
	須賀川市			1
	喜多方市		2	1
	相馬市			1
	二本松市		1	1
	田村市		1	1
	南相馬市			1
	本宮市			1
	伊達郡	国見町		1
		川俣町	1	1
	安達郡	大玉村	1	1
	岩瀬郡	鏡石町		1
		天栄村	2	1
	南会津郡	下郷町	2	2
		檜枝岐村	4	3
		只見町	4	1
		南会津町	3	2
	耶麻郡	北塩原村	4	2
		西会津町	3	1
		磐梯町	3	2
		猪苗代町	3	2
	河沼郡	会津坂下町	2	1
		湯川村	1	1
		柳津町	2	1
	大沼郡	三島町	3	1
		金山町	4	1
		昭和村	4	2
		会津美里町	2	1
	西白河郡	西郷村	1	1
		泉崎村		1
		中島村		1
		矢吹町		1
	東白川郡	棚倉町		1
		矢祭町		1
		塙町		1
		鮫川村		2
	石川郡	石川町		1
		玉川村		1
		平田村		2
		浅川町		1
		古殿町	1	1
	田村郡	三春町		1
		小野町		1
	双葉郡	川内村	1	2
		大熊町		1
		浪江町	1	
		葛尾村	1	2
	相馬郡	新地町		1
		飯舘村	1	2
茨城県	久慈郡	大子町		1
栃木県	日光市		1	1
	那須塩原市		1	1
	さくら市			1

	芳賀郡	茂木町		1
		市貝町		1
		芳賀町		1
	塩谷郡	塩谷町		1
		高根沢町		1
	那須郡	那須町		1
		那珂川町		1
群馬県	沼田市		2	1
	多野郡	上野村	1	2
		神流町		1
	甘楽郡	南牧村		1
	吾妻郡	中之条町	2	1
		長野原町	2	2
		嬭恋村	2	2
		草津町	3	3
		高山村	1	1
		東吾妻町	1	1
	利根郡	片品村	3	2
		川場村	2	1
		昭和村	1	1
	みなかみ町	3	1	
新潟県	新潟市		2	
	長岡市		3	
	三条市		3	
	柏崎市		3	
	新発田市		3	
	小千谷市		4	
	加茂市		2	
	十日町市		4	1
	見附市		3	
	村上市		3	
	燕市		2	
	糸魚川市		4	
	妙高市		4	
	五泉市		2	
	上越市		4	
	阿賀野市		2	
	佐渡市		2	
	魚沼市		4	1
	南魚沼市		4	1
	胎内市		3	
	北蒲原郡	聖籠町	1	
	西蒲原郡	弥彦村	2	
	南蒲原郡	田上町	2	
	東蒲原郡	阿賀町	4	1
	三島郡	出雲崎町	1	
	南魚沼郡	湯沢町	4	1
	中魚沼郡	津南町	4	1
	刈羽郡	刈羽村	2	
	岩船郡	関川村	3	1
粟島浦村		1		
富山県	富山市		2	
	高岡市		2	
	魚津市		2	
	氷見市		1	
	滑川市		1	
	黒部市		3	
	砺波市		2	

	小矢部市		2	
	南砺市		3	
	射水市		2	
	中新川郡	舟橋村	2	
		上市町	3	
		立山町	3	
	下新川郡	入善町	1	
		朝日町	3	
石川 県	金沢市		2	
	七尾市		1	
	小松市		2	
	輪島市		2	
	珠洲市		2	
	加賀市		2	
	羽咋市		1	
	かほく市		1	
	白山市		3	
	能美市		1	
	野々市市		1	
	能美郡	川北町	1	
	河北郡	津幡町	1	
		内灘町	1	
	羽咋郡	志賀町	1	
		宝達志水町	2	
	鹿島郡	中能登町	1	
	鳳珠郡	穴水町	1	
		能登町	2	
福井 県	福井市		2	
	敦賀市		2	
	小浜市		1	
	大野市		3	
	勝山市		3	
	鯖江市		1	
	あわら市		1	
	越前市		2	
	坂井市		1	
	吉田郡	永平寺町	3	
	今立郡	池田町	3	1
	南条郡	南越前町	2	
	丹生郡	越前町	1	
	三方郡	美浜町	2	
	大飯郡	高浜町	1	
		おおい町	1	
	三方上中郡	若狭町	1	
山梨 県	富士吉田市		1	2
	北杜市			1
	南巨摩郡	早川町	1	
	南都留郡	道志村		1
		西桂町	1	1
		忍野村	1	2
		山中湖村	1	2
		鳴沢村		2
		富士河口湖町		2
	北都留郡	小菅村	1	1
		丹波山村	1	1
長野 県	長野市		2	1
	松本市		2	1
	上田市		1	1

岡谷市			2
飯田市		1	
諏訪市			1
須坂市		2	1
小諸市			2
伊那市			1
駒ヶ根市			1
中野市		2	1
大町市		2	2
飯山市		4	1
茅野市		1	2
塩尻市		1	2
佐久市		1	2
千曲市			1
東御市		1	1
安曇野市		1	1
南佐久郡	小海町	1	2
	川上村	1	3
	南牧村	1	3
	南相木村	1	3
	北相木村		3
	佐久穂町	1	2
北佐久郡	軽井沢町	1	2
	御代田町		2
	立科町		2
小県郡	青木村		1
	長和町	1	2
諏訪郡	下諏訪町		1
	富士見町	1	2
	原村	1	2
上伊那郡	辰野町		2
	箕輪町		2
	飯島町	1	1
	南箕輪村		1
	中川村		1
	宮田村		1
下伊那郡	松川町		1
	阿南町		1
	阿智村	1	1
	平谷村	1	2
	根羽村		1
	下條村		1
	壳木村		2
	泰阜村		1
	喬木村	1	
	大鹿村	1	2
木曾郡	上松町	1	2
	南木曾町	1	1
	木祖村	2	2
	王滝村	2	2
	大桑村	1	1
	木曾町	1	2
東筑摩郡	麻績村		2
	生坂村		1
	山形村		1
	朝日村	2	2
	筑北村		1
北安曇郡	池田町	1	2

		松川村	1	2
		白馬村	3	2
		小谷村	4	2
	埴科郡	坂城町		1
	上高井郡	小布施町	1	1
		高山村	2	2
	下高井郡	山ノ内町	4	2
		木島平村	3	2
		野沢温泉村	4	2
	上水内郡	信濃町	4	2
		小川村	2	1
		飯綱町	2	2
	下水内郡	栄村	4	1
岐 阜 県	高山市		2	1
	山県市		1	
	飛驒市		3	1
	本巣市		2	
	郡上市		2	1
	下呂市		1	1
	不破郡	関ヶ原町	1	
	揖斐郡	揖斐川町	2	
	加茂郡	白川町	1	
		東白川村	1	1
	大野郡	白川村	4	1
静 岡 県	駿東郡	小山町	1	
愛 知 県	北設楽郡	豊根村		1
滋 賀 県	長浜市		1	
	高島市		2	
	米原市		1	
京 都 府	舞鶴市		1	
	綾部市		1	
	宮津市		1	
	京丹後市		2	
	南丹市		1	
	与謝郡	伊根町	1	
		与謝野町	2	
兵 庫 県	豊岡市		2	
	養父市		1	
	朝来市		1	
	宍粟市		1	
	美方郡	香美町	2	
		新温泉町	2	
奈 良 県	宇陀郡	御杖村		1
	吉野郡	天川村		1
		野迫川村	1	2
和 歌 山 県	伊都郡	高野町	1	2
鳥 取 県	鳥取市		1	
	倉吉市		1	
	岩美郡	岩美町	1	
	八頭郡	若桜町	2	
		智頭町	2	
		八頭町	1	
	東伯郡	三朝町	1	
		琴浦町	1	
	西伯郡	大山町	2	
		南部町	1	
		伯耆町	2	
	日野郡	日南町	2	1

		日野町	1	
		江府町	3	
島根県	浜田市		1	
	益田市		1	
	大田市		1	
	安来市		1	
	雲南市		1	
	仁多郡	奥出雲町	1	
	飯石郡	飯南町	1	1
	邑智郡	川本町	1	
		美郷町	1	
		邑南町	1	
	鹿足郡	津和野町	1	
		吉賀町	1	
岡山県	真庭市		1	
	真庭郡	新庄村	2	1
	苫田郡	鏡野町	1	
	英田郡	西粟倉村	1	1
	加賀郡	吉備中央町		1
広島県	三次市		1	
	庄原市		1	
	廿日市市		1	
	山県郡	安芸太田町	2	
		北広島町	1	
	神石郡	神石高原町		1

別表第10 部分別損耗減点補正率基準表

部分別損耗減点補正率は、次の算式によつて求めるものとする。

[算式]

$$\text{部分別損耗減点補正率} = \text{損耗残価率} \times \begin{array}{l} \text{損耗減点補正率を適用しよう} \\ \text{とする家屋の経年減点補正率} \end{array}$$

損耗度	損 耗 状 況	損耗残価率
0	通常以上の損耗がないもの	1. 0 0
1	当該部分別の価額の10%程度の価値を減ずる損傷（腐朽）があるもの	0. 9 0
2	当該部分別の価額の20%程度の価値を減ずる損傷（腐朽）があるもの	0. 8 0
3	当該部分別の価額の30%程度の価値を減ずる損傷（腐朽）があるもの	0. 7 0
4	当該部分別の価額の40%程度の価値を減ずる損傷（腐朽）があるもの	0. 6 0
5	当該部分別の価額の50%程度の価値を減ずる損傷（腐朽）があるもの	0. 5 0
6	当該部分別の価額の60%程度の価値を減ずる損傷（腐朽）があるもの	0. 4 0
7	当該部分別の価額の70%程度の価値を減ずる損傷（腐朽）があるもの	0. 3 0
8	当該部分別の価額の80%程度の価値を減ずる損傷（腐朽）があるもの	0. 2 0
9	当該部分別の価額の90%程度の価値を減ずる損傷（腐朽）があるもの	0. 1 0
10	当該部分別の原形をとどめないとき又はその復旧が不能であるとき	0

別表第12 非木造家屋再建築費評点基準表
1 戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
主 構 体	鉄筋コンクリート造		36,120	延べ床面積 1・0・六九〇立方メートル 当たり鉄筋 〇・〇四〇トン、	階層数	1.05 ←	1.0	→ 0.95	延 べ 面 積				
						地上3階のもの	地上2階のもの	地上1階のもの					
					(注) 地上3階のものから地上5階のものになる場合、0.05増点すること。					階高	1.05 ←	1.0	→ 0.95
					3.7m程度のもの	2.7m程度のもの	2.2m程度のもの						
					壁面積の大小	1.10 ←	1.0	→ 0.95					
						大きいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 1.92㎡程度 のもの〕	普通のもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.96㎡程度 のもの〕	小さいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.54㎡程度 のもの〕					
	地階	1.05	1.0										
	工事形態	1.05 ←	1.0										
	鉄骨造		16,180 17,380 15,130 16,330 19,740	延べ床面積 1・〇・六四〇立方メートル	階層数	1.05 ←	1.0	→ 0.95	床 面				
						地上3階のもの	地上2階のもの	地上1階のもの					
(注) 地上3階のものから地上5階のものになる場合、0.05増点すること。					階高	1.05 ←	1.0	→ 0.95					
3.7m程度のもの						2.7m程度のもの	2.2m程度のもの						
耐火被覆あり		16,180	延べ床面積 1・〇・六四〇立方メートル	階層数	1.05 ←	1.0	→ 0.95						
耐火被覆なし		15,130			工事形態	1.05 ←	1.0	→ 0.95					
錆止め塗装のもの		16,330		複雑なもの		普通のもの	簡易なもの						
亜鉛めっき加工のもの		19,740											
造 部	コンクリートブロック造		20,690	延べ床面積 1・〇平方メートル 当たり一・五七平方メートル	壁厚	1.20 ←	1.0		積				
					20cm程度のもの	15cm程度のもの							
					階層数	1.10 ←	1.0	→ 0.90					
					地上3階のもの	地上2階のもの	地上1階のもの						
					階高	1.20 ←	1.0						
3.2m程度のもの	2.7m程度のもの												
壁体の延長	1.20 ←	1.0	→ 0.90										
間仕切の大半をブロック造としたもの	浴室、台所等の間仕切をブロック造としたもの	間仕切のないもの											
開口率	1.20 ←	1.0	→ 0.80										
20%程度のもの	30%程度のもの	40%程度のもの											
屋 根 構 造	鉄筋コンクリート造		11,960	建 床 面 積 一・〇平方メートル				建 床 面 積					
	気泡コンクリート板		150mm厚						8,940				
			125mm厚						7,660				
			100mm厚						6,550				
			75mm厚						5,860				

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率					
構造部	主体	屋根	プレキャストコンクリート板	100mm厚	14,760	建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				
				40mm厚(リップ付)	10,060					
			デッキプレート	1.6mm厚	4,960					
				1.2mm厚	4,280					
				1.0mm厚	3,920					
			フラットデッキ	1.2mm厚	5,440					
		0.8mm厚		4,180						
		コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)	1.6mm厚	8,160					
				1.2mm厚	7,470					
				1.0mm厚	7,110					
		鉄筋コンクリート打	フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚	9,980					
				0.8mm厚	8,720					
	造	勾配屋根	鉄骨造	7,500	建床面積一・四〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	積
			軽量鉄骨造	4,770			かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	
			木造	12,530		軒出の大小	1.20 ←	1.0	→ 0.90	
							軒出60cm程度のもの	軒出45cm程度のもの	軒出15cm程度のもの	
	構造部	床	鉄筋コンクリート造		13,270	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				
			束立床		2,380					
			気泡コンクリート板	150mm厚	8,990					
				125mm厚	7,690					
				100mm厚	6,590					
			プレキャストコンクリート板	100mm厚	14,760					
		40mm厚(リップ付)		10,060						
		デッキプレート	1.6mm厚	4,960						
1.2mm厚			4,280							
1.0mm厚			3,920							
フラットデッキ		1.2mm厚	5,440							
		0.8mm厚	4,180							
コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)	1.6mm厚	8,160							
		1.2mm厚	7,470							
		1.0mm厚	7,110							
鉄筋コンクリート打	フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚	9,980							
		0.8mm厚	8,720							
土間コンクリート打		4,040								

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
構造	基礎	地階	根切り工事 (割栗地業を含む。)	34,800	深さ五メートル(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	地階部分の面積		
						地階	1.20 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの				
						地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通地盤	→ 0.85 堅牢な地盤			
						敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの				
	基礎	建物	杭打地業	717,600	一本	杭の径及び長さ	既製杭	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0 末口径30cm長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm長さ2mのもの	本数	
							場所打コンクリート杭	杭の径	1.50 ← 末口径200cmのもの	1.0 末口径100cmのもの		→ 0.80 末口径80cmのもの
								杭の長さ	1.25 ← 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの		→ 0.75 長さ10mのもの
							(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。					
	部	工事	地階	根切り工事 (割栗地業を含む。)	1,560	深さ一・〇平方メートル	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建床面積	
							地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通地盤	→ 0.85 堅牢な地盤		
敷地							1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの				
工事		建物	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	13,750	建床面積延一・〇・九平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		面積		
						施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0㎡当たり延長1.10mのもの	1.0 建床面積1.0㎡当たり延長0.92mのもの	→ 0.80 建床面積1.0㎡当たり延長0.73mのもの			
工事	建物	独立基礎 (根切り工事を含む。)	8,610	一個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個数			

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
基礎工事	地階のない建物	杭打地業	既製杭	33,000	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mのもの	1.0 末口径30cm 長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mのもの	本数					
							(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。								
構造	外周	木造 90mm 厚		5,180	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・三八平方メートル	外周壁面積の大小	1.70 ←	1.0	→ 0.70	延べ					
		コンクリートブロック造	150mm 厚	10,030			延べ床面積 1.0㎡当たり 2.34㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.38㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.96㎡のもの						
	軽量鉄骨造		100mm 厚	3,580		施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90						
		65mm 厚	2,520	程度の良いもの			普通のもの	程度の悪いもの							
	周壁	鉄筋コンクリート造 120mm 厚		21,880		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・三八平方メートル					床面積				
		気泡コンクリート板	150mm 厚	14,070											
	125mm 厚		12,390												
	100mm 厚		10,880												
	75mm 厚		8,980												
	骨組	プレキャストコンクリート板	100mm 厚	23,990											
			40mm 厚 (リップ付)	15,880											
	組	押出成形セメント板	60mm 厚	14,760											
			50mm 厚	13,800											
	化粧	コンクリートブロック積み	190mm 厚	20,580											
			120mm 厚	14,320											
	仕切	木造 90mm 厚		3,040								延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・八一平方メートル	間仕切面積の大小	1.50 ←	1.0
コンクリートブロック造		150mm 厚	5,880	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.21㎡程度 のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.81㎡程度 のもの									延べ床面積 1.0㎡当たり 0.56㎡程度 のもの	
		100mm 厚	4,240	鉄骨造 100mm 厚	2,200										
軽量鉄骨造		100mm 厚	2,100												
		65mm 厚	1,480	鉄筋コンクリート造 120mm 厚	12,840										
骨組		気泡コンクリート板	150mm 厚		8,260										
			125mm 厚	7,270											
			100mm 厚	6,390											
			75mm 厚	5,270											
組		プレキャストコンクリート板	100mm 厚	14,080											
	40mm 厚 (リップ付)		9,320												

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
構造部	間仕切	押出成形セメント板	60mm厚	8,660	延べ床面積 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 当たり				延べ床面積		
			50mm厚	8,100							
	石膏ボード間仕切	上	7,110								
		並	6,210								
	骨組	化粧コンクリートブロック積み	190mm厚	12,080							
			120mm厚	8,400							
		木製パネル	3,100								
外壁仕上	石材系仕上	特	69,200	延べ床面積 の 大 小	1.70 ←	1.0	→ 0.70	延べ床面積 1.0㎡当たり 2.34㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.38㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.96㎡のもの	
		上	48,790								
		中	34,690								
		並	24,740								
	モルタル	5,270	施工の 程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの		
	コンクリート打放	上								7,140	
	外装タイル	二丁掛	12,760	延べ床面積 一・〇平方メートル 当たり 一・三 八平方メートル						延べ床面積	
		モザイクタイル	6,620								
	鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板								8,390
			波板								5,400
		ほうろう鋼板	46,000								
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	16,040								
		プリント鋼板	13,340								
	ステンレス板	49,680									
	アルミニウム板	21,760									
	金属複合板	スレートボード	7,280								
		化粧スレートボード	8,400								
	硬質木片セメント板	7,760									
	合成樹脂板	塩化ビニル	3,420								
アクリル		5,600									
ポリカーボネート		11,960									
サイディング	9,280										
カーテンウォール	金属製	ステンレス製 パネル形式のもの	51,880								
		アルミニウム製 方立形式のもの	30,200								

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率							
外壁仕上	カーテンウォール	P C 系	形状が複雑なサッシ組込のもの	79,880	1メートル当たり1.38平方メートル				延べ床面積			
			フラットなサッシ組込のもの	48,360								
			フラットなパネルのもの	21,370								
	結晶化ガラス	79,760										
内別式	石材系仕上		特	124,200	延べ床面積1.0平方メートル当たり2.81平方メートル	内壁仕上面積の大小	1.17 ←	1.0	→ 0.85	延べ床面積1.0㎡当たり3.28㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり2.81㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり2.38㎡のもの
			上	87,640			延べ床面積1.0㎡当たり1.0㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり2.81㎡のもの				
			中	61,310		延べ床面積1.0㎡当たり3.28㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり2.81㎡のもの					
			並	44,390		延べ床面積1.0㎡当たり2.38㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり2.81㎡のもの					
	モルタル		10,110			施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの
	塗り壁		15,370									
	コンクリート打放		上	14,550								
			並	11,850								
	内装タイル		中	21,460								
			小	16,880								
	鋼板		亜鉛めっき鋼板	14,440								
			塗装亜鉛めっき鋼板	15,310								
			ほうろう鋼板	91,660								
			塩化ビニル樹脂被覆鋼板	30,650								
			プリント鋼板	25,140								
	ステンレス板		99,500									
	アルミニウム板		平板	50,630								
			吸音板	38,130								
	金属複合板		24,360									
	繊維強化セメント板		スレートボード	12,810								
			珪酸カルシウム板	9,660								
			化粧珪酸カルシウム板	14,270								
	合成樹脂板		塩化ビニル	8,170								
			アクリル	12,610								
			ポリカーボネート	25,570								
	メラミン樹脂化粧板		14,780									
	繊維板		9,890									
	木毛セメント板		普通板	7,920								
			化粧板	9,040								
	硬質木片セメント板		14,160									
石膏ボード		普通板	6,010									
		G L 工法	5,530									

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
内 壁 仕 上	項 目 別 評 点 方 式	木質系壁仕上	上	26,240	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・八一平方メートル					延 べ 床 面 積			
			中	16,520									
			並	7,470									
	ク ロ ス 貼	上	24,920										
		中	13,880										
		並	8,790										
	結 晶 化 ガ ラ ス			163,620									
サ イ デ ィ ン グ			17,140										
総 合 評 点 方 式		中	12,760										
床 目 別 仕 上	項 目 別 評 点 方 式	石材系仕上	特	48,180		延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	床 面 積 上 の 大	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	延 べ 床 面 積
			上	33,460									
			中	23,130									
			並	16,250									
	モ ル タ ル			1,700			施 工 の 程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	普通のもの	
	コ ン ク リ ー ト 直 仕 上			560									
	合 成 樹 脂 塗 床	エ ポ キ シ		3,480									
		ポ リ ウ レ タ ン		2,840									
	タ イ ル	大		11,070									
		中		9,000									
		小		7,540									
	コ ル ク タ イ ル			12,560									
	エ キ ス パ ン ド メ タ ル			6,510									
	縞 鋼 板	6.0mm 厚		9,080									
		4.5mm 厚		7,840									
		3.2mm 厚		6,800									
	畳	上		11,880									
		並		9,510									
	カ ー ペ ッ ト	上		9,160									
		並		3,040									
れ ん が		平 敷	8,030										
乾 式 二 重 床			4,520										
木 質 系 床 仕 上	上		11,720										
	中		8,830										
	並		6,070										
着 色 コ ン ク リ ー ト 床			1,660										

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率											
床 仕 上	項目別 評点 方式	合成樹脂張床	特	12,660	延べ床面積 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル				延べ床面積							
			上	6,540												
			中	3,580												
			並	2,180												
	総合評点方式	中	8,060													
(注)床構造が束立床の場合は、「コルクタイル」、「畳」及び「木質系床仕上」の標準評点数から4,520を控除すること。																
天 井 別 評 点 方 式	項目	木質系天井仕上	特	11,570	延べ床面積 一・〇平方メートル 当たり 一・〇平方メートル	天井仕上 面積の 大 小	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの						
			上	6,580							延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの					
			中	4,720							延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの					
			並	2,640												
	織 維 板			3,380							延べ床面積 一・〇平方メートル 当たり 一・〇平方メートル	施工の 程 度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	程度の悪い もの
	木毛セメント板			2,660												
	木毛セメント板コンクリート打込			1,440												
	石膏ボード	普通板		2,370												
		吸音板		3,020												
	合成樹脂板	塩化ビニル		4,230												
		アクリル		5,810												
		ポリカーボネート		10,430												
	繊維強化セメント板	スレートボード		4,630												
		珪酸カルシウム板		3,400												
	ガラス繊維板	吸音板		5,600												
	岩綿板	塗装吸音板	上	5,970												
			並	3,980												
	クロス貼	上		9,150												
		中		5,080												
		並		3,280												
	アルミニウム板	平板		18,540												
		吸音板		15,020												
	鋼 板	塗装亜鉛めっき鋼板		4,680												
ほうろう鋼板			33,040													
塩化ビニル樹脂被覆鋼板			11,330													
プリント鋼板			9,370													
ステンレス板		35,700														
モルタル		4,450														
塗り天井		6,130														

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
	項目別評点方式	上	並		下	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率			
天井仕上	項目別評点方式	コンクリート打放	上	5,180	ト ル 当 た り 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り	延べ床面積							
			並	4,220									
		塩化ビニル成型浴室天井材					6,200						
	総合評点方式	中	4,820										
屋根	陸	アスファルト防水	コンクリート保護	8,220	建 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り	建	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90			
			露出防水	6,510				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
	屋	シート防水		5,430									
		塗膜防水		5,370									
		モルタル防水		2,700									
		FRP防水		13,000									
	根	金属板防水		7,190									
		天然スレート		13,060									
	屋根配仕上	瓦	上	14,220			建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 ・ 四 〇 平 方 メ ー ト ル	床	勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	
			中	13,100						かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	
		鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板					8,000	軒出の大小	1.20 ←	1.0	→ 0.90
				折板					4,180		軒出60cm程度のもの	軒出45cm程度のもの	軒出15cm程度のもの
鋼板		塗装亜鉛めっき鋼板	平板	8,610	施工の程度	1.10 ←			1.0	→ 0.90			
			折板	4,870		程度の良いもの			普通のもの	程度の悪いもの			
鋼板		フッ素樹脂鋼板	平板	12,320									
			折板	8,030									
銅板		平板	26,950										
アルミニウム板		平板	9,450										
ステンレス板		折板		10,150									
		折板		12,430									
金属複合板			16,430										
板ガラス		中	厚さ7mm以下			10,890							
		並	厚さ7mm以下	6,660									
繊維強化セメント板		スレート波板		5,360									
				化粧スレートボード	9,840								
合成樹脂板		塩化ビニル		4,040									
	アクリル		9,040										
	ポリカーボネート		15,510										
アスファルトシングル			6,730										

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
屋根仕上	加算 評点 項目	天窓	固定式	63,950	一 個	大きさ	1.40 ← 大きいもの	1.0 標準のもの	→ 0.90 小さいもの	個 数				
			開閉式	106,300		施工の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの					
各部分別 共通	加算 評点 項目	塗装・吹付	並	910	延べ床面積 ・ ○ 平方メートル 当たり	施工の 程 度 〔 断熱材 のみ 〕	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)				
		断熱材	上	2,900										
			中	1,360										
			並	930										
建 具	上			23,550	延べ床面積 ・ ○ 平方メートル 当たり	施工量の 多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ 床 面 積				
	中			16,940		施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの					
建 築 設 備	項 目 別 評 点	電気設備		スイッチ配線	5,990	一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの				
				コンセント配線	5,920									
				照明設備	9,130									
	方 式	ガス設備	使用栓 (配管共)	1口配管	23,600	使用た り 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。							
				2口配管	37,260									
		給水・給湯設備	給水管	ライニング鋼管	6,270									
	塩化ビニル管			2,630										
	給湯管		1,790											
	排水設備		排水管	7,430	一個					建築 設 備 数				
	総 合 評 点 方 式	種別		電気	ガス	給水 給湯	排水	計	延べ床面積 ・ ○ 平方 メートル 当 り	施工量の 多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ 床 面 積
規模別		200㎡	3,330	180	250	260	4,020	施工の 程 度		1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
		150㎡	3,550	240	340	340	4,470							
		110㎡	3,620	330	390	400	4,740							
		66㎡	4,640	350	550	560	6,100							
加 算 備 評 点 項 目	電気設備		ドアホン			50,900	一式	施工の 程 度		1.0 カメラ付の もの	0.3 通話型のもの	建築 設 備 数		
	給水・給湯設備	使用口			1,100	一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、流し台(ステンレス張)、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。			

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築	加給湯設備	給湯器	227,000	1個	号数	1.1 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.9 20号程度のもの	建	
					追焚機能の有無		1.0 あるもの	0.6 ないもの		
					施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
		給湯器(貯湯式)	314,100	1個	容量の大きさ	1.1 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの	→ 0.85 300L程度のもの		
	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.7 程度の悪いもの					
	衛生	便器	和式	40,650	1個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	築
			水洗式	47,690						
		小便器	非水洗式	11,410						
			水洗式	39,500						
		洋式(水洗式)	64,400							
洗面器	46,700	1個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	設			
洗面化粧台	66,630	1個	間口寸法	1.4 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.9 60cmのもの				
			施工の程度	2.0 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの				
設備	洗濯流し・汚物流し	54,360	1個	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.9 45cmのもの	備		
				施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
	浴槽	上	314,120	1個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの	数	
並		51,620	1個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
ユニットバス	362,840	1個	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの					
大きさ	240cm×160cmのもの		1.25 ←	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの					
施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの		1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの						

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築	加算	ハーフユニットバス	250,610	一	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの		建築	
				個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
			浴室換気乾燥機	54,850	一個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
		衛生	ユニットシャワー	192,580	一	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの		→ 0.8 80cm×80cmのもの
					個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
		設置	流し台（ステンレス張）	51,300	一	間口寸法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの		→ 0.95 105cmのもの
	個				施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	備	ミニシステムキッチン	110,100	一	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの		
				個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		
	設置	システムキッチン	319,200	一	間口寸法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの		
				個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		
	備	レンジフードファン	33,290	一個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
冷暖房設備										
備	空調設備（ビルトイン方式）	8,900	対・トル 対象床面積 ㎡	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積		
				床暖房設備	15,420	対・トル 対象床面積 ㎡	施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの
備	換気設備	590	延べ床面積・○平方メートル当たり	機能	3.0 給気・排気ともにダクト使用のもの 1.7 給気・排気のいずれかにダクト使用のもの	1.0 換気扇・換気口のみなもの		延べ床面積		
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの			

戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	加算 運搬 設備 項目	ホームエレベーター	1,818,000	一 台	積載量	1.1 ← 200kg (3人乗り)のもの	1.0 150kg (2人乗り)のもの		建築設備数
					着床数	1.1 ← 3箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
仮設工事			3,800	一・〇 平方メートル	規模	1.09 ← 220㎡程度のもの	1.0 110㎡程度のもの	→ 0.91 55㎡程度のもの	延べ床面積
				(注) 1.18を上限、0.91を下限とする。					
その他工事		上	16,370	延べ床面積 一・〇 平方メートル	施工量の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ床面積
		中	10,080						
		並	5,450						

2 集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	53,390	延べ床面積・一〇三ト、コンクリート〇鉄骨〇六六〇三九ト、	階層数	1.05 ← 地上6階のもの	1.0 地上3階のもの	→ 0.97 地上2階のもの	延べ床面積
						階高	1.10 ← 4.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	→ 0.97 3m程度のもの	
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	53,390	延べ床面積・一〇三ト、コンクリート〇鉄骨〇六六〇三九ト、	柱間	1.10 ← 7.5m程度のもの	1.0 6m程度のもの		床面積
						壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり1.92㎡程度のもの〕	1.0 普通のもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり0.96㎡程度のもの〕	→ 0.95 小さいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり0.54㎡程度のもの〕	
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	53,390	延べ床面積・一〇三ト、コンクリート〇鉄骨〇六六〇三九ト、	地階	1.05 ← 地下1階のもの	1.0 地階のないもの		積
						工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	53,390	延べ床面積・一〇三ト、コンクリート〇鉄骨〇六六〇三九ト、	工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		積
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	51,530	延べ床面積・一〇七ト、コンクリート〇鉄筋〇一三二ト、	階層数	1.05 ← 地上5階のもの	1.0 地上3階のもの	→ 0.95 地上2階のもの	延べ床面積
						階高	1.05 ← 4.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	→ 0.95 3m程度のもの	
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	51,530	延べ床面積・一〇七ト、コンクリート〇鉄筋〇一三二ト、	壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり1.92㎡程度のもの〕	1.0 普通のもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり0.96㎡程度のもの〕	→ 0.95 小さいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり0.54㎡程度のもの〕	床面積
						地階	1.05 地階のあるもの	1.0 地階のないもの		
構造部	主鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	51,530	延べ床面積・一〇七ト、コンクリート〇鉄筋〇一三二ト、	工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		積

鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。

(算式)
標準評点数
= { 236,450 × 鉄骨使用量 (単位 t) } +
{ A × 鉄筋使用量 (単位 t) } +
{ B × コンクリート使用量 (単位 m³) }

A : 【上】 264,670
【中】 193,920
【並】 144,580

B : 【上】 60,380
【中】 48,220
【並】 43,970

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
構造部	主	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { A × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { B × コンクリート使用量 (単位 m ³) } A : 【上】 264,670 【中】 193,920 【並】 144,580 B : 【上】 60,380 【中】 48,220 【並】 43,970				工事形態	1.05 ←	1.0				
			複雑なもの	普通のもの									
	骨	鉄骨造	鉄骨の使用量が明確でない建物	耐火被覆あり	24,270	延べ床面積 ○ ・ ○ 九 六 メ ー ト ル	階層数	1.05 ←	1.0	→ 0.95	延べ床面積		
				錆止め塗装のもの	26,080			地上5階のもの	地上3階のもの	地上2階のもの			
	耐火被覆なし	22,690	階高	1.05 ←	1.0		→ 0.95						
	錆止め塗装のもの	24,500		4.5m程度のもの	3.5m程度のもの		3m程度のもの						
	亜鉛めっき加工のもの	29,610	規模	1.06 ←	1.0		→ 0.94						
				360m ² 程度のもの	1,800m ² 程度のもの		3,600m ² 程度のもの						
					(注) 1.08を上限、0.91を下限とする。								
					工事形態			1.05 ←	1.0	→ 0.95			
							複雑なもの	普通のもの	簡易なもの				
構造部	骨	鉄骨の使用量が明確な建物	鉄骨 (単位 t)	236,450			規模	1.06 ←	1.0	→ 0.94			
			錆止め塗装のもの	255,260		360m ² 程度のもの		1,800m ² 程度のもの	3,600m ² 程度のもの				
				(注) 1.08を上限、0.91を下限とする。									
				工事形態			1.05 ←	1.0	→ 0.95				
							複雑なもの	普通のもの	簡易なもの				
構造部	造	耐火被覆	特	塗装工法	14,000		耐火性能	1.30	1.0				
			上	成形成張工法	3,570			3時間耐火のもの	1時間耐火のもの				
			中	巻付工法	2,050			1.15					
			並	吹付工法	940			2時間耐火のもの					
構造部	部	コンクリートブロック造	20,690		延べ床面積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 ・ 五 七 平 方 メ ー ト ル		壁厚	1.20 ←	1.0		延べ床面積		
								20cm程度のもの	15cm程度のもの				
			階層数	1.10 ←				1.0	→ 0.90				
				3階建のもの				2階建のもの	1階建のもの				
			階高	1.20 ←				1.0					
3.2m程度のもの	2.7m程度のもの												
壁体の延長	1.20 ←	1.0	→ 0.90										
	間仕切の大半をブロック造としたもの	浴室、台所等の間仕切をブロック造としたもの	間仕切のないもの										
開口率	1.20 ←	1.0	→ 0.80										
	20%程度のもの	30%程度のもの	40%程度のもの										

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造部	主体	屋	鉄筋コンクリート造	11,960	建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					
			気泡コンクリート板	150mm厚						8,940
				125mm厚						7,660
				100mm厚						6,550
		75mm厚		5,860						
		根	プレキャストコンクリート板	100mm厚						14,760
				40mm厚(リップ付)						10,060
			デッキプレート	1.6mm厚						4,960
		1.2mm厚		4,280						
		1.0mm厚		3,920						
	フラットデッキ	1.2mm厚	5,440							
		0.8mm厚	4,180							
	構造	コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)	1.6mm厚	8,160					
				1.2mm厚	7,470					
				1.0mm厚	7,110					
	鉄筋コンクリート打	フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚	9,980						
			0.8mm厚	8,720						
	C L T パネル	210mm厚	30,860							
	造	勾配屋根	鉄骨造	6,960	建床面積一・三〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	
			軽量鉄骨造	4,430			かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	
木造			11,630	軒出の大小		1.20 ←	1.0	→ 0.90		
						軒出60cm程度のもの	軒出45cm程度のもの	軒出15cm程度のもの		
部	床	鉄筋コンクリート造	13,270	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル						
		束立床	2,380							
	気泡コンクリート板	150mm厚	8,990							
		125mm厚	7,690							
		100mm厚	6,590							
	プレキャストコンクリート板	100mm厚	14,760							
		40mm厚(リップ付)	10,060							
	デッキプレート	1.6mm厚	4,960							
1.2mm厚		4,280								
1.0mm厚		3,920								

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率							
構造	主	床	フラットデッキ		1.2mm厚	5,440					延べ床面積		
					0.8mm厚	4,180							
		構造	コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)	1.6mm厚	8,160							
					1.2mm厚	7,470							
					1.0mm厚	7,110							
		構造	鉄筋コンクリート打	フラットデッキ(捨型枠のもの)		1.2mm厚						9,980	
						0.8mm厚						8,720	
	土間コンクリート打				4,040								
	CLTパネル		210mm厚		30,860								
	加算	評点	項目	免震装置		3,632,310	一	基				基数	
ゴム外径				1.50 ←	1.0	→ 0.75	1,400mmのもの	1,200mmのもの	1,000mmのもの				
ゴム総厚				1.10 ←	1.0	→ 0.90	250mmのもの	200mmのもの	160mmのもの				
装置の種類					1.0	0.85	免震用ダンパー機能を有するもの	免震用ダンパー機能を有しないもの					
基礎	地階	の	基礎	根切り土量	1.20 ←	1.0	→ 0.80	深いもの	普通のもの	浅いもの	地階部分の面積		
				地階	1.20 ←	1.0		地下2階のもの	地下1階のもの				
				地盤	1.50 ←	1.0	→ 0.85	埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	普通地盤	堅牢な地盤			
				敷地	1.30 ←	1.0		商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	普通のもの				
	工事	建	物	杭打地業	既製杭	33,000	一本	杭の径及び長さ	5.00 ←	1.0	→ 0.40	本数	
					場所打コンクリート杭	杭の径	1.50 ←	1.0	→ 0.80	末口径200cmのもの	末口径100cmのもの		末口径80cmのもの
						杭の長さ	1.25 ←	1.0	→ 0.75	長さ20mのもの	長さ15mのもの		長さ10mのもの
						(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。							

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率								
構造	基礎	地階	根切り工事 (割栗地業を含む。)	1,560	深さ一メートル(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建			
						地盤	1.50 ←	1.0 普通地盤	→ 0.85 堅牢な地盤				
						敷地	1.30 ←	1.0 普通のもの					
	基礎	な	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	15,160	建床面積延一長一〇平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		面			
						施工量の多少	1.20 ←	1.0	→ 0.80				
						施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80				
	工事	建	独立基礎 (根切り工事を含む。)	8,610	一個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個数			
			建物	杭打地業	既製杭	33,000	一本	杭の径及び長さ	5.00 ←	1.0	→ 0.40	本数	
	(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。												
	部	外周壁組	木造	90mm厚	3,340	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一〇・八九平方メートル	外周壁面積の大小	1.70 ←	1.0	→ 0.70	延		
コンクリートブロック造				150mm厚	6,470			延べ床面積1.0㎡当たり1.51㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.89㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.62㎡のもの			
			軽量鉄骨造	100mm厚	2,310		施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	べ		
65mm厚				1,620	程度の良いもの			普通のもの	程度の悪いもの				
壁骨			鉄筋コンクリート造	120mm厚	14,110		床面積						
				気泡コンクリート板	150mm厚								9,070
					125mm厚								7,990
				プレキャストコンクリート板	100mm厚								7,020
					75mm厚								5,790
				50mm厚	4,770								
プレキャストコンクリート板	100mm厚	15,470											
	40mm厚(リブ付)	10,240											

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率											
構造部	外周壁骨組	押出成形セメント板	60mm 厚	9,520	延べ床面積一・八九平方メートル 延べ床面積一・〇平方メートル	間仕切面積の大小	← 1.50 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.87㎡程度 のもの	1.0 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.25㎡程度 のもの	→ 0.70 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.87㎡程度 のもの	延べ床面積						
			50mm 厚	8,900												
		化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚	13,270												
			120mm 厚	9,230												
		C L T パネル	150mm 厚	22,990												
	仕切骨組	木造	90mm 厚	4,700							延べ床面積一・〇平方メートル 延べ床面積一・二五平方メートル	間仕切面積の大小	← 1.50 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.87㎡程度 のもの	1.0 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.25㎡程度 のもの	→ 0.70 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.87㎡程度 のもの	延べ床面積
			コンクリートブロック造	150mm 厚												
			100mm 厚	6,550												
		間鉄骨造	100mm 厚	3,400												
			軽量鉄骨造	100mm 厚												
			65mm 厚	2,280												
		鉄筋コンクリート造	120mm 厚	19,820												
			気泡コンクリート板	150mm 厚												
		125mm 厚		11,220												
		100mm 厚		9,860												
		75mm 厚		8,130												
		プレキャストコンクリート板	50mm 厚	6,710												
			100mm 厚	21,730												
			40mm 厚 (リップ付)	14,380												
		押出成形セメント板	60mm 厚	13,370												
50mm 厚	12,500															
石膏ボード間仕切	上	10,980														
	並	9,580														
化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚	18,650														
	120mm 厚	12,970														
木製パネル		4,780														
C L T パネル	150mm 厚	32,300														
外壁仕上	石材系仕上	特	44,130	延べ床面積一・八八平方メートル 延べ床面積一・〇平方メートル	外壁仕上面積の大小	← 1.70 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.49㎡のもの	1.0 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	→ 0.70 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの	延べ床面積							
		上	31,110													
		中	22,120													
		並	15,770													
	モルタル		3,360							施工の程度	← 1.20 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの			

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率											
外壁	コンクリート打放	上	4,550	延べ床面積 ・ ○平方メートル当たり ・ ○ ・ 八八平方メートル					延							
		並	3,710													
	外装タイル	二丁掛	8,140													
		モザイクタイル	4,220													
	鋼板	亜鉛めっき鋼板								4,400						
		塗装亜鉛めっき鋼板	平板							5,350						
			波板							3,440						
		ほうろう鋼板								29,330						
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板								10,230						
		プリント鋼板								8,500						
	ステンレス板		31,680													
	アルミニウム板		13,870													
	金属複合板		8,100													
	繊維強化セメント板	スレートボード								4,640						
		化粧スレートボード								5,350						
	硬質木片セメント板		4,950													
	合成樹脂板	塩化ビニル								2,180						
		アクリル								3,570						
		ポリカーボネート								7,620						
	サイディング		5,920													
カーテンウォール	金属製	ステンレス製パネル形式のもの		33,080												
		アルミニウム製方立形式のもの		19,260												
	P C系	形状が複雑なサッシ組込のもの		50,940												
		フラットなサッシ組込のもの		30,840												
		フラットなパネルのもの		13,630												
結晶化ガラス		50,860														
内壁仕上	石材系仕上	特	117,130	延べ床面積 ・ ○平方メートル当たり	内壁仕上面積の 大 小	1.17 ←	1.0	→ 0.85	延べ床面積 1.0㎡当たり 3.10㎡のもの							
		上	82,650							延べ床面積 1.0㎡当たり 2.65㎡のもの						
		中	57,820								延べ床面積 1.0㎡当たり 2.25㎡のもの					
		並	41,870													
	モルタル		9,540									施工の 程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの
	塗り壁		14,490													
	コンクリート打放	上	13,720													
		並	11,180													

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率				
内 壁 評 点 方 式	内装タイル	中	20,240	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・六五平方メートル					延 べ 床 面 積
		小	15,920						
	鋼板	亜鉛めっき鋼板	13,620						
		塗装亜鉛めっき鋼板	14,440						
		ほうろう鋼板	86,440						
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	28,910						
		プリント鋼板	23,710						
	ステンレス板	93,830							
	アルミニウム板	平板	47,750						
		吸音板	35,960						
	金属複合板	22,970							
	繊維強化セメント板	スレートボード	12,080						
		珪酸カルシウム板	9,110						
		化粧珪酸カルシウム板	13,460						
	合成樹脂板	塩化ビニル	7,710						
		アクリル	11,890						
		ポリカーボネート	24,110						
	メラミン樹脂化粧板	13,930							
	繊維板	9,320							
	木毛セメント板	普通板	7,470						
		化粧板	8,530						
	硬質木片セメント板	13,350							
	石膏ボード	普通板	5,670						
		GL工法	5,220						
	木質系壁仕上	上	24,750						
		中	15,580						
		並	7,040						
	クロス貼	上	23,500						
		中	13,090						
		並	8,290						
結晶化ガラス	154,300								
サイディング	16,160								
総合評点方式	鉄筋コンクリート造	7,280							
	鉄骨造	7,280							

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
床 目 別 仕 点 方 式	石材系仕上	特	48,180	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	床仕上の面積大の積小	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延 べ 床 面 積		
		上	33,460			延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの			
			中		23,130	施工の程度	1.20 ←	1.0		→ 0.80	
			並		16,250		程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの	
		モルタル	1,700								
		コンクリート直仕上	560								
	合成樹脂塗床	エポキシ	3,480								
		ポリウレタン	2,840								
	タイル	大	11,070								
		中	9,000								
		小	7,540								
		コルクタイル	12,560								
		エキスパンドメタル	6,510								
	縞鋼板	6.0mm厚	9,080								
		4.5mm厚	7,840								
		3.2mm厚	6,800								
	畳	上	11,880								
		並	9,510								
	カーペット	上	9,160								
		並	3,040								
		れんが	平敷		8,030						
		乾式二重床	4,520								
	木質系床仕上	上	11,720								
		中	8,830								
		並	6,070								
		着色コンクリート床	1,660								
合成樹脂張床	特	12,660									
	上	6,540									
	中	3,580									
	並	2,180									

(注) 床構造が東立床の場合は、「コルクタイル」、「畳」及び「木質系床仕上」の標準評点数から4,520を控除すること。

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率		標準	減点補正率					
床 仕 上 式	総合 評 点 方 式	鉄筋コンクリート造	9,050	延べ床面積・ ○平方メートル ・ ○平方メートル	床仕上の 面積の 大 小	1.10 ← 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	1.0 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	→ 0.90 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	延 べ 床 面 積	
		鉄骨造	9,050		施工の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの		
					居室等 の下地		1.0 乾式二重床 のもの	0.60 直仕上下地 のもの		
天 井 別 仕 上 式	項 目	木質系天井仕上	特	11,570	延べ床面積・ ○平方メートル ・ ○平方メートル	天井仕上の 面積の 大 小	1.10 ← 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	1.0 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	→ 0.90 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	延 べ 床 面 積
			上	6,580						
			中	4,720						
			並	2,640						
		織維板	3,380	施工の 程 度	1.10 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪い もの			
		木毛セメント板	2,660							
		木毛セメント板コンクリート打込	1,440							
		石膏ボード	普通板	2,370						
			吸音板	3,020						
		合成樹脂板	塩化ビニル	4,230						
			アクリル	5,810						
			ポリカーボネート	10,430						
		繊維強化 セメント板	スレートボード	4,630						
			珪酸カルシウム板	3,400						
		ガラス繊維板	吸音板	5,600						
	評 点	岩綿板	塗装吸音板	上	5,970					
				並	3,980					
	仕 上 式	クロス貼	上	9,150						
			中	5,080						
			並	3,280						
	方 板	アルミニウム板	平板	18,540						
			吸音板	15,020						
			鋼	塗装亜鉛めっき鋼板	4,680					
				ほうろう鋼板	33,040					
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	11,330								
			プリント鋼板	9,370						
		ステンレス板	35,700							
	モルタル	4,450								
	塗り天井	6,130								
式	コンクリート打放	上	5,180							
		並	4,220							
	塩化ビニル成型浴室天井材	6,200								

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
	補正項目	増点補正率	標準	減点補正率													
各部分別共通項目	加算	表面仕上	塗装・吹付	上	1,890	延べ床面積一・〇〇平方メートル当たり	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの							
				並	910												
	下地	メタルラス下地			830						(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)						
		断熱材	上	2,900													
			中	1,360													
			並	930													
建具	面	建	サッシ	引き	枠見込100mm	外部	4,670	内部	5,660	延べ床面積一・〇〇平方メートル当たり		外部	開口部面積	大きいもの	4.00 ←	1.0 普通のもの	→ 0.40 小さいもの
					枠見込70mm	3,110	3,760	内部	施工の程度					程度の良いもの	1.50 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの
		固定	枠見込100mm	3,840	4,650	開口部面積	大きいもの				3.00 ←	1.0 普通のもの	→ 0.20 小さいもの				
			枠見込70mm	2,680	3,240		施工の程度	程度の良いもの	1.50 ←		1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの					
		その他	枠見込100mm	6,350	7,690	サッシ		樹脂製・木製のもの	2.20		1.0 アルミニウム製のもの	0.65 鋼製のもの					
			枠見込70mm	4,070	4,930		扉	ステンレス製のもの	1.70		1.0						
		積	が	扉	木製	特		9,430	11,420		床	扉	ステンレス製のもの	1.40	1.0 アルミニウム製のもの		
						上	8,280	10,030	ルーバー・面格子				1.40	1.0	0.80		
						中	6,770	8,200					鋼製防火扉	9,380	11,350		
					並	4,860	5,890	鋼製軽量扉	4,190					5,070			
	上				6,240	7,550	戸		上	18,000				21,790			
	中				5,560	6,730			中	17,380			21,040				
	並				4,390	5,310		並	16,580	20,070							
	明				確	具	な	強化ガラスドア		15,460			18,710	面			
		ふすま	上	5,730				6,940									
			並	2,900				3,510									
		障子	上	7,570				9,160									
			並	3,260				3,950									
		網戸	ステンレス網	910				1,110									
			合成樹脂網	710				860									
の		シャッター	上	7,210				8,730									
			中	5,160				6,250									
			並	2,000				2,430									

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建 具 面 積 が 明 確 な も の	建 具	ルーバー・面格子	特	5,630	6,820	外部 延べ 床面積 一〇〇 平方メートル 当たり 一〇〇 平方メートル						
			上	4,940	5,980							
			中	3,490	4,220							
			並	1,640	1,990							
	面 積	アコーディオンドア (アルミ縁のもの)			3,760						4,560	
		スライディング ウォール	特	32,270	39,060							
			上	11,640	14,100							
			中	7,260	8,790							
	明 確 な も の	ガラス ブロック	透明 115×115×95(mm)		11,520						13,950	
			透明 145×145×95(mm)		8,930						10,810	
			透明 190×190×95(mm)		7,310						8,850	
			色物 145×145×95(mm)		9,650						11,680	
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。											
	ガ ラ ス	板ガラス	中	厚さ12mm超	2,880						3,490	
				厚さ7mm超 12mm以下	1,950						2,360	
				厚さ7mm以下	970						1,180	
			並	厚さ7mm超	780						950	
				厚さ7mm以下	400						480	
				(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。								
	スタンドグラス	形、リブとも 普通のもの		27,990	33,880							
建 具 面 積 が 明 確 な も の	サ ッシ	引 き	枠見込 100mm	24,630	一〇〇 平方メートル	施 工 の 程 度	1.50 ←	1.0	→ 0.70	建 具 面 積		
			枠見込 70mm	16,390			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		固 定	枠見込 100mm	20,230			種 類	サッシ	2.20		1.0	0.65
			枠見込 70mm	14,130					樹脂製・木製のもの		アルミニウム製のもの	鋼製のもの
		そ の 他	枠見込 100mm	33,470			扉	ルーバー ・面格子	1.70		1.0	0.80
			枠見込 70mm	21,440					ステンレス製のもの		アルミニウム製のもの	鋼製のもの
	扉	木 製	特	49,670		類	扉	1.40	1.0			
			上	43,610				ステンレス製のもの	アルミニウム製のもの			
			中	35,680				1.40	1.0	0.80		
			並	25,610								
		アルミニウム製	上	32,850				鋼製防火扉	鋼製軽量扉			
			中	29,300								
並	23,110											
		鋼製防火扉	49,380									
		鋼製軽量扉	22,060									

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率				
建 具 面 積 が 明 確 な も の	玄関	上		94,780	一・〇平方メートル				建 具 面 積
		中		91,490					
		並		87,280					
	強化ガラスドア			81,370					
	ふすま	上		30,180					
		並		15,270					
	障子	上		39,860					
		並		17,200					
	網戸	ステンレス網		4,830					
		合成樹脂網		3,780					
	雨戸・シャッター	上		37,970					
		中		27,210					
		並		10,570					
	ルーバー・面格子	特		29,670					
		上		26,010					
		中		18,380					
		並		8,680					
	アコーデイルオンドア (アルミ縁のもの)			19,830					
	スライディングウォール	特		169,850					
		上		61,310					
		中		38,220					
		並		12,750					
	ガラスブロック	透明 115×115×95(mm)		60,660					
		透明 145×145×95(mm)		47,010					
		透明 190×190×95(mm)		38,520					
		色物 145×145×95(mm)		50,790					
(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。									
ガラス	中	厚さ12mm超	15,200						
		厚さ7mm超 12mm以下	10,300						
		厚さ7mm以下	5,150						
	並	厚さ7mm超	4,150						
		厚さ7mm以下	2,130						
	(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。								
ステンドグラス	形、リブとも普通のもの		147,330						

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建 具	総合評点方式	中		15,970	延べ床面積・一・七・四平方メートル	戸当たり平均床面積	1.0	→ 0.78	延べ床面積		
		(注) 0.78を下限とする。					70㎡程度のもの	110㎡程度のもの 30㎡程度のもの			
		加算評点項目	自動扉開閉装置	引分		381,700	一箇所	施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.80
	片引			325,700	多いもの	普通のもの			少ないもの		
特 殊 設 備	階段手摺等特殊装飾		10,290	一・〇平方メートル	程度	3.00	1.0	→ 0.20	手摺部分の見付面積		
	造り付け家具	練付板	36,500	一・〇平方メートル	程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	見付面積		
		デコラ	32,400								
木製		16,150									
建 築 設 備	電	動力配線設備		52,140	一kW	容量	1.25 ←	1.0	→ 0.90	kW数	
						5kW程度のもの	25kW程度のもの	50kW程度のもの			
	気 設 備	電灯設備		4,330	一・〇平方メートル					延べ床面積	
		電話配線設備		1,120	一・〇平方メートル	配置	1.15 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積	
		呼出表示設備		20,690	一箇所					箇所数	
		インターホン設備	インターホン設備		69,310	一 台	規模	1.05 ←	1.0		台数
							15台程度	30台程度			
					程度		1.0	0.20	カメラ付のもの 通話型のもの		
		ドアホン		50,900	一式	施工の程度		1.0	0.30	カメラ付のもの 通話型のもの	
		監視カメラ配線設備		14,220	一台					カメラ台数	

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築設備	電気設備	テレビジョン 共同聴視設備	総合的なもの	230	一・〇平方	器具数	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	延べ床面積	
			局所的なもの	315,970	一組	器具数	1.60 ← 10台1組程度 のもの	1.0 5台1組程度 のもの	→ 0.70 3台1組程度 のもの	組数	
	衛生設備	給水	給水管		131,940	一当 系統一 階層	階高	1.08 ← 4.0m程度 のもの	1.0 3.0m程度 のもの	→ 0.97 2.7m程度 のもの	系統階層数
			(注) 給水管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、74,140を用いること。								
		水	受水槽		2,014,000	一基	容量	3.40 ← 50m ³ 程度 のもの	1.0 10m ³ 程度 のもの	→ 0.70 5m ³ 程度 のもの	基数
			備	増圧ポンプ機		887,940	一 台	出力	1.30 ← 5.5kW程度 のもの	1.0 2.2kW程度 のもの	→ 0.90 1.1kW程度 のもの
						口径	1.05 ← 50mm程度 のもの	1.0 40mm程度 のもの	→ 0.95 25mm程度 のもの		
		排水	排水主管		77,720	一当 系統一 階層	階高	1.20 ← 4.0m程度 のもの	1.0 3.0m程度 のもの	→ 0.95 2.7m程度 のもの	系統階層数
	(注) 排水主管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、45,080を用いること。										
	ガス設備	排水ポンプ機		44,440	一 台	出力	1.10 ← 0.75kW程度 のもの	1.0 0.4kW程度 のもの	→ 0.90 0.25kW程度 のもの	台数	
		ガス設備	ガス主管		57,720	一系統一階層 当たり	種類		1.0 都市ガスの もの	0.90 プロパンガス のもの	系統階層数
					階高	1.08 ← 4.0m程度 のもの	1.0 3.0m程度 のもの				
	備	中央式給湯設備		3,590	一・〇平方メートル	配置	1.20 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	延べ床面積積	
						管材		1.0 被覆銅管のもの	0.95 ステンレス鋼管のもの		
程度						1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの			
規模						1.05 ← 360m ² 程度 のもの	1.0 1,800m ² 程度 のもの	→ 0.93 3,600m ² 程度 のもの			
				(注) 0.93を下限とする。							

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築	衛	給湯器		227,000	個	号数	1.10 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.90 20号程度のもの	建	
						追焚機能の有無		1.0 あるもの	0.60 ないもの		
						施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
	生	給湯器 (貯湯式)		314,100	個	容量の大きさ	1.10 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの	→ 0.85 300L程度のもの	築	
						施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
						施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
	設	使用口		8,690	個	(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。				設	
		便器	和式	水洗式	55,280	個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.80 程度の悪いもの
			洋式	水洗式	71,990						
	備	洗面器		54,290	個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	備	
		洗面化粧台		78,370	個	間口寸法	1.40 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.90 60cmのもの		
						施工の程度	2.00 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
備	洗濯流し・汚物流し		61,950	個	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.90 45cmのもの	数		
					施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの			
	ユニットバス		374,580	個	型式	1.30 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの				
				大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.90 160cm×120cmのもの				
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの				

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	衛	ハーフユニットバス	262,350	1 個	大きさ	1.30 ← 200cm×160cm のもの	1.0 160cm×160cm のもの	
					施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの
	生	浴室換気乾燥機	54,850	1 個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの
					大きさ	1.10 ← 160cm×80cm のもの	1.0 120cm×80cm のもの	→ 0.80 80cm×80cmの もの
	設	ユニットシャワー	204,320	1 個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの
					間口法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.90 90cmのもの
	備	ミニシステムキッチン	121,840	1 個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの
					間口法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.80 180cmのもの
	設	システムキッチン	354,360	1 個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの
					戸当たり平均床面積	1.20 ← 30㎡程度のもの	1.0 70㎡程度のもの	
総合備点方式	電灯・ガス・給水・排水設備	6,710	延べ床面積一〇平方メートル当たり	(注) 1.20を上限とする。				
				階層数	1.10 ← 10階のもの	1.0 3階のもの		
				(注) 1.10を上限とする。				
				施工量の多少	1.30 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	
(注) ガス設備がない場合は0.95とする。								
				施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	空調設備	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	20,640	対象床面積一・〇平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積
					冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/㎡ 程度のもの	1.0 0.14kW/㎡ 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/㎡ 程度のもの	
					空調機ゾーニングの大小	1.05 ← 200㎡/台 程度のもの	1.0 500㎡/台 程度のもの		
					配管方式	1.15 ← 4パイプ方式	1.0 2パイプ方式		
					ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式		
					制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみ の制御		
					規模	1.05 ← 360㎡程度のもの	1.0 1,800㎡程度のもの	→ 0.93 3,600㎡程度のもの	
					(注) 0.90を下限とする。				
	設備	個別空調方式	14,660	対象床面積一・〇平方メートル当たり	冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/㎡ 程度のもの	1.0 0.14kW/㎡ 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/㎡ 程度のもの	対象床面積
					ダクトの有無	1.10 あるもの	1.0 ないもの		
					換気の程度	1.10 全熱交換器使用の 良いもの	1.0 普通のもの	0.80 3種換気程度 のもの	
	設備	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	16,690	対象床面積一・〇平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積
冷房能力の大小					1.10 ← 0.17kW/㎡ 程度のもの	1.0 0.14kW/㎡ 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/㎡ 程度のもの		
ゾーニングの大小					1.05 ← 200㎡/台 程度のもの	1.0 500㎡/台 程度のもの			
ダクト方式					1.05 VAV方式	1.0 CAV方式			
制御方式の程度					1.10 ← 中央監視盤による 制御	1.0 ローカルのみ の制御			
規模					1.05 ← 360㎡程度のもの	1.0 1,800㎡程度のもの	→ 0.93 3,600㎡程度のもの		
					(注) 0.90を下限とする。				

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築	空調	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)	9,870	対象床面積当たり ○平方	形式	1.20 ファンコイルのもの	1.0 コンベクターのもの	0.85 放熱器のもの	対象 床面積
					規模	1.05 ← 360㎡程度のもの	1.0 1,800㎡程度のもの	→ 0.93 3,600㎡程度のもの	
					(注) 0.90を下限とする。				
	調	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)	12,470	対象床面積 ・○平方メートル当たり	ゾーニングの大小	1.05 ← 200㎡/台程度のもの	1.0 500㎡/台程度のもの		対象 床面積
					ダクトの有無	1.20 あるもの	1.0 ないもの		
					規模	1.05 ← 360㎡程度のもの	1.0 1,800㎡程度のもの	→ 0.93 3,600㎡程度のもの	
					(注) 0.90を下限とする。				
	設	床暖房設備	15,420	対象床面積 ・○平方メートル当たり	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	対象床面積
	備	換気設備 (住宅用)	1,370	延べ床面積 ・○平方メートル	機能	2.00 給気・排気ともにダクト使用のもの	1.0 給気・排気のいずれかにダクト使用のもの	0.50 換気扇・換気口のみなもの	延べ床面積
					施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	
備	非常用エレベーターの乗降ロビー及び特別避難階段の附室排煙	539,670	一	排煙口				排煙口数	
設備	防災	火災報知設備	920	対象床面積 ・○平方メートル当たり	感知方式		1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なしスポット型方式のもの	対象 床面積
					間仕切	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	
					程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
					規模	1.15 ← 360㎡程度のもの	1.0 1,800㎡程度のもの	→ 0.93 3,600㎡程度のもの	
					(注) 1.15を上限、0.93を下限とする。				
備	避雷設備	避雷突針設備	310,620	一	突針数		1.0 単独のもの	→ 0.80 基数の多いもの	基数
					建物の高さ	1.30 ← 60mのもの	1.0 30mのもの	→ 0.95 20mのもの	
備	避雷導体設備	4,030	一	メートル				延べメートル	

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	防	消火栓設備	317,710	一 台	型式		1.0 専用栓付屋内 消火栓のもの	0.80 屋内消火栓の みのもの 0.50 専用栓のみの もの	消火栓 台数
		災	ドレンチャージャー設備	2,690	一 メートル	ヘッド数	1.15 ← ヘッド数20組 以上のもの	1.0 ヘッド数10組 以下のもの	
	程度					1.30 ← 延べ30m程 度のもの	1.0 延べ80m程 度のもの	→ 0.80 延べ130m程 度のもの	
	設	不活性ガス消火設備	3,310	対 象 立 方 容 積 ・ ト	規 模	1.20 ← 1,500㎡程 度のもの	1.0 3,000㎡程 度のもの	→ 0.90 4,500㎡程 度のもの	対 象 容 積
		泡消火設備	13,180	対 象 床 面 積 ・ メ	規 模	1.20 ← 500㎡程 度のもの	1.0 1,000㎡程 度のもの	→ 0.90 1,500㎡程 度のもの	対 象 床 面 積
	備	スプリンクラー設備	3,890	対 象 床 面 積 ・ ○ 平	規 模	1.05 ← 900㎡程 度のもの	1.0 1,800㎡程 度のもの	→ 0.93 3,600㎡程 度のもの	対 象 床 面 積
		水道直結型スプリンクラー設備	2,370	一 メ ー ト ル 方					延 べ 床 面 積
備	運 用 エ レ ベ ー タ ー	規 格 型	5,618,710	一 台	積載量	1.20 ← 1,000kg(15人 乗)のもの	1.0 600kg(9人乗) のもの	→ 0.92 400kg(6人乗) のもの	台 数
					速度	1.27 ← 105m/minの もの	1.0 60m/minの もの	→ 0.95 45m/minの もの	
					着床数	1.15 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.90 5箇所のもの	
					程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下の もの	
					並列 運転数	1.06 3台連携の もの 1.03 2台連携の もの	1.0 並列運転のな いもの		

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 設 備 運 用 搬 送 タ 備	乗 用 エ	中 速 特 注 型	21,283,020	一 台	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台 数
					速度	1.12 ← 210m/minのもの	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの	
					着床数	1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの	
					程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
					並 列 運 転 数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
					(注) 非常用エレベーター仕様の場合は、補正後に1,063,340を加算すること。				
	レ ベ ー タ	高 速 特 注 型	29,796,230	一 台	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台 数
					速度	1.09 ← 300m/minのもの	1.0 240m/minのもの		
					着床数	1.10 ← 20箇所のもの	1.0 15箇所のもの		
					程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
					並 列 運 転 数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
					(注) 非常用エレベーター仕様の場合は、補正後に1,063,340を加算すること。				
備	ホ ー ム エ レ ベ ー タ ー	1,818,000	一 台	積載量	1.10 ← 200kg(3人乗り)のもの	1.0 150kg(2人乗り)のもの		台 数	
				着床数	1.10 ← 3箇所のもの	1.0 2箇所のもの			
				施 工 の 程 度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
				積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの		
備	人 荷 用 エ レ ベ ー タ ー	9,640,260	一 台	速度	1.31 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	台 数	
				着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの		
				程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
				積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの		

集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
仮設工事	4,480	一・〇平方メートル	規模	1.11 ←	1.0	→ 0.70	延べ床面積
				3,000㎡程度のもの		1,800㎡程度のもの	
				(注) 1.23を上限、0.67を下限とする。			
その他工事	2,820	延〇当 べ半た り床 面積 一・ ト	施工量の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ床面積

3 事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率					
構造部	主体	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	62,320	延鉄筋〇・一〇トン、コンクリート〇・六六立方メートル、 延べ床面積一〇・一〇平方メートル当たり鉄骨〇・〇七八トン、	階層数	1.05 ← 地上6階のもの	1.0 地上3階のもの	→ 0.97 地上2階のもの	延べ床面積
						階高	1.20 ← 5.5m程度のも	1.0 3.5m程度のも	→ 0.97 3m程度のも	
						柱間	1.20 ← 7.5m程度のも	1.0 6m程度のも		
						壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 1.60㎡程度 のもの〕	1.0 普通のもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.80㎡程度 のもの〕	→ 0.95 小さいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.45㎡程度 のもの〕	
						地階	1.05 ← 地下1階のもの	1.0 地階のないもの		
						工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		
	造部	鉄筋コンクリート造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { 236,450 × 鉄骨使用量 (単位 t) } + { A × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { B × コンクリート使用量 (単位 m ³) } A : 【上】 264,670 【中】 193,920 【並】 144,580 B : 【上】 60,380 【中】 48,220 【並】 43,970	52,430	延コンクリート〇・七七五立方メートル、 延べ床面積一〇・〇七平方メートル、 鉄筋〇・一二七トン、	階層数	1.05 ← 地上5階のもの	1.0 地上3階のもの	→ 0.97 地上2階のもの	延べ床面積
						階高	1.10 ← 5.5m程度のも	1.0 3.5m程度のも	→ 0.97 3m程度のも	
						柱間	1.20 ← 8m程度のも	1.0 5m程度のも		
						壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 1.60㎡程度 のもの〕	1.0 普通のもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.80㎡程度 のもの〕	→ 0.95 小さいもの 〔延べ床面積 1.0㎡当たり 0.45㎡程度 のもの〕	
						地階	1.05 ← 地下1階のもの	1.0 地階のないもの		
						工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの		
						(注) 地下2階以降は1階層増えるごとに、0.1増点すること。				

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
主 構 造 部	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { A × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { B × コンクリート使用量 (単位 m ³) } A : 【上】 264,670 【中】 193,920 【並】 144,580 B : 【上】 60,380 【中】 48,220 【並】 43,970					工事形態	1.05 複雑なもの	1.0 普通のもの				
		鉄骨造	鉄骨	耐火被覆あり	22,500	延べ・床面積・二〇平方メートル当たり鉄骨	階層数	1.05 ←	1.0	→ 0.97	延べ床面積		
				錆止め塗装のもの	24,180			地上5階のもの	地上3階のもの	地上2階のもの			
			造	鉄骨	耐火被覆なし		21,040	階高	1.10 ←	1.0		→ 0.97	
					錆止め塗装のもの		22,710		5.5m程度のもの	3.5m程度のもの		3m程度のもの	
				亜鉛めっき加工のもの	27,450		柱間	1.20 ←	1.0				
							規模	1.06 ←	1.0	→ 0.93			
							(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。						
							工事形態	1.10 ←	1.0	→ 0.80			
								1.10 ←	1.0	→ 0.80			
								1.06 ←	1.0	→ 0.93			
							(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。						
				工事形態	1.10 ←		1.0	→ 0.80					
主 構 造 部	鉄骨造	鉄骨の使用量が明確でない建物				延べ・床面積・二〇平方メートル当たり鉄骨	規模	1.06 ←	1.0	→ 0.93			
								1,000m ² 程度のもの	3,000m ² 程度のもの	10,000m ² 程度のもの			
							(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。						
							工事形態	1.10 ←	1.0	→ 0.80			
		耐火被覆	耐火被覆	特	塗装工法		14,000	耐火性能	1.30 3時間耐火のもの	1.0 1時間耐火のもの			
					上		成形板張工法					3,570	
					中		巻付工法					2,050	
					並		吹付工法					940	
		コンクリートブロック造	コンクリートブロック造				延べ・床面積・二〇平方メートル	階層数	1.10 ←	1.0	→ 0.90		
										階高	1.40 ←	1.0	
											5.5m程度のもの	3.5m程度のもの	
							壁厚	1.20 ←	1.0				
				20cm程度のもの	15cm程度のもの								
屋 根 構 造 部	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造				建当床面積・一〇平方メートル							
		気泡コンクリート板	150mm厚	8,940									
			125mm厚	7,660									
			100mm厚	6,550									
			75mm厚	5,860									
		プレキャストコンクリート板	100mm厚	14,760									
40mm厚(リブ付)	10,060												

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
構造部	主体	屋	デッキプレート	1.6mm厚	4,960	建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				建	
				1.2mm厚	4,280						
				1.0mm厚	3,920						
		フラットデッキ	1.2mm厚	5,440							
			0.8mm厚	4,180							
		根	コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)	1.6mm厚						8,160
					1.2mm厚						7,470
					1.0mm厚						7,110
		構	鉄筋コンクリート打	フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚						9,980
					0.8mm厚						8,720
	CLTパネル		210mm厚	30,860							
	造	勾配屋根	鉄骨造	6,960	メートル当たり一・三〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	積	
				11,630			木造	かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの		$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの
	構造部	構造	鉄筋コンクリート造		13,270	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	軒出の大小	1.20 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積
			束立床		2,380			軒出60cm程度のもの	軒出45cm程度のもの	軒出15cm程度のもの	
			床	気泡コンクリート板	150mm厚			8,990			
					125mm厚			7,690			
					100mm厚			6,590			
			プレキャストコンクリート板	100mm厚	14,760						
				40mm厚(リブ付)	10,060						
デッキプレート			1.6mm厚	4,960							
			1.2mm厚	4,280							
			1.0mm厚	3,920							
フラットデッキ			1.2mm厚	5,440							
			0.8mm厚	4,180							
コンクリート打			デッキプレート(捨型枠のもの)	1.6mm厚	8,160						
				1.2mm厚	7,470						
	1.0mm厚	7,110									
鉄筋コンクリート打	フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚	9,980								
		0.8mm厚	8,720								
土間コンクリート打		4,040									
CLTパネル		210mm厚	30,860								

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
構造部	主体構造部	加算評点項目	免震装置	3,632,310	一 基	ゴム外径	1.50 ← 1,400mmのもの	1.0 1,200mmのもの	→ 0.75 1,000mmのもの	基数						
						ゴム総厚	1.10 ← 250mmのもの	1.0 200mmのもの	→ 0.90 160mmのもの							
						装置の種類		1.0 免震用ダンパー機能を有するもの	0.85 免震用ダンパー機能を有しないもの							
	基礎	階の面積	地階	根切り工事 (割栗地業を含む。)	34,800	深さ五メートル(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	階部分の面積					
							地階	1.20 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの							
							地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通的地盤	→ 0.85 堅牢な地盤						
							敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不慣れな場所	1.0 普通のもの							
		基礎	建物の	杭打地業	既製杭	33,000	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mのもの	1.0 末口径30cm 長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mのもの	本数				
								杭打地業	場所打コンクリート杭	717,600	一本		杭の径	1.50 ← 末口径200cmのもの	1.0 末口径100cmのもの	→ 0.80 末口径80cmのもの
								杭の長さ					1.25 ← 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの	→ 0.75 長さ10mのもの	
								(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。								
		工事部	階のない建物	地階	根切り工事 (割栗地業を含む。)	1,560	深さ一メートル(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建床面積				
地盤								1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通的地盤	→ 0.85 堅牢な地盤						
敷地								1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不慣れな場所	1.0 普通のもの							
基礎			建物の	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	15,160	建床面積延一・〇平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		階面積					
	施工量の多少						1.20 ← 建床面積1.0㎡当たり延長1.2mのもの	1.0 建床面積1.0㎡当たり延長1.0mのもの	→ 0.80 建床面積1.0㎡当たり延長0.8mのもの							
	施工の程度						1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの							
工事部	基礎		建物の	独立基礎 (根切り工事を含む。)	8,610	一個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個数					

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
基礎工事	地階のない建物	杭打地業	既製杭	33,000	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mのもの	1.0 末口径30cm 長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mのもの	本数
							(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。			
構造	外周壁	骨組	木造 90mm 厚	1,570	延べ床面積 ・〇平方メートル当たり ・四二平方メートル	外周壁面積の大小	2.00 ← 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.84㎡のもの	1.0 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.42㎡のもの	→ 0.40 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.16㎡のもの	延べ床面積
			コンクリートブロック造	150mm 厚						
				100mm 厚		2,200				
			軽量鉄骨造	100mm 厚		1,090				
				65mm 厚		760				
			鉄筋コンクリート造 120mm 厚	6,660						
			気泡コンクリート板	150mm 厚		4,280				
				125mm 厚		3,770				
				100mm 厚		3,310				
				75mm 厚		2,730				
				50mm 厚		2,250				
			プレキャストコンクリート板	100mm 厚		7,300				
				40mm 厚 (リブ付)		4,830				
			押出成形セメント板	60mm 厚		4,490				
				50mm 厚		4,200				
			化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚		6,260				
120mm 厚	4,350									
C L T パネル	150mm 厚	10,850								
部	間仕切骨組	木造 90mm 厚	1,650	延べ床面積 ・〇平方メートル当たり ・四四平方メートル	間仕切面積の大小	3.00 ← 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.32㎡程度のもの	1.0 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.44㎡程度のもの	→ 0.40 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.17㎡程度のもの	延べ床面積	
		コンクリートブロック造	150mm 厚							3,190
			100mm 厚		2,300					
		鉄骨造 100mm 厚	1,190							
		軽量鉄骨造	100mm 厚		1,140					
			65mm 厚		800					
		鉄筋コンクリート造 120mm 厚	6,970							
		気泡コンクリート板	150mm 厚		4,480					
			125mm 厚		3,950					
			100mm 厚		3,470					
			75mm 厚		2,860					
			50mm 厚		2,360					
プレキャストコンクリート板	100mm 厚	7,650								
	40mm 厚 (リブ付)	5,060								

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
構造部	間仕切	押出成形セメント板	60mm厚	4,700	延べ床面積一〇平方メートル当たり				延べ床面積					
			50mm厚	4,400										
	石膏ボード間仕切	上	3,860											
		並	3,370											
	化粧コンクリートブロック積み	190mm厚	6,560											
		120mm厚	4,560											
C L T パネル	150mm厚	11,360												
外壁仕上	石材系仕上	特	24,070	延べ床面積一〇平方メートル当たり	外壁仕上面積の大	2.00 ←	1.0	→ 0.40	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.96㎡のもの					
		上	16,970			延べ床面積 1.0㎡当たり 0.48㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.19㎡のもの							
		中	12,060		施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	程度の悪いもの				
		並	8,600			程度の悪いもの								
	モルタル	1,830	コンクリート打放		上	2,480								
	並	2,020												
	外装タイル	二丁掛	4,440		鋼板	亜鉛めっき鋼板					2,400			
		モザイクタイル	2,300			塗装亜鉛めっき鋼板					平板	2,910		
	鋼板	波板	1,880		板						ほうろう鋼板	16,000		
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	5,580			プリント鋼板					4,640			
		ステンレス板	17,280			アルミニウム板					7,560			
		アルミニウム板	7,560			金属複合板					4,420			
	繊維強化セメント板	スレートボード	2,530		硬質木片セメント板	スレートボード					2,530			
		化粧スレートボード	2,920			化粧スレートボード					2,920			
	合成樹脂板	塩化ビニル	1,190		サイディング	硬質木片セメント板					2,700			
		アクリル	1,940			合成樹脂板					塩化ビニル	1,190		
		ポリカーボネート	4,160								アクリル	1,940		
	ポリカーボネート	4,160	ポリカーボネート		4,160									
	カーテンウォール	金属製	ステンレス製パネル形式のもの		18,040	結晶化ガラス					27,740			
			アルミニウム製方立形式のもの		10,500									
		P C 系	形状が複雑なサッシ組込のもの		27,780						カーテンウォール	P C 系	フラットなサッシ組込のもの	16,820
			フラットなサッシ組込のもの		16,820								フラットなパネルのもの	7,430
			フラットなパネルのもの		7,430									
		結晶化ガラス	27,740											

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
内	石材系仕上	特	41,990	内壁仕上面積の大小	2.00 ←	1.0	→ 0.60	延
		上	29,630		延べ床面積 1.0㎡当たり 1.90㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.95㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.57㎡のもの	
		中	20,720					
		並	15,010					
	モルタル		3,420					
	塗り壁		5,190					
	コンクリート打放	上	4,920					
		並	4,000					
	内装タイル	中	7,250					
		小	5,700					
壁	鋼板	亜鉛めっき鋼板	4,880	延べ床面積 ・○平方メートル 当たり ○・九五平方メートル				へ
		塗装亜鉛めっき鋼板	5,170					
		ほうろう鋼板	30,980					
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	10,360					
		プリント鋼板	8,500					
	ステンレス板		33,630					
	アルミニウム板	平板	17,110					
		吸音板	12,890					
	金属複合板		8,230					
	繊維強化セメント板	スレートボード	4,330				床	
		珪酸カルシウム板	3,260					
		化粧珪酸カルシウム板	4,820					
	合成樹脂板	塩化ビニル	2,760					
		アクリル	4,260					
		ポリカーボネート	8,640					
	メラミン樹脂化粧板		4,990					
	繊維板		3,340					
	木毛セメント板	普通板	2,670				面	
		化粧板	3,050					
	硬質木片セメント板		4,780					
	石膏ボード	普通板	2,030				積	
		GL工法	1,870					
	木質系壁仕上	上	8,870					
		中	5,580					
		並	2,520					
	鉛石膏ボード	2mm厚	31,370					
		1mm厚	19,670					
	クロス貼	上	8,420					
		中	4,690					
		並	2,970					
	結晶化ガラス		55,310					
	サイディング		5,790					

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
床	石材系仕上	特	48,180	床仕上の面積大	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積		
		上	33,460		延べ床面積1.0㎡当たり1.09㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり1.0㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.91㎡のもの			
		中	23,130		施工の程度	1.20 ←	1.0		→ 0.80	
		並	16,250			程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの	
	モルタル		1,700	延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル						
	コンクリート直仕上		560							
	合成樹脂塗床	エポキシ	3,480							
		ポリウレタン	2,840							
	タイル	大	11,070							
		中	9,000							
		小	7,540							
	コルクタイル		12,560							
	エキスパンドメタル		6,510							
	縞鋼板	6.0mm厚	9,080							
		4.5mm厚	7,840							
		3.2mm厚	6,800							
	畳	上	11,880							
		並	9,510							
	カーペット	上	9,160							
		並	3,040							
れんが	平敷	8,030								
フリーアクセス床	アルミ系	上	42,820							
		並	24,220							
	鋼製系	上	15,480							
		並	12,720							
樹脂製系		15,640								
木質系床仕上	上	11,720								
	中	8,830								
	並	6,070								
鉛合板	2mm厚	28,090								
	1mm厚	18,520								
着色コンクリート床		1,660								
合成樹脂張床	特	12,660								
	上	6,540								
	中	3,580								
	並	2,180								

(注) 床構造が束立床の場合は、「コルクタイル」、「畳」、「木質系床仕上」及び「鉛合板」の標準評点数から4,520を控除すること。

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
天	木質系天井仕上	特	11,570	天井仕上面積の大小	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延
		上	6,580		延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	
		中	4,720					
		並	2,640					
	繊維板		3,380					
	木毛セメント板		2,660					
	木毛セメント板コンクリート打込		1,440					
井	石膏ボード	普通板	2,370	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	床
		吸音板	3,020		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
	鉛石膏ボード	2mm厚	33,300					
		1mm厚	20,980					
	合成樹脂板	塩化ビニル	4,230	延べ床面積 ・○平方メートル当たり ・○平方メートル				面
		アクリル	5,810					
		ポリカーボネート	10,430					
	繊維強化セメント板	スレートボード	4,630				積	
		珪酸カルシウム板	3,400					
	ガラス繊維板	吸音板	5,600					
	岩綿板	塗装吸音板	上	5,970				
			並	3,980				
仕	クロス貼	上	9,150					
		中	5,080					
		並	3,280					
	アルミニウム板	平板	18,540					
		吸音板	15,020					
上	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板	4,680					
		ほうろう鋼板	33,040					
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	11,330					
		プリント鋼板	9,370					
	ステンレス板		35,700					
	モルタル		4,450					
	塗り天井		6,130					
	光天井	アルミダイカスト	64,400					
		アクリル系	23,360					
		塩化ビニル系	19,270					
	コンクリート打放	上	5,180					
		並	4,220					
	塩化ビニル成型浴室天井材		6,200					

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位								
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率												
屋根	陸屋根	アスファルト防水	コンクリート保護	8,220	建床面積一・〇平方メートル	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	建								
			露出防水	6,510														
		シート防水	5,430															
		塗膜防水	5,370															
		F R P 防水	13,000															
		金属板防水	7,190															
	勾配板	天然スレート	上	12,120		建床面積一・〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ← かね勾配のもの	1.0 程度のもの		→ 0.95 程度のもの	床						
			瓦	中									13,200	軒出の大小	1.20 ← 軒出60cm程度 のもの	1.0 軒出45cm程度 のもの	→ 0.90 軒出15cm程度 のもの	
				並									12,160					
													9,320					
		亜鉛めっき鋼板	平板	7,430			施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.90 程度の悪いもの							
			折板	3,880														
		塗装亜鉛めっき鋼板	平板	7,990			建床面積一・〇平方メートル	個	大きさ		1.40 ← 大きいもの		1.0 標準のもの	→ 0.90 小さいもの				
			折板	4,520														
		フッ素樹脂鋼板	平板	11,440											施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの
			折板	7,460														
		銅板	平板	25,020											施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの
		アルミニウム板	平板	8,770														
		ステンレス板	平板	9,930											施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの
			折板	11,540														
金属複合板		15,260	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの												
板ガラス	中	厚さ7mm以下								10,110								
	並	厚さ7mm以下	6,180															
繊維強化セメント板	スレート波板	4,970	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの												
	化粧スレートボード	9,130																
合成樹脂板	塩化ビニル	3,750	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの												
	アクリル	8,390																
	ポリカーボネート	14,400																
アスファルトシングル		6,250	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの												
天窓	固定式	63,950					大きさ	1.40 ← 大きいもの	1.0 標準のもの	→ 0.90 小さいもの								
	開閉式	106,300																
各部分別共通	加算評点項目	表面仕上	塗装・吹付	上	1,890	延べ床面積一・〇平方メートル	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの								
			並	910														
	下地	メタルラス下地		830														
		断熱材	上	2,900														
			中	1,360														
			並	930														

(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建具	サッシ	引き	枠見込100mm	外部	2,700	内部	1,970	開口部面積	4.00 ←	1.0	→ 0.30	延べ床面積
			枠見込70mm	1,800	1,310	大きいもの	普通のもの		小さいもの			
		固定	枠見込100mm	2,220	1,610	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.70			
			枠見込70mm	1,550	1,130		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		その他	枠見込100mm	3,680	2,670	開口部面積	3.00 ←	1.0	→ 0.60			
			枠見込70mm	2,350	1,710		大きいもの	普通のもの	小さいもの			
		扉	木製	特	5,460	3,970	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.70		
				上	4,790	3,480		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
				中	3,920	2,850		サッシ	2.20	1.0	0.65	
				並	2,810	2,040			樹脂製・木製のもの	アルミニウム製のもの	鋼製のもの	
	アルミニウム製		上	3,610	2,620	1.70	扉	1.40	1.0			
			中	3,220	2,340	ステンレス製のもの		ステンレス製のもの	アルミニウム製のもの			
			並	2,540	1,840	ルーバー・面格子		1.40	1.0	0.80		
	鋼製防火扉		5,430	3,950	鋼製軽量扉	1.40	1.0	0.80				
	2,420		1,760	放射線防護ドア		21,580	15,690					
	強化ガラスドア		8,950	6,500	外部部 延延べ床面積 一・一・一〇〇 平平方方 メメートル メートル 当たり たり〇〇 一〇〇 一八平 方方 メメートル メートル							
	ふすま	上	3,310	2,410								
		並	1,670	1,220								
	障子	上	4,380	3,180								
		並	1,890	1,370								
	網戸	ステンレス網	530	380								
		合成樹脂網	410	300								
	雨戸・シャッター	上	4,170	3,030								
		中	2,990	2,170								
		並	1,160	840								
	ルーバー・面格子	特	3,260	2,370								
		上	2,860	2,080								
		中	2,020	1,470								
並		950	690									
アコーディオンドア (アルミ縁のもの)	2,180	1,580	シートシャッター	10,320	7,500							
スライディングウォール	特	18,680	13,580									
	上	6,740	4,900									
	中	4,200	3,050									
	並	1,400	1,020									

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	ガラス ブロック	透明	115×115×95(mm)	6,670	4,850	外 内 部 延 べ 床 面 積 一 ・ 一 〇 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 ・ 一 〇 〇 平 方 メ ー ト ル				延 べ 床 面 積						
		透明	145×145×95(mm)	5,170	3,760											
		透明	190×190×95(mm)	4,230	3,080											
		色物	145×145×95(mm)	5,580	4,060											
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。															
	ガラス 板	中	厚さ12mm超		1,670											1,210
			厚さ7mm超 12mm以下		1,130											820
			厚さ7mm以下		560											410
		並	厚さ7mm超		450											330
			厚さ7mm以下		230											170
			(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。													
	スタンドグラス	形、リップとも 普通のもの		16,200	11,780											
	鉛ガラス	鉛当量3.0mmPb		102,400	74,470											
		鉛当量2.0mmPb		69,400	50,470											
鉛当量1.5mmPb			51,130	37,180												
建 具 面 積 が 明 確 な も の	サ ッ シ	引 き	枠見込 100mm		24,630	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	施 工 の 程 度	1.50 ← 1.0 → 0.70 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの		建 具 面 積						
			枠見込 70mm		16,390											
		固 定	枠見込 100mm		20,230											
			枠見込 70mm		14,130											
		そ の 他	枠見込 100mm		33,470											
			枠見込 70mm		21,440											
	扉	木 製	特		49,670											
			上		43,610											
			中		35,680											
			並		25,610											
		アル ミ ニ ウ ム 製	上		32,850											
			中		29,300											
			並		23,110											
		鋼製防火扉		49,380												
鋼製軽量扉			22,060													
放射線防護ドア			196,240													
強化ガラスドア		81,370														
ふ す ま 障 子 網 戸	上		30,180													
		並		15,270												
	上		39,860													
		並		17,200												
ステンレス網		4,830														
	合成樹脂網		3,780													
建 具 面 積 が 明 確 な も の	種 類	サッシ	2.20 樹脂製・木製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの	0.65 鋼製のもの											
			1.70 ステンレス製 のもの													
		扉	1.40 ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの												
	1.40 ステンレス製 のもの		1.0 アルミニウム 製のもの	0.80 鋼製のもの												
	ルーバー ・面格子															

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率					
建 具 面 積 が 明 確 な 具 も の ス の 備	建 具	雨戸・シャッター	上	37,970	一・〇 平方 メートル					
			中	27,210						
			並	10,570						
	具	ルーバー・面格子	特	29,670						
			上	26,010						
			中	18,380						
	面	アコーディオンドア (アルミ縁のもの)		19,830						
		シートシャッター		93,860						
	積	スライディング ウォール	特	169,850						
			上	61,310						
			中	38,220						
			並	12,750						
	が	ガラス ブロック	透明 115×115×95(mm)	60,660						
			透明 145×145×95(mm)	47,010						
			透明 190×190×95(mm)	38,520						
			色物 145×145×95(mm)	50,790						
	明	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。								
		確	ガ ラ ス	中						厚さ12mm超
	厚さ7mm超 12mm以下									10,300
	厚さ7mm以下									5,150
	並			厚さ7mm超						4,150
厚さ7mm以下				2,130						
(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。										
スタンドガラス	形、リブとも普通のもの	147,330								
の	鉛 ガ ラ ス	鉛当量3.0mmPb	930,950							
		鉛当量2.0mmPb	630,970							
		鉛当量1.5mmPb	464,870							
ス	自動扉開閉装置	引 分	381,700							
		片 引	325,700							
特 殊 設 備	劇場用特殊機器		8,600	一箇所	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	箇所数	
	階段手摺等特殊装飾		10,290	一・〇平方メートル	程度	3.00 ← 材料が高級で形状が複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.20 材料形状とも一般的で単純なもの	手摺部分の見付面積	
	舞 台		27,340	一・〇平方メートル	程度	1.50 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.55 簡単なもの	舞台面積	
	備	固 定 椅 子	上	51,390	一 席	程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		席 数
中			27,790							
並			9,460							

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
特	金庫扉角型	671,890 n n=扉の厚さ (単位cm)	一箇所	有効内法	1.03 ← 間口1,060mm 高さ1,970mm のもの	1.0 間口 910mm 高さ1,970mm のもの		箇所数	
				装飾	1.05 ← 表面にステン レス板を張り 化粧板の大き いもの	1.0 鋳鉄製で磨き 仕上げのもの			
				程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.10 普通以下の もの		
殊	金庫扉丸型	1,119,970 n n=扉の厚さ (単位cm)	一箇所	有効内法	1.05 ← 直径2.2m のもの	1.0 直径2.0m のもの	→ 0.90 直径1.8m のもの	箇所数	
				装飾	1.05 ← 表面にステン レス板を張り 化粧板の大き いもの	1.0 鋳鉄製で磨き 仕上げのもの			
				程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.10 普通以下の もの		
設	書庫扉	409,850	一箇所	扉の厚さ	1.40 ← 200mmのもの	1.0 160mmのもの	→ 0.57 120mmのもの	箇所数	
				有効内法		1.0 間口1,200mm 高さ1,820mm のもの (両開)	→ 0.70 間口 910mm 高さ1,820mm のもの (片開)		
				程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下の もの		
備	カウンター	黒みかげ石練付板	118,540	一メートル平方	程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	
		デコラ	68,150						
		木製	40,590						
	造り付け家具	練付板	36,500	一メートル平方	程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	
		デコラ	32,400						
		木製	16,150						
建築	電気	動力配線設備	2,530	一・〇平方メートル	操作方式及び監視方式		1.0 中央監視あり 自動	→ 0.75 中央監視なし 手動	
					程度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下の もの	
					動力負荷	1.30 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの	
					規模	1.05 ← 1,000㎡程度 のもの	1.0 3,000㎡程度 のもの	→ 0.93 10,000㎡程度 のもの	
					(注) 0.93を下限とする。				
設備	電気	電灯設備	6,080	一メートル平方				延べ床面積	
		電話配線設備	1,290	一メートル平方	配置	1.15 ← 密度の高い もの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低い もの	延べ床面積
		呼出表示設備	20,690	一箇所				箇所数	

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数			計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準		減点補正率	
建築設備	電	自動車管制装置	1,200	平方メートル 駐車床面積 1当たり	規模 1.05 ← 500㎡程度のもの	1.0 1,000㎡程度のもの	→ 0.93 1,500㎡程度のもの	駐車床面積	
		インターホン設備	69,310	一 台	程度 5.00 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下のもの	床面積	
	気	ドアホン	50,900	一 式	規模 1.05 ← 15台程度	1.0 30台程度		台	
		拡声器配線設備	470	一 台	程度 1.0 カメラ付のもの	0.20 通話型のもの		数	
	設	監視カメラ配線設備	14,220	一 台	施工の程度 1.0 カメラ付のもの	0.30 通話型のもの		建築設備数	
		拡声器配線設備	470	対象床面積 1当たり	器具数 1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの	対象床面積	
	備	テレビジョン 共同聴視設備	総体的なもの	230	一・〇 平方メートル	程度 1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	床面積
			局所的なもの	315,970	一 組	器具数 1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	延べ床面積
		給水主管	131,940	一 系統 一 階層	規模 1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの	床面積	
	衛	水	給水主管	131,940	一 系統 一 階層	器具数 1.60 ← 10台1組程度のもの	1.0 5台1組程度のもの	→ 0.70 3台1組程度のもの	組数
			(注) 給水主管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、74,140を用いること。			階高 1.08 ← 4.0m程度のもの	1.0 3.0m程度のもの	→ 0.97 2.7m程度のもの	系統階層数
	設	備	受水槽	2,014,000	一 基	容量 3.40 ← 50㎡程度のもの	1.0 10㎡程度のもの	→ 0.70 5㎡程度のもの	基数
増圧ポンプ機			887,940	一 台	出力 1.30 ← 5.5kW程度のもの	1.0 2.2kW程度のもの	→ 0.90 1.1kW程度のもの	台数	
備	排	水	排水主管	77,720	一 系統 一 階層	口径 1.05 ← 50mm程度のもの	1.0 40mm程度のもの	→ 0.95 25mm程度のもの	台数
			(注) 排水主管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、45,080を用いること。			階高 1.20 ← 4.0m程度のもの	1.0 3.0m程度のもの	→ 0.95 2.7m程度のもの	系統階層数
	排水ポンプ機	44,440	一 台	出力 1.10 ← 0.75kW程度のもの	1.0 0.4kW程度のもの	→ 0.90 0.25kW程度のもの	台数		
備	ガ	ス	ガス主管	57,720	種類		1.0 都市ガスのもの	0.90 プロパンガスのもの	系統階層数
					階高	1.08 ← 4.0m程度のもの	1.0 3.0m程度のもの		

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数			計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準		減点補正率		
建築	衛生	中央式給湯設備		1,730	一・〇平方メートル	配置	1.20 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	延床面積	
						管材		1.0 被覆銅管のもの	→ 0.95 ステンレス鋼管のもの		
						程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
						規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
						(注) 0.93を下限とする。					
	建築	使用口		8,690	一個	施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	建築	
						(注) 使用口は、洗面器、洗濯流し・汚物流し及びミニシステムキッチンの使用口以外を対象とする。					
						便器	和式 水洗式	55,280	一個		施工の程度
	洋式 水洗式	71,990									
	小便器		水洗式	47,090							
設備	洗面器		54,290	一個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	設備		
	洗濯流し・汚物流し		61,950	一個	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.90 45cmのもの			
					施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの			
	ミニシステムキッチン		121,840	一個	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.90 90cmのもの			
施工の程度					1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの				
空調設備	空調	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)		20,640	対象床面積一・〇平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積	
						冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/㎡程度のもの	1.0 0.14kW/㎡程度のもの	→ 0.80 0.08kW/㎡程度のもの		
						空調機ゾーニングの大小	1.05 ← 200㎡/台程度のもの	1.0 500㎡/台程度のもの			
						配管方式	1.15 ← 4パイプ方式	1.0 2パイプ方式			
						ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式			
						制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみ制御			
						規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
					(注) 0.90を下限とする。						

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	空調設備	個別空調方式	14,660	対象メートル当たり ○平方	冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m ² 程度のもの	1.0 0.14kW/m ² 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m ² 程度のもの	対象
					ダクトの有無	1.10 あるもの	1.0 ないもの		床面積
					換気の程度	1.10 全熱交換器使用の程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.80 3種換気程度のもの	床面積
	空調	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	16,690	対象メートル当たり ○平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象
					冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m ² 程度のもの	1.0 0.14kW/m ² 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m ² 程度のもの	対象
					ゾーニングの大小	1.05 ← 200m ² /台程度のもの	1.0 500m ² /台程度のもの		床面積
					ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式		床面積
					制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみ		床面積
	規模	1.05 ← 1,000m ² 程度のもの	1.0 3,000m ² 程度のもの	→ 0.93 10,000m ² 程度のもの	床面積				
					(注) 0.90を下限とする。				
設置	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)	9,020	対象メートル当たり ○平方	形式	1.20 ファンコイルのもの	1.0 コンベクターのもの	0.85 放熱器のもの	対象	
				規模	1.05 ← 1,000m ² 程度のもの	1.0 3,000m ² 程度のもの	→ 0.93 10,000m ² 程度のもの	床面積	
								(注) 0.90を下限とする。	
設備	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)	11,280	対象メートル当たり ○平方	ゾーニングの大小	1.05 ← 200m ² /台程度のもの	1.0 500m ² /台程度のもの		対象	
				ダクトの有無	1.20 あるもの	1.0 ないもの		床面積	
				規模	1.05 ← 1,000m ² 程度のもの	1.0 3,000m ² 程度のもの	→ 0.93 10,000m ² 程度のもの	床面積	
				(注) 0.90を下限とする。					
備	換気設備	4,310	対象メートル当たり ○平方	機能	1.60 1種換気のもの	1.0 2種又は3種換気のもの		対象	
				送風機の種類		1.0 シロッコファン	0.50 軸流ファン	床面積	
				ダクト	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡素なもの	床面積	
				換気扇	1.60 ← 径50cmのもの	1.0 径40cmのもの	→ 0.80 径30cmのもの	台数	
				一般機械排煙	343,420			排煙口数	
	非常用エレベーターの乗降ロビー及び特別避難階段の附室排煙	539,670					排煙口数		

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建築	防災	火災報知設備	920	対象床面積・ ○平方メートル当たり	感知方式		1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なし スポット型方式のもの 0.86 空気管方式のもの	対象 床面積		
					間仕切	1.25 多いもの	←	1.0 普通のもの		→	0.80 少ないもの
					程度	1.20 上等なもの	←	1.0 普通のもの		→	0.80 普通以下のもの
					規模	1.15 1,000㎡程度のもの	←	1.0 3,000㎡程度のもの		→	0.93 10,000㎡程度のもの
					(注) 1.15を上限、0.93を下限とする。						
	災害設備	避雷設備	避雷突針設備	310,620	一基	突針数		1.0 単独のもの	→	0.80 基数の多いもの	基数
						建物の高さ	1.30 60mのもの	←	1.0 30mのもの	→	
	設備	避雷設備	避雷導体設備	4,030	一メートル					延べメートル	
	備	消防	消火栓設備	317,710	一台	型式		1.0 専用栓付屋内消火栓のもの	0.80 屋内消火栓のみのもの 0.50 専用栓のみのもの	消火栓 台数	
設備		ドレンチャージャー設備	2,690	一メートル	ヘッド数	1.15 ヘッド数20組以上のもの	←	1.0 ヘッド数10組以下のもの	延べメートル		
					程度	1.30 延べ30m程度のもの	←	1.0 延べ80m程度のもの		→	0.80 延べ130m程度のもの
備		不活性ガス消火設備	3,310	対象容積・ ○立り	規模	1.20 1,500㎡程度のもの	←	1.0 3,000㎡程度のもの	→	0.90 4,500㎡程度のもの	対象容積
									(注) 0.90を下限とする。		
備		泡消火設備	13,180	対象床面積・ ○平方	規模	1.20 500㎡程度のもの	←	1.0 1,000㎡程度のもの	→	0.90 1,500㎡程度のもの	対象床面積
									(注) 0.90を下限とする。		
備	スプリンクラー設備	3,890	対象床面積・ ○平方	規模	1.05 1,000㎡程度のもの	←	1.0 3,000㎡程度のもの	→	0.93 10,000㎡程度のもの	対象床面積	
								(注) 0.93を下限とする。			
備	水道直結型スプリンクラー設備	2,370	一メートル					延べ床面積			

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 運 搬 設 備	気送管設備	607,420	卓 子 数	制御方式		1.0 選択方式のもの	0.65 無選択方式のもの	卓 子 数	
				方式	1.10 ← 押釦操作、自動出発方式のもの	1.0 押釦操作、二重投入防止方式のもの	→ 0.85 押釦操作、ランプ表示方式のもの		
				型式	1.70 ← 水平のもの	1.0 直上下のもの			
				気送管径	1.60 ← 100mmのもの	1.0 75mmのもの	→ 0.65 57mmのもの		
	規格型	5,618,710	一 台 数	一 台 数	積載量	1.20 ← 1,000kg(15人乗)のもの	1.0 600kg(9人乗)のもの	→ 0.92 400kg(6人乗)のもの	台 数
					速度	1.27 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
					着床数	1.15 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.90 5箇所のもの	
					程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの	
	中速特注型	21,283,020	一 台 数	一 台 数	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台 数
					速度	1.12 ← 210m/minのもの	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの	
					着床数	1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの	
					程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
				(注) 非常用エレベーター仕様の場合は、補正後に1,063,340を加算すること。					
高速特注型	29,796,230	一 台 数	一 台 数	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台 数	
				速度	1.09 ← 300m/minのもの	1.0 240m/minのもの			
				着床数	1.10 ← 20箇所のもの	1.0 15箇所のもの			
				程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
				(注) 非常用エレベーター仕様の場合は、補正後に1,063,340を加算すること。					

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数			計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準		減点補正率		
建築	運	人荷用エレベーター	9,640,260	一 台	積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの	台 数	
					速度	1.31 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの		
					着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの		
					程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
	搬	自動 車 用 エレ ベ ー タ ー	電動式	11,552,870	一 台	積載量	1.09 ← 3,000kgのもの	1.0 2,500kgのもの	→ 0.92 2,000kgのもの	台 数
						速度	1.05 ← 45m/minのもの	1.0 30m/minのもの	→ 0.95 15m/minのもの	
						着床数	1.15 ← 5箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
						型別	1.50 ← 全自動、直流型のもの	1.0 全自動、交流型のもの	→ 0.95 手動、交流型のもの	
	設	油 圧 式	8,849,250	一 台	積載量	1.15 ← 3,000kgのもの	1.0 2,300kgのもの	→ 0.90 2,000kgのもの	台 数	
					速度	1.05 ← 30m/minのもの	1.0 20m/minのもの	→ 0.95 10m/minのもの		
					程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.85 普通以下のもの		
					積載量	1.20 ← 500kgのもの	1.0 200kgのもの	→ 0.85 50kgのもの		
備	小 荷 物 専 用 昇 降 機	653,700	一 台	速度		1.0 30m/minのもの	→ 0.95 25m/minのもの	台 数		
				着床数	1.40 ← 5箇所のもの	1.0 2箇所のもの				
				程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの			
				仕上げ仕様	1.05 ← 透明のもの	1.0 ステンレスのもの				
備	エ ス カ レ ー タ ー	S600型	9,049,980	一 台	階高	1.10 ← 5mのもの	1.0 4mのもの	→ 0.90 3mのもの	台 数	
		S1,000型	13,518,970	一 台	仕上げ仕様	1.10 ← 透明のもの	1.0 ステンレスのもの		台 数	
	清 掃 設 備	窓 ふ き 用 ゴ ン ド ラ	3,348,990	一 台	軒高	1.40 ← 100m	1.0 50m	→ 0.80 30m	台 数	
					アームの形式	1.10 迫出し式	1.0 俯仰式	→ 0.80 固定式		
仮 設 工 事		3,280	一 メ ー ト 平 ル 方	規 模	1.08 ← 10,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.76 1,000㎡程度のもの	延 べ 床 面 積		
					(注) 1.08を上限、0.67を下限とする。					

事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
その他工事	2,820	一メートル平方	その他工事の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ床面積

4 病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
構造部	主	鉄骨	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	66,780	延べ床面積・一三九トン、 コンクリート・七六六立方メートル	階層数	1.05 ← 1.0 → 0.97	地上6階のもの	地上3階のもの	地上2階のもの	延べ床面積
							階高	1.10 ← 1.0 → 0.95	5.5m程度のもの	3.5m程度のもの	3m程度のもの	
構造部	主	鉄筋	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	66,780	延べ床面積・一三九トン、 コンクリート・七六六立方メートル	柱間	1.10 ← 1.0	7.5m程度のもの	6m程度のもの		床面積
							壁面積の大小	1.10 ← 1.0 → 0.95	大きいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり2.10㎡程度のもの〕	普通のもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり1.05㎡程度のもの〕	小さいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり0.59㎡程度のもの〕	
構造部	主	鉄骨	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	66,780	延べ床面積・一三九トン、 コンクリート・七六六立方メートル	地階	1.05 ← 1.0	地下1階のもの	地階のないもの		積
							工事形態	1.05 ← 1.0	複雑なもの	普通のもの		
構造部	主	鉄筋	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	66,780	延べ床面積・一三九トン、 コンクリート・七六六立方メートル	工事形態	1.05 ← 1.0	複雑なもの	普通のもの		積
構造部	部	鉄筋	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	49,540	延べ床面積・一〇七二九立方メートル	階層数	1.05 ← 1.0 → 0.95	地上5階のもの	地上3階のもの	地上2階のもの	延べ床面積
							階高	1.05 ← 1.0 → 0.95	4.5m程度のもの	3.5m程度のもの	3m程度のもの	
構造部	部	鉄筋	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	49,540	延べ床面積・一〇七二九立方メートル	壁面積の大小	1.10 ← 1.0 → 0.95	大きいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり2.10㎡程度のもの〕	普通のもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり1.05㎡程度のもの〕	小さいもの 〔延べ床面積1.0㎡当たり0.59㎡程度のもの〕	床面積
							地階	1.05 ← 1.0	地下1階のもの	地階のないもの		
構造部	部	鉄筋	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄筋コンクリート造	49,540	延べ床面積・一〇七二九立方メートル	工事形態	1.05 ← 1.0	複雑なもの	普通のもの		積

鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物にあつては、次の算式によって求める。

(算式)
標準評点数
= { 236,450 × 鉄骨使用量 (単位 t) } +
{ A × 鉄筋使用量 (単位 t) } +
{ B × コンクリート使用量 (単位 m³) }

A : 【上】 264,670
【中】 193,920
【並】 144,580

B : 【上】 60,380
【中】 48,220
【並】 43,970

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構 造 部	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { A × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { B × コンクリート使用量 (単位 m ³) } A : 【上】 264,670 【中】 193,920 【並】 144,580 B : 【上】 60,380 【中】 48,220 【並】 43,970				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの			
		鉄骨造	鉄骨	耐火被覆あり	29,330	延べ床面積 一〇・一 平方メートル	階層数	1.05 ←	1.0	→ 0.95	延べ床面積
	錆止め塗装のもの			31,510	地上5階のもの			地上3階のもの	地上2階のもの		
	鉄骨		耐火被覆なし	27,420	階高		1.10 ←	1.0	→ 0.95		
			錆止め塗装のもの	29,600			4.5m程度のもの	3.5m程度のもの	3m程度のもの		
	鉄骨		亜鉛めっき加工のもの	35,780	規模		1.06 ←	1.0	→ 0.93		
							1,000m ² 程度のもの	3,000m ² 程度のもの	10,000m ² 程度のもの		
							(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。				
	鉄骨造	鉄骨 (単位 t)		236,450	規模		1.06 ←	1.0	→ 0.93		
			錆止め塗装のもの	255,260			1,000m ² 程度のもの	3,000m ² 程度のもの	10,000m ² 程度のもの		
			亜鉛めっき加工のもの	308,450			(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。				
							工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 簡易なもの	
耐火被覆		耐火性能	特	塗装工法	14,000		耐火性能	1.30 3時間耐火のもの	1.0 1時間耐火のもの		
			上	成形板張工法	3,570						
	中		巻付工法	2,050	1.15 2時間耐火のもの						
	並		吹付工法	940							
コンクリートブロック造				27,540	延べ床面積 一〇・九 平方メートル	階層数	1.10 ←	1.0	→ 0.90		
							階高	1.30 ←	1.0		
								壁厚	1.20 ←	1.0	
屋根構造	鉄筋コンクリート造			11,960	建一・一〇平方メートル 一〇平方メートル当たり						
		気泡コンクリート板	150mm厚	8,940							
			125mm厚	7,660							
			100mm厚	6,550							
	75mm厚		5,860								
	プレキャストコンクリート板	100mm厚	14,760								
40mm厚 (リブ付)		10,060									

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
構 部	主 体	屋	デッキプレート	1.6mm 厚	4,960	建 床 面 積					
				1.2mm 厚	4,280						
				1.0mm 厚	3,920						
			フラットデッキ	1.2mm 厚	5,440						
				0.8mm 厚	4,180						
		根	コンクリート打	デッキプレート (捨型枠のもの)	1.6mm 厚					8,160	
					1.2mm 厚					7,470	
					1.0mm 厚					7,110	
		構	鉄筋コンクリート打	フラットデッキ (捨型枠のもの)	1.2mm 厚					9,980	
					0.8mm 厚					8,720	
	C L T パネル			210mm 厚	30,860	当 た り 一 ・ 三 〇 平 方 メ ー ト ル	勾配の 大 小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	
	勾配屋根			鉄骨造	6,960			かね勾配の もの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	
				木造	11,630	軒出の 大 小	1.20 ←	1.0	→ 0.90		
							軒出60cm程度 のもの	軒出45cm程度 のもの	軒出15cm程度 のもの		
	造 部	構 部	鉄筋コンクリート造			13,270	延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル			
			束立床			2,380					
			床	気泡コンクリート板	150mm 厚	8,990					
					125mm 厚	7,690					
					100mm 厚	6,590					
			造	プレキャスト コンクリート板	100mm 厚	14,760					
40mm 厚 (リブ付)					10,060						
構			デッキプレート	1.6mm 厚	4,960						
				1.2mm 厚	4,280						
				1.0mm 厚	3,920						
部			フラットデッキ	1.2mm 厚	5,440						
				0.8mm 厚	4,180						
造			コンクリート打	デッキプレート (捨型枠のもの)	1.6mm 厚	8,160					
					1.2mm 厚	7,470					
	1.0mm 厚	7,110									
部	鉄筋 コンクリート打	フラットデッ キ (捨型枠の もの)	1.2mm 厚	9,980							
			0.8mm 厚	8,720							
土間コンクリート打			4,040								
C L T パネル			210mm 厚	30,860							

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
構造部	主体構造項目	免震装置	3,632,310	—	ゴム外径	1.50 ← 1,400mmのもの	1.0 1,200mmのもの	→ 0.75 1,000mmのもの	基数		
					ゴム総厚	1.10 ← 250mmのもの	1.0 200mmのもの	→ 0.90 160mmのもの			
					装置の種類		1.0 免震用ダンパー機能を有するもの	0.85 免震用ダンパー機能を有しないもの			
	基礎の面積	地階	根切り工事 (割栗地業を含む。)	34,800	深さ五メートル(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	地階部分の面積	
						地階	1.20 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの			
						地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤		
						敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの			
	基礎の面積	基礎	杭打地業	717,600	—	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0 末口径30cm長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm長さ2mのもの	本数	
						杭の径	1.50 ← 末口径200cmのもの	1.0 末口径100cmのもの	→ 0.80 末口径80cmのもの		
		基礎	杭打地業	717,600	—	—	杭の長さ	1.25 ← 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの	→ 0.75 長さ10mのもの	本数
							(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。				
	工事部	地階	根切り工事 (割栗地業を含む。)	1,560	深さ一メートル(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建床面積	
地盤						1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤			
敷地						1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの				
建物の		鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	15,160	—	建床面積一長一〇平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		面積	
						施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0㎡当たり延長1.2mのもの	1.0 建床面積1.0㎡当たり延長1.0mのもの	→ 0.80 建床面積1.0㎡当たり延長0.8mのもの		
建物の	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	15,160	—	—	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	面積		

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率									
基礎工事	地階	独立基礎 (根切り工事を含む。)	8,610	一個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個数					
	地下	杭打地業	既製杭	33,000	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mのもの	1.0 末口径30cm 長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mのもの	本数				
					(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。									
構造部	外壁	木造 90mm 厚		2,700	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり 〇・七二平方メートル	外周壁面積の大小	1.60 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積				
		コンクリートブロック造	150mm 厚				5,230	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.15㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.72㎡のもの		延べ床面積 1.0㎡当たり 0.36㎡のもの			
			100mm 厚				3,770							
	軽量鉄骨造	100mm 厚		1,870		施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの					
		65mm 厚		1,310										
	周壁	鉄筋コンクリート造 120mm 厚				11,410								
		気泡コンクリート板	150mm 厚			7,340								
			125mm 厚			6,460								
			100mm 厚			5,680								
			75mm 厚			4,680								
		プレキャストコンクリート板	50mm 厚			3,860								
			100mm 厚			12,520								
	40mm 厚 (リブ付)		8,280											
	組	押出成形セメント板		60mm 厚		7,700								
		50mm 厚		7,200										
化粧コンクリートブロック積み		190mm 厚		10,740										
	120mm 厚		7,470											
C L T パネル		150mm 厚	18,600											
間仕切り骨組	木造 90mm 厚		4,620	延べ床面積 一・二三平方メートル当たり 〇平方メートル当たり	間仕切り面積の大小	1.50 ← 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.84㎡程度 のもの	1.0 延べ床面積 1.0㎡当たり 1.23㎡程度 のもの	→ 0.50 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの	延べ床面積					
	コンクリートブロック造	150mm 厚								8,940				
		100mm 厚								6,440				
	鉄骨造 100mm 厚									3,340				
	軽量鉄骨造	100mm 厚								3,190				
		65mm 厚								2,250				
鉄筋コンクリート造 120mm 厚			19,500											

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
構造部	間仕切	気泡コンクリート板	150mm 厚	12,540	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・二三平方メートル				延べ床面積
			125mm 厚	11,040					
			100mm 厚	9,700					
			75mm 厚	8,000					
			50mm 厚	6,600					
	切	プレキャストコンクリート板	100mm 厚	21,380					
			40mm 厚 (リブ付)	14,150					
	骨組	押出成形セメント板	60mm 厚	13,160					
			50mm 厚	12,300					
		石膏ボード間仕切	上	10,810					
	並		9,430						
	組	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚	18,350					
			120mm 厚	12,760					
C L T パネル		150mm 厚	31,780						
外壁仕上	石材系仕上	特	27,580	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・五五平方メートル	外壁仕上面積の大小	1.60 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積 延べ床面積 延べ床面積 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの 1.0㎡当たり 0.55㎡のもの 1.0㎡当たり 0.27㎡のもの
		上	19,440						
		中	13,820						
		並	9,860						
	モ ル タ ル			2,100	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	延べ床面積 延べ床面積 延べ床面積 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの 1.0㎡当たり 0.55㎡のもの 1.0㎡当たり 0.27㎡のもの
	コンクリート打放			上 並		2,840 2,320			
	外装	外装タイル	二丁掛	5,080					
			モザイクタイル	2,640					
	鋼板	亜鉛めっき鋼板	平 板	3,340					
			波 板	2,150					
			ほうろう鋼板	18,330					
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板		6,390					
		プリント鋼板		5,310					
ステンレス板		19,800							
アルミニウム板		8,670							
金属複合板		5,060							
繊維強化セメント板	スレートボード	2,900							
	化粧スレートボード	3,340							
硬質木片セメント板		3,090							

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
外壁	合成樹脂板	塩化ビニル	1,360	延べ床面積 1.5平方メートル あたり					延べ床面積							
		アクリル	2,230													
		ポリカーボネート	4,760													
	カーテンウォール	金属製	ステンレス製パネル形式のもの							20,680						
			アルミニウム製方立形式のもの							12,030						
		P C系	形状が複雑なサッシ組込のもの							31,830						
			フラットなサッシ組込のもの							19,270						
	フラットなパネルのもの	8,510														
結晶化ガラス		31,790														
内壁	石材系仕上	特	91,490	延べ床面積 1.0平方メートル あたり	内壁仕上面積の 大 小	1.30 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積 1.0㎡あたり 2.69㎡のもの							
		上	64,560													
		中	45,160													
		並	32,700													
	モルタル		7,450													
	塗り壁		11,320													
	コンクリート打放	上	10,720													
		並	8,730													
	内装タイル	中	15,810													
		小	12,440													
	鋼板	亜鉛めっき鋼板	10,630													
		塗装亜鉛めっき鋼板	11,280													
		ほうろう鋼板	67,520													
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	22,580													
プリント鋼板		18,520														
ステンレス板		73,290														
アルミニウム板	平板	37,300														
	吸音板	28,080														
金属複合板		17,940														
繊維強化セメント板	スレートボード	9,430														
	珪酸カルシウム板	7,120														
	化粧珪酸カルシウム板	10,510														
合成樹脂板	塩化ビニル	6,020														
	アクリル	9,290														
	ポリカーボネート	18,830														
メラミン樹脂化粧板		10,880														
繊維板		7,280														
仕上	施工の程度					1.20 ←	1.0	→ 0.80	延べ床面積 1.0㎡あたり 1.86㎡のもの							
						程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの								

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
内 壁 仕 上	木毛セメント板	普通板	5,830	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・〇七平方メートル					延べ床面積		
		化粧板	6,660								
	硬質木片セメント板									10,430	
	石膏ボード	普通板	4,420								
		GL工法	4,070								
	木質系壁仕上	上	19,330								
		中	12,170								
		並	5,500								
	鉛石膏ボード	2mm厚	68,370								
		1mm厚	42,860								
	クロス貼	上	18,360								
中		10,220									
並		6,470									
結晶化ガラス			120,530								
床 仕 上	石材系仕上	特	48,180	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	床仕上の小面積大	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	
		上	33,460								
		中	23,130								
		並	16,250								
	モルタル				1,700	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	程度の悪いもの
	コンクリート直仕上				560						
	合成樹脂塗床	エポキシ	3,480								
		ポリウレタン	2,840								
		タイル	大		11,070						
	中		9,000								
	小		7,540								
	エキスパンドメタル				6,510						
	縞鋼板	6.0mm厚	9,080								
		4.5mm厚	7,840								
		3.2mm厚	6,800								
畳	上	11,880									
	並	9,510									
カーペット	上	9,160									
	並	3,040									
れんが			8,030								

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
床	フリーアクセス床	アルミ系	上	42,820	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				延べ床面積		
			並	24,220							
		鋼製系	上	15,480							
			並	12,720							
	樹脂製系			15,640							
	木質系床仕上	上		11,720							
		中		8,830							
		並		6,070							
	鉛合板	2mm厚		28,090							
		1mm厚		18,520							
	着色コンクリート床			1,660							
	合成樹脂張床	特		12,660							
		上		6,540							
		中		3,580							
並		2,180									
(注) 床構造が束立床の場合は、「畳」、「木質系床仕上」及び「鉛合板」の標準評点数から4,520を控除すること。											
天井	木質系天井仕上	特		11,570	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	天井仕上面積の大	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積	
		上		6,580			延べ床面積1.0㎡当たり1.09㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり1.0㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.91㎡のもの		
		中		4,720		施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90		
		並		2,640			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	繊維板			3,380							
	木毛セメント板			2,660							
	石膏ボード	普通板		2,370							
		吸音板		3,020							
	鉛石膏ボード	2mm厚		33,300							
		1mm厚		20,980							
	合成樹脂板	塩化ビニル		4,230							
		アクリル		5,810							
		ポリカーボネート		10,430							
	繊維強化セメント板	スレートボード		4,630							
珪酸カルシウム板		3,400									
ガラス繊維板		吸音板	5,600								

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
天井 井仕上	岩綿板	塗装吸音板	上	5,970	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				延べ床面積			
			並	3,980								
	クロス貼	上	9,150									
		中	5,080									
		並	3,280									
	アルミニウム板	平板	18,540									
		吸音板	15,020									
	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板	4,680									
		ほうろう鋼板	33,040									
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	11,330									
		プリント鋼板	9,370									
	ステンレス板		35,700									
	モルタル		4,450									
	塗り天井		6,130									
	光天井	アルミダイカスト	64,400									
アクリル系		23,360										
塩化ビニル系		19,270										
コンクリート打放	上	5,180										
	並	4,220										
塩化ビニル成型浴室天井材		6,200										
屋根	陸	アスファルト防水	コンクリート保護	8,220	建床面積一・〇平方メートル	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建床面積		
			露出防水	6,510			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
	根	シート防水		5,430								
		塗膜防水		5,370								
		モルタル防水		2,700								
		FRP防水		13,000								
		金属板防水		7,190								
仕上	天然スレート		12,120	建床面積一・三〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	勾配の大小			
	瓦	上	13,200			かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの				
		中	12,160									
		並	9,320									
	根	鋼板	亜鉛めっき鋼			平板	7,430	軒出の大小		1.20 ←	1.0	→ 0.90
折板				3,880								
						施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90			
						程度の良いもの						程度の悪いもの

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
屋根仕上	勾配	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板	平板	7,990	延床面積一・〇平方メートル当たり一・三〇平方メートル				建		
			折板	4,520								
	板	フッ素樹脂鋼板	平板	11,440								
			折板	7,460								
	配	銅板	平板	25,020								
			折板	8,770								
	屋	アルミニウム板	平板	8,770								
			折板	9,420								
	根	ステンレス板	平板	9,930								
			折板	11,540								
	仕	金属複合板			15,260							
			板ガラス	中	厚さ7mm以下						10,110	
	並	厚さ7mm以下		6,180								
	上	繊維強化セメント板	スレート波板		4,970							
			化粧スレートボード		9,130							
根	合成樹脂板	塩化ビニル		3,750								
		アクリル		8,390								
		ポリカーボネート		14,400								
アスファルトシングル				6,250								
加算評点項目	天窓	固定式		63,950	一 個	大きさ	1.40 ← 大きいもの	1.0 標準のもの	→ 0.90 小さいもの	個 数		
		開閉式		106,300			1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの			
各部分別共通	加算仕上	表面	塗装・吹付	上	1,890	延床面積一・〇平方メートル当たり				積		
			並	910								
	下地	メタルラス下地									830	
		断熱材	上								2,900	
			中								1,360	
並					930							
施工の程度		1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)							

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
	補正項目	増点補正率	標準	減点補正率													
建 具 面 積 が 明 確 な も の	ガラス ブロック	透明	115×115×95(mm)	7,270	8,490	外 内 部 延 べ 床 面 積 一 ・ 一 〇 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 〇 〇 一 一 二 四 平 方 メ ー ト ル				延 べ 床 面 積							
		透明	145×145×95(mm)	5,640	6,580												
		透明	190×190×95(mm)	4,620	5,390												
		色物	145×145×95(mm)	6,090	7,110												
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。																
	ガ ラ ス	中	厚さ12mm超		1,820						2,120						
			厚さ7mm超 12mm以下		1,230						1,440						
			厚さ7mm以下		610						720						
		並	厚さ7mm超		490						580						
			厚さ7mm以下		250						290						
		(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。															
	スタンドガラス	形、リブとも 普通のもの		17,670	20,620												
	鉛 ガ ラ ス	鉛当量3.0mmPb		111,710	130,330												
		鉛当量2.0mmPb		75,710	88,330												
鉛当量1.5mmPb			55,780	65,080													
建 具 面 積 が 明 確 な も の	サ シ	引 き	枠見込 100mm		24,630	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	施 工 の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪い もの	建 具 面 積						
			枠見込 70mm		16,390												
		固 定	枠見込 100mm		20,230												
			枠見込 70mm		14,130												
		そ の 他	枠見込 100mm		33,470												
			枠見込 70mm		21,440												
	扉	木 製	特		49,670							種 類	サ シ	2.20 樹脂製・木製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの	0.65 鋼製のもの	建 具 面 積
			上		43,610												
			中		35,680												
			並		25,610												
		アル ミ ニ ウ ム 製	上		32,850												
			中		29,300												
			並		23,110												
		鋼製防火扉		49,380	〇 〇 平 方 メ ー ト ル												
鋼製軽量扉		22,060															
放射線防護ドア		196,240															
強化ガラスドア		81,370															
ふ す ま	上		30,180														
	並		15,270														
ルーパー ・ 面格子	1.40 ステンレス製 のもの		0.80 鋼製のもの														

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
建 具 面 積 が 明 確 な ラ ス の 備 用	障 子	上		39,860	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル										
		並		17,200											
	網 戸	ステンレス網		4,830											
		合成樹脂網		3,780											
	雨 戸 ・ シャッター	上		37,970											
		中		27,210											
		並		10,570											
	ル ー バ ー ・ 面 格 子	特		29,670											
		上		26,010											
		中		18,380											
		並		8,680											
	アコーディオンドア (アルミ縁のもの)									19,830					
	ス ラ イ デ ィ ン グ ウ ォ ール	特		169,850											
		上		61,310											
		中		38,220											
		並		12,750											
	ガ ラ ス ブ ロ ック	透明	115×115×95(mm)	60,660											
		透明	145×145×95(mm)	47,010											
		透明	190×190×95(mm)	38,520											
		色物	145×145×95(mm)	50,790											
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。														
	ガ ラ ス	中	厚さ12mm超	15,200											
			厚さ7mm超 12mm以下	10,300											
			厚さ7mm以下	5,150											
		並	厚さ7mm超	4,150											
			厚さ7mm以下	2,130											
		(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。													
	ステンドグラス		形、リップとも普通のもの	147,330											
	鉛 ガ ラ ス	鉛当量 3.0mmPb		930,950											
		鉛当量 2.0mmPb		630,970											
		鉛当量 1.5mmPb		464,870											
	加算 評点 項目	自動扉開閉装置	引分	381,700						一 箇 所	施 工 の 程 度	1.50 ←	1.0	→ 0.70	箇 所 数
			片引	325,700								程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
	特 殊 設 備	劇 場 用 特 殊 機 器		8,600						一 メ ー ト ル 平 方	程 度	3.00 ←	1.0	→ 0.60	舞 台 の 延 べ 客 座 部 積
						上程度のもの	普通のもの	簡単なもの							

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
特	階段手摺等特殊装飾		10,290	一・〇平方メートル	程度	3.00 ← 材料が高級で形状が複雑なもの	1.0 材料及び形状が普通のもの 手摺及び手摺子真鍮製ブロンズメッキ、張板5mm厚プラスチック板を使用しているもの	→ 0.20 材料形状とも一般的で単純なもの	手摺部分の見付面積
	舞台		27,340	一・〇平方メートル	程度	1.50 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.55 簡単なもの	舞台面積
	固定椅子	上	51,390	一席	程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		席数
中		27,790							
並		9,460							
殊	金庫扉角型		671,890 n n = 扉の厚さ(単位cm)	一箇所	有効法	1.03 ← 間口1,060mm 高さ1,970mmのもの	1.0 間口 910mm 高さ1,970mmのもの		箇所数
					装飾	1.05 ← 表面にステンレス板を張り化粧板の大きいもの	1.0 鋳鉄製で磨き仕上げのもの		
					程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.10 普通以下のもの	
設	金庫扉丸型		1,119,970 n n = 扉の厚さ(単位cm)	一箇所	有効法	1.05 ← 直径2.2mのもの	1.0 直径2.0mのもの	→ 0.90 直径1.8mのもの	箇所数
					装飾	1.05 ← 表面にステンレス板を張り化粧板の大きいもの	1.0 鋳鉄製で磨き仕上げのもの		
					程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.10 普通以下のもの	
備	書庫扉		409,850	一箇所	扉の厚さ	1.40 ← 200mmのもの	1.0 160mmのもの	→ 0.57 120mmのもの	箇所数
					有効法		1.0 間口1,200mm 高さ1,820mmのもの(両開)	→ 0.70 間口 910mm 高さ1,820mmのもの(片開)	
					程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
カウ ン タ ー	黒みかげ石練付板	118,540	一・〇平方メートル	程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見付面積	
	デコラ	68,150							
	木製	40,590							

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
特殊設備	造り付け家具	練付板	36,500	一メートル平方	程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見付面積	
		デコラ	32,400							
		木製	16,150							
建電	動力配線設備		2,530	一・〇平方メートル	操作方式及び監視方式		1.0 中央監視あり自動	→ 0.75 中央監視なし手動	延べ床面積	
					程度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの		
					動力負荷	1.30 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの		
					規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
					(注) 0.93を下限とする。					
	電灯設備		5,290	一メートル平方					延べ床面積	
	電話配線設備		550	一メートル平方	配置	1.15 ← 密度の高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低いもの	延べ床面積	
	呼出表示設備		20,690	一箇所					箇所数	
	自動車管制装置			1,200	駐平方メートル床面積一・〇	規模	1.05 ← 500㎡程度のもの	1.0 1,000㎡程度のもの	→ 0.93 1,500㎡程度のもの	駐車場
						程度	5.00 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下のもの	床面積
インターホン設備			69,310	一	規模	1.05 ← 15台程度	1.0 30台程度		台	
					程度		1.0 カメラ付のもの	0.20 通話型のもの		数
ドアホン		50,900	一式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	0.30 通話型のもの	建築設備数		
拡声器配線設備			470	対象メートル床面積一・〇平方	器具数	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの	対象床面積	
					程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
監視カメラ配線設備		14,220	一台					カメラ台数		
テレビジョン共同聴視設備	総体的なもの		230	一・〇平方メートル	器具数	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	延べ床面積	
					規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
				(注) 0.90を下限とする。						

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築設備	電気設備	テレビジョン共同聴視設備		局所的なもの	315,970	一組	器具数	1.60 ←	1.0	→ 0.70	組数
								10台1組程度のもの	5台1組程度のもの	3台1組程度のもの	
	給水設備	給水管		131,940	一当系統り一階層	階高	1.08 ←	1.0	→ 0.97	系統階層数	
		(注) 給水管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、74,140を用いること。					4.0m程度のもの	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの		
		水受槽	受水槽		2,014,000	一基	容量	3.40 ←	1.0	→ 0.70	基数
								50m ³ 程度のもの	10m ³ 程度のもの	5m ³ 程度のもの	
	増圧ポンプ機	増圧ポンプ機		887,940	一台	出力	1.30 ←	1.0	→ 0.90	台数	
							5.5kW程度のもの	2.2kW程度のもの	1.1kW程度のもの		
	口径					口径	1.05 ←	1.0	→ 0.95	台数	
							50mm程度のもの	40mm程度のもの	25mm程度のもの		
	排水設備	排水主管		77,720	一当系統り一階層	階高	1.20 ←	1.0	→ 0.95	系統階層数	
		(注) 排水主管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、45,080を用いること。					4.0m程度のもの	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの		
	排水ポンプ機	排水ポンプ機		44,440	一台	出力	1.10 ←	1.0	→ 0.90	台数	
							0.75kW程度のもの	0.4kW程度のもの	0.25kW程度のもの		
	ガス設備	ガス主管		57,720	一系統一階層当たり	種類		1.0	0.90	系統階層数	
							都市ガスのもの	プロパンガスのもの			
中央式給湯設備			3,590	一・〇平方メートル	配置	1.20 ←	1.0	→ 0.80	延べ床面積		
						建物全体に分散して配置されているもの	普通のもの	局部的に集中しているもの			
	管材						1.0	→ 0.95		ステンレス鋼管のもの	
	被覆銅管のもの										
程度		1.50 ←	1.0	→ 0.70	普通以下のもの						
上等なもの			普通のもの								
規模		1.05 ←	1.0	→ 0.93	10,000m ² 程度のもの						
1,000m ² 程度のもの			3,000m ² 程度のもの								
					(注) 0.93を下限とする。						
使用口	使用口		8,690	一個	施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	建築設備		
						程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
(注) 使用口は、洗面器、洗濯流し・汚物流し、洗面化粧台、ユニットバス、ユニットシャワー、流し台(ステンレス張)の使用口以外を対象とする。											
便器	和式水洗式		55,280	一個	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.80	備数		
	洋式水洗式		71,990								
	小便器水洗式		47,090								

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建	衛	洗面器	54,290	一個	施工の程度 1.50 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.70 普通のもの 程度の悪いもの	建			
		洗濯流し・汚物流し	61,950	一個	間口寸法	1.0	→ 0.90 50cmのもの 45cmのもの				
					施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0		→ 0.70 普通のもの 程度の悪いもの		
	生	洗面化粧台	78,370	一個	間口寸法	1.40 ← 120cmのもの	1.0	→ 0.90 75cmのもの 60cmのもの	築		
					施工の程度	2.00 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.70 普通のもの 程度の悪いもの			
	築	ユニットバス	374,580	一個	型式	1.30 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0	シャワー付のもの	設		
					大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0	→ 0.90 180cm×140cmのもの 160cm×120cmのもの			
					施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.90 普通のもの 程度の悪いもの			
	備	ユニットシャワー	204,320	一個	大きさ	1.10 ← 160cm×80cmのもの	1.0	→ 0.80 120cm×80cmのもの 80cm×80cmのもの	備		
					施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.90 普通のもの 程度の悪いもの			
間口寸法					1.10 ← 150cmのもの	1.0	→ 0.95 120cmのもの 105cmのもの				
設	流し台（ステンレス張）	58,890	一個	施工の程度	1.40 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.70 普通のもの 程度の悪いもの	数			
				浴室換気乾燥機	54,850	一個	施工の程度		1.20 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.90 普通のもの 程度の悪いもの
				空	中央熱源方式 （中央に冷凍機とボイラーを設置）	20,640	対象床面積一・〇平方メートル当たり		ベリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0
冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/㎡程度のも 0.14kW/㎡程度のも 0.08kW/㎡程度のも	1.0	→ 0.80								
空調機ゾーニングの大小	1.05 ← 200㎡/台程度のも 500㎡/台程度のも	1.0									
配管方式	1.15 ← 4パイプ方式	1.0	2パイプ方式								
ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0	CAV方式								
制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0	ローカルのみの制御								
規模	1.05 ← 1,000㎡程度のも 3,000㎡程度のも 10,000㎡程度のも	1.0	→ 0.93								
				(注) 0.90を下限とする。							

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	空調設備	個別空調方式	14,660	対象メートル当たり ○平方	冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/㎡ 程度のもの	1.0 0.14kW/㎡ 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/㎡ 程度のもの	対象 床 面 積
					ダクトの有無	1.10 あるもの	1.0 ないもの		
					換気の程度	1.10 全熱交換器使用の程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.80 3種換気程度のもの	
	空調	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	16,690	対象メートル ○平方メートル 当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対 象 床 面 積
					冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/㎡ 程度のもの	1.0 0.14kW/㎡ 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/㎡ 程度のもの	
					ゾーニングの大小	1.05 ← 200㎡/台 程度のもの	1.0 500㎡/台 程度のもの		
					ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式		
					制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみの制御		
					規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの	
	設置	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)	9,870	対象メートル ○平方	形式	1.20 ファンコイルのもの	1.0 コンベクターのもの	0.85 放熱器のもの	対 象 床 面 積
規模					1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
(注) 0.90を下限とする。									
備	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)	12,470	対象メートル ○平方	ゾーニングの大小	1.05 ← 200㎡/台 程度のもの	1.0 500㎡/台 程度のもの		対 象 床 面 積	
				ダクトの有無	1.20 あるもの	1.0 ないもの			
				規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
	床暖房設備	15,420	対象メートル ○平方	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	対象床面積	
換気設備	換気設備	4,310	対象メートル ○平方	機能	1.60 1種換気のもの	1.0 2種又は3種換気のもの		対 象 床 面 積	
				送風機の種類		1.0 シロッコファン	0.50 軸流ファン		
				ダクト	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡素なもの		
	換気扇	20,890	一台	大きさ	1.60 ← 径50cmのもの	1.0 径40cmのもの	→ 0.80 径30cmのもの	台数	

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率					
建 防 災 設 備	空調設備	換気設備	一般機械排煙	343,420	一 排 煙 口				排煙口数	
			非常用エレベーターの乗降ロビー及び特別避難階段の附室排煙	539,670						
			火災報知設備	920	対象床面積一・〇平方メートル当たり	感知方式	1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なしスポット型方式のもの 0.86 空気管方式のもの	対象 床 面 積	
						間仕切	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	
						程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
						規模	1.15 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの	
						(注) 1.15を上限、0.93を下限とする。				
		避雷設備	避雷突針設備	310,620	一 基	突針数		1.0 単独のもの	→ 0.80 基数の多いもの	基 数
			避雷導体設備	4,030	一 メートル	建物の高さ	1.30 ← 60mのもの	1.0 30mのもの	→ 0.95 20mのもの	延べ メートル
			消火栓設備	317,710	一 台	型式		1.0 専用栓付屋内消火栓のもの	0.80 屋内消火栓のみのもの 0.50 専用栓のみのもの	消 火 栓 台 数
		ドレンチャージャー設備	2,690	一 メートル	ヘッド数	1.15 ← ヘッド数20組以上のもの	1.0 ヘッド数10組以下のもの		延 べ メ ー ト ル	
					程度	1.30 ← 延べ30m程度のもの	1.0 延べ80m程度のもの	→ 0.80 延べ130m程度のもの		
		不活性ガス消火設備	3,310	対象容積一・〇立り	規模	1.20 ← 1,500㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.90 4,500㎡程度のもの	対 象 容 積	
					(注) 0.90を下限とする。					
		泡消火設備	13,180	対象床面積一・〇	規模	1.20 ← 500㎡程度のもの	1.0 1,000㎡程度のもの	→ 0.90 1,500㎡程度のもの	対 象 床 面 積	
					(注) 0.90を下限とする。					
		スプリンクラー設備	3,890	対象床面積一・〇	規模	1.05 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの	対 象 床 面 積	
					(注) 0.93を下限とする。					
		水道直結型スプリンクラー設備	2,370	一 メ ー ト ル 方					延 べ 床 面 積	

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 運 搬 用 エ レ ベ ー タ ー	気送管設備	607,420	卓 子	制御方式		1.0 選択方式のもの	0.65 無選択方式のもの	卓 子 数	
				方式	1.10 ←	1.0 押釦操作、二重投入防止方式のもの	→ 0.85 押釦操作、ランプ表示方式のもの		
				型式	1.70 ← 水平のもの	1.0 直上下のもの			
				気送管径	1.60 ← 100mmのもの	1.0 75mmのもの	→ 0.65 57mmのもの		
	規格型	5,618,710	一 台	卓 子	積載量	1.20 ← 1,000kg(15人乗)のもの	1.0 600kg(9人乗)のもの	→ 0.92 400kg(6人乗)のもの	台 数
					速度	1.27 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
					着床数	1.15 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.90 5箇所のもの	
					程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの	
					並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
	中速特注型	21,283,020	一 台	卓 子	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台 数
					速度	1.12 ← 210m/minのもの	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの	
					着床数	1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの	
程度					1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
並列運転数					1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの			
(注) 非常用エレベーター仕様ものは、補正後に1,063,340を加算すること。									

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建設	運	乗 用 エ レ ベ ー タ ー	高 速 特 注 型 29,796,230	一 台	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台 数
					速度	1.09 ← 300m/minのもの	1.0 240m/minのもの		
					着床数	1.10 ← 20箇所のもの	1.0 15箇所のもの		
					程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
				(注) 非常用エレベーター仕様の場合は、補正後に1,063,340を加算すること。					
建設	搬	寝 台 用 エ レ ベ ー タ ー	6,758,580	一 台	積載量	1.05 ← 1,000kgのもの	1.0 750kgのもの		台 数
					速度	1.16 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
					着床数	1.24 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.85 5箇所のもの	
					並 列 運 転 数	1.03 3台連携のもの 1.02 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
程 度	1.15 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下のもの						
備 備	設	人 荷 用 エ レ ベ ー タ ー	9,640,260	一 台	積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの	台 数
					速度	1.31 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
					着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの	
					程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
備 備	設	小 荷 物 専 用 昇 降 機	653,700	一 台	積載量	1.20 ← 500kgのもの	1.0 200kgのもの	→ 0.85 50kgのもの	台 数
					速度		1.0 30m/minのもの	→ 0.95 25m/minのもの	
					着床数	1.40 ← 5箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
					程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	

病院、ホテル用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	運搬	エスカレーター	S 600型	9,049,980	一台	仕上げ仕様	1.05 ← 透明のもの	1.0 ステンレスのもの		台数
						階高	1.10 ← 5mのもの	1.0 4mのもの	→ 0.90 3mのもの	
	設置	エスカレーター	S 1,000型	13,518,970	一台	仕上げ仕様	1.10 ← 透明のもの	1.0 ステンレスのもの		台数
						階高	1.08 ← 5mのもの	1.0 4mのもの	→ 0.92 3mのもの	
仮設工事				5,010	一・〇平方メートル	規模	1.10 ← 10,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.71 1,000㎡程度のもの	延べ床面積
その他工事				2,820	一・〇平方メートル	その他工事の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ床面積

(注) 1.10を上限、0.60を下限とする。

5 工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
構造部	主鉄骨	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物	鉄骨鉄筋コンクリート造	99,850	延べ床面積・一五・五トン、〇・〇平方メートル当たり鉄骨〇・二九立方メートル、	装 備	1.05 ← 1.0	1.0		延べ床面積
						(注) 20 t クレーン程度のものから50 t クレーン程度のものになる場合、0.2増点すること。				
						階 高	1.15 ← 1.0	1.0	→ 0.97	
						柱 間	1.10 ← 1.0	1.0	→ 0.95	
						壁面積の大小	1.10 ← 1.0	1.0	→ 0.95	
						地 階	1.05 ← 1.0	1.0		
						工事形態	1.05 ← 1.0	1.0		
	造 構 造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { 236,450 × 鉄骨使用量 (単位 t) } + { A × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { B × コンクリート使用量 (単位 m³) } A : 【上】 264,670 【中】 193,920 【並】 144,580 B : 【上】 60,380 【中】 48,220 【並】 43,970					工事形態	1.05 ← 1.0	1.0	
部 造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	63,270	延べ床面積・一〇・〇平方メートル当たり鉄筋〇・二四六トン、	装 備	1.05 ← 1.0	1.0		延べ床面積	
					階 高	1.10 ← 1.0	1.0	→ 0.97		
					柱 間	1.10 ← 1.0	1.0	→ 0.95		
					壁面積の大小	1.10 ← 1.0	1.0	→ 0.95		
					地 階	1.05 ← 1.0	1.0			
					工事形態	1.05 ← 1.0	1.0			

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
主 造 部	鉄筋コンクリート造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { A × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { B × コンクリート使用量 (単位 m ³) } A : 【上】 264,670 【中】 193,920 【並】 144,580 B : 【上】 60,380 【中】 48,220 【並】 43,970					工事形態	1.05 複雑なもの	1.0 普通のもの					
		鉄骨造	鉄骨	耐火被覆あり	22,760	延べ床面積 ・〇平方メートル 当たり鉄骨 ・〇九トン	装 備	1.10 ←	1.0		延べ床面積			
	錆止め塗装のもの			24,450	5 t クレーン程度のもの			装備のないもの						
	造		耐火被覆なし	21,280	階 高		1.40 ←	1.0	→ 0.95	床面積				
				錆止め塗装のもの			22,970	9 m 程度のもの	3.5 m 程度のもの		3 m 程度のもの			
			亜鉛めっき加工のもの	27,760			柱 間	1.40 ←	1.0		→ 0.90			
				20 m 程度のもの				12 m 程度のもの	6 m 程度のもの					
	規 模	1.06 ←	1.0	→ 0.93										
		1,000 m ² 程度のもの	3,000 m ² 程度のもの	10,000 m ² 程度のもの										
					(注) 1.12 を上限、0.91 を下限とする。									
				工事形態				1.10 ←	1.0	→ 0.80	複雑なもの	普通のもの	簡易なもの	
主 造 部	鉄骨造	鉄骨 (単位 t)		236,450	規 模	1.06 ←	1.0	→ 0.93	規 模					
		錆止め塗装のもの		255,260		1,000 m ² 程度のもの	3,000 m ² 程度のもの	10,000 m ² 程度のもの						
		亜鉛めっき加工のもの		308,450		(注) 1.12 を上限、0.91 を下限とする。								
						工事形態				1.10 ←	1.0	→ 0.80	複雑なもの	普通のもの
	耐火被覆	耐 (単位 m ²)	特	塗装工法	14,000	耐火性能	1.30	3 時間耐火のもの	1.0	1 時間耐火のもの				
			上	成形板張工法	3,570									
			中	巻付工法	2,050									
			並	吹付工法	940									
	コンクリートブロック造				13,970	延べ床面積 ・〇六平方メートル ・〇平方メートル	階層数	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積			
							3 階建のもの	2 階建のもの	1 階建のもの					
			階 高	1.30 ←			1.0							
			5 m 程度のもの	3.5 m 程度のもの										
			壁 厚	1.20 ←	1.0									
			20 cm 程度のもの	15 cm 程度のもの										
屋 根 造	鉄筋コンクリート造			11,960	建床面積 ・〇平方メートル					建床面積				
	気泡コンクリート板			150mm 厚		8,940								
				125mm 厚		7,660								
				100mm 厚		6,550								
				75mm 厚		5,860								

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
構 造 部	主 体	屋 根	プレキャスト コンクリート板	100mm 厚	14,760	建 床 面 積							
				40mm 厚 (リブ付)	10,060								
			デッキプレート	1.6mm 厚	4,960								
				1.2mm 厚	4,280								
				1.0mm 厚	3,920								
		フラットデッキ	1.2mm 厚	5,440									
			0.8mm 厚	4,180									
		コン クリ ート 打	デッキプレ ート (捨型枠の もの)	1.6mm 厚	8,160								
				1.2mm 厚	7,470								
				1.0mm 厚	7,110								
	鉄筋 コン クリ ート 打	フラットデッ キ (捨型枠の もの)	1.2mm 厚	9,980									
			0.8mm 厚	8,720									
	C L T パネル	210mm 厚	30,860										
	造		鉄骨造	6,960	勾配の 大 小						1.35 ←	1.0	→ 0.95
				11,630							木造	かね勾配の もの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの
造 構 部	床 造	鉄筋コンクリート造		13,270	延 べ 床 面 積								
		束立床		2,380									
		気泡コンクリート板	150mm 厚	8,990									
			125mm 厚	7,690									
			100mm 厚	6,590									
			100mm 厚	14,760									
		プレキャスト コンクリート板	40mm 厚 (リブ付)	10,060									
			1.6mm 厚	4,960									
		デッキプレート	1.2mm 厚	4,280									
			1.0mm 厚	3,920									
	1.2mm 厚		5,440										
	フラットデッキ	0.8mm 厚	4,180										
		コン クリ ート 打	デッキプレ ート (捨型枠の もの)	1.6mm 厚						8,160			
	1.2mm 厚			7,470									
	1.0mm 厚			7,110									
鉄筋 コン クリ ート 打	フラットデッ キ (捨型枠の もの)	1.2mm 厚	9,980										
		0.8mm 厚	8,720										
土間コンクリート打		4,040											
C L T パネル	210mm 厚	30,860											
造		延べ床面積	延べ床面積	延べ床面積	←	1.0	→ 0.90						
			軒出の 大 小	1.20 ←	1.0	→ 0.90	軒出60cm程度 のもの	軒出45cm程度 のもの	軒出15cm程度 のもの				

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
構造部	主体構造項目	免震装置	3,632,310	一 基	ゴム外径	1.50 ← 1,400mmのもの	1.0 1,200mmのもの	→ 0.75 1,000mmのもの	基数					
					ゴム総厚	1.10 ← 250mmのもの	1.0 200mmのもの	→ 0.90 160mmのもの						
					装置の種類		1.0 免震用ダンパー機能を有するもの	0.85 免震用ダンパー機能を有しないもの						
	基礎の面積	地階	根切り工事 (割栗地業を含む。)	34,800	深さ五メートル(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	地階部分の面積				
						地階	1.20 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの						
						地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通的地盤	→ 0.85 堅牢な地盤					
						敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの						
	基礎の面積	杭打地業	既製杭	33,000	一 本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mのもの	1.0 末口径30cm 長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mのもの	本数				
						杭打地業	場所打コンクリート杭	717,600	一 本		杭の径	1.50 ← 末口径200cmのもの	1.0 末口径100cmのもの	→ 0.80 末口径80cmのもの
											杭の長さ	1.25 ← 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの	→ 0.75 長さ10mのもの
					(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。									
	工事部	地階の面積	根切り工事 (割栗地業を含む。)	1,560	深さ一メートル(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建床面積				
地盤						1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通的地盤	→ 0.85 堅牢な地盤						
敷地						1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの							
建物の積		鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	15,160	建床面積延長一・〇平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		面					
					施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0㎡当たり延長1.2mのもの	1.0 建床面積1.0㎡当たり延長1.0mのもの	→ 0.80 建床面積1.0㎡当たり延長0.8mのもの						
					施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	積					

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率				
基礎工事	地階	独立基礎 (根切り工事を含む。)		8,610	一個	施工の程度	1.20 ← 1.0 → 0.80 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの	個数	
	のない建物	杭打地業	既製杭	33,000	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 1.0 → 0.40 末口径50cm長さ14mのもの 末口径30cm長さ7mのもの 末口径20cm長さ2mのもの	本数	
					(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。				
構造部	外周壁	木造 90mm厚		1,420	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・三八平方メートル	外周壁面積の大小	1.60 ← 1.0 → 0.50 延べ床面積1.0㎡当たり0.60㎡のもの 延べ床面積1.0㎡当たり0.38㎡のもの 延べ床面積1.0㎡当たり0.19㎡のもの	延べ床面積	
		コンクリートブロック造	150mm厚	2,760					
			100mm厚	1,990					
		軽量鉄骨造	100mm厚	980		施工の程度	1.10 ← 1.0 → 0.90 程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの		
			65mm厚	690					
		周壁	鉄筋コンクリート造 120mm厚			6,020			
			気泡コンクリート板	150mm厚		3,870			
				125mm厚		3,410			
				100mm厚		2,990			
				75mm厚		2,470			
		骨組	プレキャストコンクリート板	100mm厚		6,600			
				40mm厚(リブ付)		4,370			
			押出成形セメント板	60mm厚		4,060			
		50mm厚		3,800					
組	化粧コンクリートブロック積み	190mm厚	5,660						
		120mm厚	3,940						
CLTパネル	150mm厚	9,810							
間仕切骨組	間仕切	木造 90mm厚		900	延べ・二床面積一・〇平方メートル当たり	間仕切面積の大小	8.00 ← 1.0 → 0.50 延べ床面積1.0㎡当たり1.92㎡程度のもの 延べ床面積1.0㎡当たり0.24㎡程度のもの 延べ床面積1.0㎡当たり0.12㎡程度のもの	延べ床面積	
		コンクリートブロック造	150mm厚	1,740					
			100mm厚	1,250					
		鉄骨造 100mm厚		650					
		骨組	軽量鉄骨造	100mm厚		620			
				65mm厚		430			
鉄筋コンクリート造 120mm厚		3,800							

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
構造部	間仕切	気泡コンクリート板	150mm厚	2,440	延べ床面積・ ○平方メートル当たり ○・二四平方メートル						
			125mm厚	2,150							
			100mm厚	1,890							
			75mm厚	1,560							
			50mm厚	1,280							
	切	プレキャストコンクリート板	100mm厚	4,170							
			40mm厚(リップ付)	2,760							
	骨組	押出成形セメント板	60mm厚	2,560							
			50mm厚	2,400							
	石膏ボード間仕切	上	2,100								
		並	1,840								
	化粧コンクリートブロック積み	190mm厚	3,580								
		120mm厚	2,490								
	C L T パネル	150mm厚	6,200								
外壁仕上	石材系仕上	特	27,580	外壁仕上面積の大	1.60 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.88㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.55㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.27㎡のもの	
		上	19,440								
		中	13,820	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
		並	9,860								
	モルタル	2,100	延べ床面積・ ○平方メートル当たり ○・五五平方メートル								
	コンクリート打放	上								2,840	
		並								2,320	
	外装タイル	二丁掛								5,080	
		モザイクタイル								2,640	
	鋼板	亜鉛めっき鋼板								平板	3,340
										波板	2,150
		ほうろう鋼板								18,330	
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板								6,390	
		プリント鋼板								5,310	
ステンレス板	19,800										
アルミニウム板	8,670										
金属複合板	5,060										
繊維強化セメント板	スレートボード	2,900									
	化粧スレートボード	3,340									
	スレート波板	2,110									
硬質木片セメント板	3,090										

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
外 壁 仕 上	合成樹脂板	塩化ビニル		1,360	延〇・ 床五 面五 積平 方メ ー 〇 平 ト 方 メ ー ト ル 当 た り				延 べ 床 面 積			
		アクリル		2,230								
		ポリカーボネート		4,760								
	カーテン ウォール	金属製	ステンレス製 パネル形式のもの							20,680		
			アルミニウム製 方立形式のもの							12,030		
		P C 系	形状が複雑な サッシ組込のもの							31,830		
	フラットな サッシ組込のもの		19,270									
	膜材料	上		4,090								
		並		2,760								
	内 壁 仕 上	石材系仕上	特							25,190	延べ床面積一・ 〇平方 メー ト ル 当 た り 〇・ 五 七 平 方 メ ー ト ル	内壁仕上 面積の 大 小
上			17,770									
中			12,430									
並			9,000									
モ ル タ ル		2,050		施工の 程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの		
塗 り 壁		3,110										
コンクリート打放		上		2,950								
		並		2,400								
内装タイル		中		4,350								
		小		3,420								
鋼 板	亜鉛めっき鋼板		2,920									
	塗装亜鉛めっき鋼板		3,100									
	ほうろう鋼板		18,590									
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板		6,210									
	プリント鋼板		5,100									
ステンレス板		20,180										
アルミニウム板	平板		10,270									
	吸音板		7,730									
金属複合板		4,940										
繊維強化セメント板	スレートボード		2,590									
合成樹脂板	塩化ビニル		1,650									
	アクリル		2,550									
	ポリカーボネート		5,180									
メラミン樹脂化粧板		2,990										
繊維板		2,000										
木毛セメント板	普通板		1,600									
	化粧板		1,830									

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
内 壁 仕 上	硬質木片セメント板		2,870	延べ床面積・メートル平方メートル当たり					延べ床面積			
	石膏ボード	普通板	1,210									
		GL工法	1,120									
	木質系壁仕上	上	5,320									
		中	3,350									
		並	1,510									
	クロス貼	上	5,050									
		中	2,810									
		並	1,780									
	床 仕 上	石材系仕上	特							48,180	延べ床面積・メートル平方メートル当たり	床仕上の大
上			33,460									
中			23,130									
並			16,250									
モルタル		1,700	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
コンクリート直仕上		560										
合成樹脂塗床		エポキシ	3,480									
		ポリウレタン	2,840									
タイル		小	7,540									
エキスパンドメタル		6,510										
縞鋼板		6.0mm厚	9,080									
		4.5mm厚	7,840									
		3.2mm厚	6,800									
畳		上	11,880									
		並	9,510									
カーペット		上	9,160									
		並	3,040									
れんが		平敷	8,030									
フリーアクセス床		アルミ系	上	42,820								
			並	24,220								
	鋼製系	上	15,480									
		並	12,720									
樹脂製系		15,640										
木質系床仕上	上	11,720										
	中	8,830										
	並	6,070										
着色コンクリート床		1,660										

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位																																																
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率																																																	
床上	合成樹脂張床	特	12,660	延べ床面積 一〇平方メートル					延べ床面積																																																
		上	6,540																																																						
		中	3,580																																																						
		並	2,180																																																						
	(注)床構造が東立床の場合は、「畳」及び「木質系床仕上」の標準評点数から4,520を控除すること。																																																								
天井	木質系天井仕上	特	8,090	延べ床面積 一〇平方メートル 当たり 〇・七〇平方メートル	天井仕上面積の大小	1.50 ←	1.0	→ 0.30	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.06㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.70㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.21㎡のもの																																														
		上	4,600			施工の程度	1.10 ←	1.0				→ 0.90	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの																																										
		中	3,300		織維板					2,360																																															
		並	1,840			木毛セメント板					1,860																																														
	木毛セメント板							1,000																																																	
	石膏ボード	普通板	1,650		延べ床面積 一〇平方メートル 当たり 〇・七〇平方メートル					延べ床面積																																															
		吸音板	2,110																																																						
	合成樹脂板	塩化ビニル	2,960								延べ床面積 一〇平方メートル 当たり 〇・七〇平方メートル					延べ床面積																																									
		アクリル	4,060																																																						
		ポリカーボネート	7,300																																																						
	繊維強化セメント板	スレートボード	3,240														延べ床面積 一〇平方メートル 当たり 〇・七〇平方メートル					延べ床面積																																			
	ガラス繊維板	吸音板	3,920																																																						
	岩綿板	塗装吸音板	上																				4,170	延べ床面積 一〇平方メートル 当たり 〇・七〇平方メートル					延べ床面積																												
			並																				2,780																																		
	クロス貼	上																					6,400							延べ床面積 一〇平方メートル 当たり 〇・七〇平方メートル					延べ床面積																						
		中																					3,550																																		
		並																					2,290																																		
	アルミニウム板	平板																					12,970													延べ床面積 一〇平方メートル 当たり 〇・七〇平方メートル					延べ床面積																
		吸音板																					10,510																																		
	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板																					3,270																			延べ床面積 一〇平方メートル 当たり 〇・七〇平方メートル					延べ床面積										
		ほうろう鋼板																					23,120																																		
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板																					7,930																																		
		プリント鋼板																					6,550																																		
	ステンレス板																						24,990																									延べ床面積 一〇平方メートル 当たり 〇・七〇平方メートル					延べ床面積				
モルタル			3,110																																																						
塗り天井			4,290																																																						
コンクリート打放	上		3,620	延べ床面積 一〇平方メートル 当たり 〇・七〇平方メートル																																																		延べ床面積			
	並		2,950																																																						

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位																	
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率																					
屋根	陸屋根	アスファルト防水	コンクリート保護	8,220	建 当 た り 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 ・ 三 〇 平 方 メ ー ト ル	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建																	
			露出防水	6,510			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの																		
		屋根	シート防水			5,430	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル														
			塗膜防水			5,370																					
			モルタル防水			2,700																					
			金属板防水			7,190																					
	根配	天然スレート		12,120		建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル								建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル								
		瓦	上	13,200																勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95				
			中	12,160																	かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの				
			並	9,320																	軒出の大小	1.20 ←	1.0	→ 0.90			
		鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板																7,430	軒出60cm程度のもの	軒出45cm程度のもの	軒出15cm程度のもの	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90
				折板																3,880							
			塗装亜鉛めっき鋼板	平板																7,990							
				折板																4,520							
		アルミニウム板	平板	8,770																金属複合板	15,260						
			折板	9,420																							
		屋板ガラス	中	厚さ7mm以下																10,110	板ガラス	中	厚さ7mm以下	10,110			
			並	厚さ7mm以下																6,180		並	厚さ7mm以下	6,180			
		上根	繊維強化セメント板	スレート波板																4,970	合成樹脂板	塩化ビニル	3,750				
				化粧スレートボード																9,130		アクリル	8,390				
膜材料	上		10,450	ポリカーボネート	ポリカーボネート	14,400																					
	並		7,150		並	7,150																					
	並		7,150																								
各部分別共通	加算評点項目		表面仕上	塗装・吹付	上	1,890	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	延べ床面積一・〇平方メートル当たり																
		並		910																							
	下地等	メタルラス下地		830	施工の程度	1.50 ←						1.0	→ 0.70														
		断熱材	上	2,900										程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの											
			中	1,360																							
			並	930																							

(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			外部	内部		補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建	サ	引き	枠見込100mm	2,210	980	外部	開口部面積	5.00 ←	1.0	→ 0.20	延
			枠見込70mm	1,470	650			大きいもの	普通のもの	小さいもの	
具	ツ	固定	枠見込100mm	1,820	800	部	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.70	部
			枠見込70mm	1,270	560			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
シ	その他	枠見込100mm	3,010	1,330	内	開口部面積	2.00 ←	1.0	→ 0.20	部	
		枠見込70mm	1,920	850			大きいもの	普通のもの	小さいもの		
面	木製	特	4,470	1,980	種	サッシ	2.20	1.0	0.65	延	
		上	3,920	1,740			樹脂製・木製のもの	アルミニウム製のもの	鋼製のもの		
積	アルミニウム製	上	2,950	1,310	類	扉	1.40	1.0		べ	
		中	2,630	1,170			ステンレス製のもの	アルミニウム製のもの			
が	鋼製防火扉	並	2,300	1,020	延延	ルーバー・面格子	1.40	1.0	0.80	べ	
		並	2,070	920			ステンレス製のもの	アルミニウム製のもの			
明	強化ガラスドア	上	2,710	1,200	床	床面積	1.40	1.0	0.80	面	
		並	1,370	610			1.40	1.0	0.80		
確	障子	上	3,580	1,590	積	ルーバー・面格子	1.40	1.0	0.80	積	
		並	1,540	680			1.40	1.0	0.80		
で	網戸	ステンレス網	430	190	延延	ルーバー・面格子	1.40	1.0	0.80	べ	
		合成樹脂網	340	150			1.40	1.0	0.80		
な	雨戸・シャッター	上	3,410	1,510	床	床面積	1.40	1.0	0.80	面	
		中	2,440	1,080			1.40	1.0	0.80		
い	シートシャッター	上	3,410	1,510	積	ルーバー・面格子	1.40	1.0	0.80	積	
		中	2,440	1,080			1.40	1.0	0.80		
も	スライディングウォール	特	15,280	6,790	延延	ルーバー・面格子	1.40	1.0	0.80	べ	
		上	5,510	2,450			1.40	1.0	0.80		
の	ガラスブロック	中	3,430	1,520	床	床面積	1.40	1.0	0.80	面	
		並	1,140	510			1.40	1.0	0.80		
の	ガラスブロック	透明 115×115×95(mm)	5,450	2,420	積	ルーバー・面格子	1.40	1.0	0.80	積	
		透明 145×145×95(mm)	4,230	1,880			1.40	1.0	0.80		
		透明 190×190×95(mm)	3,460	1,540			1.40	1.0	0.80		
		色物 145×145×95(mm)	4,570	2,030			1.40	1.0	0.80		
(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。											

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数					標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
							補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建具面積が明確でないもの	ガラス	中	厚さ12mm超	1,360	600	外部 延べ 床面積 ・ ○ 内部 延べ 床面積 ・ ○ 四 平方 メートル 当 たり 延べ 床面積 ・ ○ 九 平方 メートル 当 たり 延べ 床面積 ・ ○ 一 平方 メートル 当 たり					延べ床面積			
			厚さ7mm超 12mm以下	920	410									
			厚さ7mm以下	460	200									
		並	厚さ7mm超	370	160									
			厚さ7mm以下	190	80									
		ステンドグラス	形、リブとも 普通のもの	13,250	5,890									
建具面積が明確なもの	サッシ	引き	枠見込 100mm	24,630	一 ・ ○ 平方 メートル	施工の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪い もの	建 具 面 積				
			枠見込 70mm	16,390										
		固定	枠見込 100mm	20,230							種 類	樹脂製・木製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの	0.65 鋼製のもの
			枠見込 70mm	14,130										
		その他	枠見込 100mm	33,470							サッシ	1.70 ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの	0.80 鋼製のもの
			枠見込 70mm	21,440										
	扉	木製	特	49,670	扉	1.40 ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの							
			上	43,610										
			中	35,680										
		並	25,610											
		アルミニウム製	上	32,850				ルーバー ・ 面格子	1.40 ステンレス製 のもの		1.0 アルミニウム 製のもの	0.80 鋼製のもの		
			中	29,300										
	並		23,110											
	鋼製防火扉			49,380	鋼製軽量扉	22,060								
	鋼製軽量扉			22,060										
	強化ガラスドア			81,370	一 ・ ○ 平方 メートル									
	ふすま	上	30,180											
		並	15,270											
	障子	上	39,860											
		並	17,200											
	網戸	ステンレス網	4,830											
		合成樹脂網	3,780											
	雨戸・シャッター	上	37,970											
		中	27,210											
並		10,570												
アコーデオンドア (アルミ縁のもの)			19,830											
シートシャッター			93,860											
の	スライディング ウォール	特	169,850											
		上	61,310											
		中	38,220											
		並	12,750											

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率									
建 具 積 が 明 確 な も の	建 具 面 積 が 明 確 な も の	ガラスブロック	透明 115×115×95(mm)	60,660	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル				建 具 面 積					
			透明 145×145×95(mm)	47,010										
			透明 190×190×95(mm)	38,520										
			色物 145×145×95(mm)	50,790										
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。													
	ガ ラ ス	中	厚さ12mm超							15,200				
			厚さ7mm超 12mm以下							10,300				
			厚さ7mm以下							5,150				
		並	厚さ7mm超							4,150				
			厚さ7mm以下							2,130				
(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いたガラス板厚の合計とする。														
スタンドガラス	形、リブとも普通のもの		147,330											
加 算 評 点 項 目	自動扉開閉装置	引 分		381,700	一 箇 所	施 工 の 程 度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	箇 所 数				
		片 引		325,700										
特 殊 設 備	カ ウ ン タ ー	黒みかげ石練付板		118,540	一 メ ー ト 平 方 メ ー ト ル	程 度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見 付 面 積				
		デ コ ラ		68,150										
		木 製		40,590										
建 電 気 設 備	電 力 配 線 設 備			2,420	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	操作方式 及び 監視方式		1.0 中央監視あり 自動	→ 0.75 中央監視なし 手動	延 べ 床 面 積				
						程 度	1.40 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下の もの					
						動力負荷	1.30 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの					
						規 模	1.05 ← 1,000㎡程度の もの	1.0 3,000㎡程度の もの	→ 0.93 10,000㎡程度 のもの					
	(注) 0.93を下限とする。													
	電 灯 設 備				4,380	一 メ ー ト 平 方 メ ー ト ル	明るさ	2.00 ← 明るさを必要と するもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 明るさを必要と しないもの	延 べ 床 面 積			
							電 話 配 線 設 備		460	一 メ ー ト 平 方 メ ー ト ル	配 置	1.15 ← 密度の高い もの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低い もの
	呼 出 表 示 設 備				20,690	一 箇 所				箇 所 数				
	イ ン タ ー ホ ン 設 備				69,310	一 台	規 模	1.05 ← 15台程度	1.0 30台程度		台			
							程 度		1.0 カメラ付の もの	0.20 通話型のもの	数			
ド ア ホ ン				50,900	一 式	施 工 の 程 度		1.0 カメラ付の もの	0.30 通話型のもの	建 築 設 備 数				

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
電気設備	拡声器配線設備		470	対○当 象床 面積 メー トリ ・トル	器具数	1.05 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	対象床面積	
	監視カメラ配線設備		14,220		一台	程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの		→ 0.80 普通以下のもの
建築設備	給水	給水管		131,940	一当 系た 統り 一階 層	階高	1.08 ←	1.0	→ 0.97	系統階層数
		(注) 給水管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、74,140を用いること。					4.0m程度のもの	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	
	水設備	受水槽		2,014,000	一基	容量	3.40 ← 50㎡程度のもの	1.0 10㎡程度のもの	→ 0.70 5㎡程度のもの	基数
		増圧ポンプ機	増圧ポンプ機		887,940	一 台	出力	1.30 ← 5.5kW程度のもの	1.0 2.2kW程度のもの	→ 0.90 1.1kW程度のもの
	口径		1.05 ← 50mm程度のもの	1.0 40mm程度のもの			→ 0.95 25mm程度のもの			
	排水設備	排水主管		77,720	一当 系た 統り 一階 層	階高	1.20 ←	1.0	→ 0.95	系統階層数
		(注) 排水主管が地上1階から地上2階の間のみ施工されている家屋にあっては、45,080を用いること。					4.0m程度のもの	3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	
	衛生設備	排水ポンプ機		44,440	一台	出力	1.10 ← 0.75kW程度のもの	1.0 0.4kW程度のもの	→ 0.90 0.25kW程度のもの	台数
		ガス設備	ガス主管		57,720	一系 統一 階層 当 た り	種類		1.0 都市ガスのもの	0.90 プロパンガスのもの
	階高		1.08 ← 4.0m程度のもの	1.0 3.0m程度のもの						
設備	使用口		8,690	一 個	施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	建築設備	
	(注) 使用口は、洗面器、洗濯流し・汚物流し、ユニットシャワー、流し台(ステンレス張)、ミニシステムキッチンの使用口以外を対象とする。									
備	便器	和式	水洗式	55,280	一 個	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.80	備
		洋式	水洗式	71,990			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
		小便器	水洗式	47,090						
備	洗面器		54,290	一個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	数	
	洗濯流し・汚物流し	洗濯流し・汚物流し		61,950	一 個	間口寸法		1.0 50cmのもの		→ 0.90 45cmのもの
施工の程度		1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの			→ 0.70 程度の悪いもの				

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築設備	衛生	ユニットシャワー	204,320	1	大きさ 160cm×80cmのもの	1.10 ← 1.0	1.0	→ 0.80 80cm×80cmのもの	建築	
				個	施工の程度 程度の良いもの	1.20 ← 1.0	1.0	→ 0.90 程度の悪いもの		
	生設	流し台（ステンレス張）	58,890	1	間口寸法 150cmのもの	1.10 ← 1.0	1.0	→ 0.95 105cmのもの	設	
				個	施工の程度 程度の良いもの	1.40 ← 1.0	1.0	→ 0.70 程度の悪いもの		
	備	ミニシステムキッチン	121,840	1	間口寸法 150cmのもの	1.15 ← 1.0	1.0	→ 0.90 90cmのもの	備	
				個	施工の程度 程度の良いもの	1.50 ← 1.0	1.0	→ 0.50 程度の悪いもの		
	建築設備	空調	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	20,640	対象床面積一・〇平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0	ないもの	対象床面積
						冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m ² 程度のもの	1.0	→ 0.80 0.14kW/m ² 程度のもの	
						空調機ゾーニングの大小	1.05 ← 200m ² /台程度のもの	1.0	500m ² /台程度のもの	
配管方式						1.15 ← 4パイプ方式	1.0	2パイプ方式		
ダクト方式						1.05 VAV方式	1.0	CAV方式		
制御方式の程度						1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0	ローカルのみ の制御		
規模						1.05 ← 1,000m ² 程度のもの	1.0	→ 0.93 3,000m ² 程度のもの		
(注) 0.90を下限とする。										
備	備	個別空調方式	14,660	対象床面積一・〇平方	冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m ² 程度のもの	1.0	→ 0.80 0.14kW/m ² 程度のもの	対象床面積	
					ダクトの有無	1.10 あるもの	1.0	ないもの		
					換気の程度	1.10 全熱交換器使用の程度の良いもの	1.0	0.80 普通のもの		

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築	空調	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	16,690	対象床面積一・〇平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積
					冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/㎡ 程度のもの	1.0 0.14kW/㎡ 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/㎡ 程度のもの	
					ゾーニングの大小	1.05 ← 200㎡/台 程度のもの	1.0 500㎡/台 程度のもの		
					ダクト方式	1.05 VAV方式	1.0 CAV方式		
					制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみ の制御		
					規模	1.05 ← 1,000㎡程度 のもの	1.0 3,000㎡程度 のもの	→ 0.93 10,000㎡程度 のもの	
				(注) 0.90を下限とする。					
建築	調	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)	9,020	対象床面積一・〇平方	形式	1.20 ファンコイルの もの	1.0 コンパクター のもの	0.85 放熱器のもの	対象床面積
					規模	1.05 ← 1,000㎡程度 のもの	1.0 3,000㎡程度 のもの	→ 0.93 10,000㎡程度 のもの	
				(注) 0.90を下限とする。					
施設	設	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)	11,280	対象床面積一・〇平方	ゾーニングの大小	1.05 ← 200㎡/台 程度のもの	1.0 500㎡/台 程度のもの		対象床面積
					ダクトの有無	1.20 あるもの	1.0 ないもの		
					規模	1.05 ← 1,000㎡程度 のもの	1.0 3,000㎡程度 のもの	→ 0.93 10,000㎡程度 のもの	
				(注) 0.90を下限とする。					
備	備	換気設備	15,420	対象床面積一・〇平方	施工の程度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの	対象床面積
					機能	1.60 1種換気 のもの	1.0 2種又は3種 換気のもの		
					送風機の種類		1.0 シロッコ ファン	0.50 軸流ファン	
					ダクト	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡素なもの	
					換気扇	1.60 ← 径50cmのもの	1.0 径40cmのもの	→ 0.80 径30cmのもの	
					ベンチレーター	3.00 ← 120cm程度 のもの	1.0 60cm程度 のもの	→ 0.30 30cm程度 のもの	
換気方式	4.50 機械換気方式 のもの	1.0 自然換気方式 のもの							
非常用エレベーターの乗降ロビー及び特別避難階段の附室排煙		539,670	一煙排口					排煙数	

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 災 備 設 備	防 火 災 報 知 設 備	920	対象床面積一・〇平方メートル当たり	感知方式		1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なし スポット型方式のもの	対象 床 面 積	
				間仕切	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの		
				程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
				規模	1.15 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.93 10,000㎡程度のもの		
					(注) 1.15を上限、0.93を下限とする。				
	避 雷 設 備	避 雷 突 針 設 備	310,620	一 基	突針数		1.0 単独のもの	→ 0.80 基数の多いもの	基 数
					建築物の高さ	1.30 ← 60mのもの	1.0 30mのもの	→ 0.95 20mのもの	
	設 備	避 雷 導 体 設 備	4,030	一 台					延べ 床 面 積
		消 火 栓 設 備	317,710	一 台	型式		1.0 専用栓付屋内 消火栓のもの	0.80 屋内消火栓のみ のもの 0.50 専用栓のみ のもの	消 火 栓 台 数
		ド レ ン チャ ー 設 備	2,690	一 メ ー ト ル	ヘッド数	1.15 ← ヘッド数20組 以上のもの	1.0 ヘッド数10組 以下のもの		延 べ メ ー ト ル
程度					1.30 ← 延べ30m程度 のもの	1.0 延べ80m程度 のもの	→ 0.80 延べ130m程度 のもの		
ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	3,890	対 象 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	一 メ ー ト ル	規模	1.05 ← 1,000㎡程度の もの	1.0 3,000㎡程度の もの	→ 0.93 10,000㎡程度 のもの	対 象 床 面 積	
								(注) 0.93を下限とする。	
備 設 備	水 道 直 結 型 ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	2,370	一 メ ー ト ル 平 方					延 べ 床 面 積	
	運 搬 設 備	規 格 型	5,618,710	一 台	積載量	1.20 ← 1,000kg(15人 乗)のもの	1.0 600kg(9人乗) のもの	→ 0.92 400kg(6人乗) のもの	台 数
速度					1.27 ← 105m/minの もの	1.0 60m/minの もの	→ 0.95 45m/minの もの		
着床数					1.15 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.90 5箇所のもの		
程度					1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下の もの		
並列 運転数					1.06 3台連携の もの 1.03 2台連携の もの	1.0 並列運転のな いもの			

工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	乗用エレベーター	中速特注型	21,283,020	1	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台
					速度	1.12 ← 210m/minのもの	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの	
					着床数	1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの	数
					程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
					並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
					(注) 非常用エレベーター仕様の場合は、補正後に1,063,340を加算すること。				
備備	人荷用エレベーター		9,640,260	1	積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの	台
					速度	1.31 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
					着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの	数
					程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
仮設工事			3,290	一・〇平方メートル	規模	1.09 ← 10,000㎡程度のもの	1.0 3,000㎡程度のもの	→ 0.74 1,000㎡程度のもの	延べ床面積
					(注) 1.09を上限、0.64を下限とする。				
その他工事			1,500	一・〇平方メートル	その他工事の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ床面積

6 軽量鉄骨造建物
(1) 戸建形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
主 体 構 造	軽 量 鉄 骨 造		10,900	延 べ 床 面 積 一 鉄 骨 ○ 平 方 メ ー ト ル	階 高	1.1 ←	1.0	→ 0.9	延 べ 床 面 積	
	亜鉛めっき加工のもの		14,080		3.0m程度のも もの	2.7m程度のも もの	2.4m程度のも もの			
					階 数	1.1 ←	1.0			
					3階建のもの	2階建のもの				
					施 工 の 程 度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	積	
					程度の良いも もの	普通のもの	程度が悪いも もの			
	屋 根 構 造	気泡コンクリート板	100mm 厚	6,550	建 メ ー ト ル 一 当 た り 一 平 方 メ ー ト ル					建 床 面 積
			75mm 厚	5,860						
	床 部 造	束 立 床 組		980	延 べ 床 面 積 一 鉄 骨 ○ 平 方 メ ー ト ル	施 工 の 程 度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	延 べ 床 面 積
		木 造 床		5,130			程度の良いも もの	普通のもの	程度が悪いも もの	
構 造		気泡コンクリート板	100mm 厚	6,590						積
			75mm 厚	5,890						
		土 間 コ ン ク リ ー ト 打		4,040						
基 礎 工 事	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 基 礎 (根 切 り 工 事 を 含 む。)		13,750	建 当 た り 延 長 一 鉄 骨 ○ 平 方 メ ー ト ル	階 数	1.25	1.0		建 床 面 積	
					3階建のもの	2階建のもの				
					平 面 の 形 状 等	1.2 ←	1.0	→ 0.8		
				施 工 の 程 度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	積		
				程度の良いも もの	普通のもの	程度が悪いも もの				
外 周 壁 骨 組	木 製 パ ネ ル		5,280	延 べ 床 面 積 一 鉄 骨 ○ 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 三 八 平 方 メ ー ト ル	項 目 別 補 正 方 式	平 面 の 形 状 等	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延 べ 床 面 積
	気泡コンクリート板 75mm 厚		8,980				凹凸の多いも もの 細長い形状 のもの	延べ床面積110㎡ 程度の2階建てで多 少平面に凹凸のあ るもの	正方形に近いも もの 正方形に近いも もの	
						開 口 率 の 大 小	1.1 ←	1.0	→ 0.8	延 べ 床 面 積
						小 さい も の	普通のもの	大きいもの		
						階 高	1.1 ←	1.0	→ 0.9	床 面 積
						3.0m程度のも もの	2.7m程度のも もの	2.4m程度のも もの		
						施 工 の 程 度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	積
						程度の良いも もの	普通のもの	程度が悪いも もの		
				総 合 補 正 方 式	施 工 量 の 多 少	1.5 ←	1.0	→ 0.6	積	
				多 い も の		普通のもの	少ないもの			
				施 工 の 程 度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	積		
				程度の良いも もの	普通のもの	程度が悪いも もの				

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
構造部	間仕切り骨組	木製パネル	3,100	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・八一平方メートル	項目別補正方式	室数の多少	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積	
						小部屋の多いもの	普通のもの	大部屋の多いもの			
					開口率の大小	1.2 ←	1.0	→ 0.8			
					小さいもの	普通のもの	大きいもの				
					階高	1.1 ←	1.0	→ 0.9			
					3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの				
					施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9			
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
					総合補正方式	施工量の多少	1.6 ←	1.0	→ 0.6		
						多いもの	普通のもの	少ないもの			
			施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9					
			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの						
外壁	仕上	サイディング	9,770	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・三八平方メートル	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積	
						凹凸の多いもの	延べ床面積110㎡程度で長形状のもの	正方形に近いもの			
		外装タイル	14,470			開口率の大小	1.1 ←	1.0	→ 0.8		
		繊維強化セメント板	スレートボード		6,780		小さいもの	普通のもの	大きいもの		
						階高	1.1 ←	1.0	→ 0.9		
						3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの			
						施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9		
						程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
						総合補正方式	施工量の多少	1.4 ←	1.0		→ 0.6
						多いもの	普通のもの	少ないもの			
			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9					
			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの						
内装	壁仕上	クロス貼	3,900	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・八一平方メートル	項目別補正方式	室数の多少	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積	
						小部屋の多いもの	普通のもの	大部屋の多いもの			
		木質系壁仕上	上		23,120	開口率の大小	1.1 ←	1.0	→ 0.8		
			中		13,400		小さいもの	普通のもの	大きいもの		
			並		4,350						
		内装タイル	中		20,140	天井高	1.2 ←	1.0	→ 0.8		
			小		15,560		2.7m程度のもの	2.4m程度のもの	2.1m程度のもの		
		塗り壁	15,370		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
		ステンレス板	14,070			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		サイディング	15,790		総合補正方式	施工量の多少	1.5 ←	1.0	→ 0.6		
		中	3,580		多いもの	普通のもの	少ないもの				
				施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9				
				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
床上仕点別項目	畳	上	10,160	延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積		
		並	7,790			程度の良いもの		程度の悪いもの			
	木質系床仕上	上	10,000		延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	延べ床面積
		中	7,110								
		並	4,360								
	カーペット	上	11,400		延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	延べ床面積
		並	5,280								
	タイル	大	12,860		延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	延べ床面積
		中	10,790								
		小	9,330								
合成樹脂張床	中	5,820	延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積			
	並	4,420									
モルタル		1,700	延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積			
コンクリート直仕上		560									
総合評点方式		中	6,770	延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積		
天井仕点別項目	木質系天井仕上	特	12,390	延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積		
		上	7,390								
		中	5,530								
		並	3,450								
	クロス天井		4,320		延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9	延べ床面積
	浴室天井		8,280								
石膏ボード		3,370	延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積			
総合評点方式		中							4,100		
屋根仕点別項目	陸屋根	シート防水		建床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建床面積		
		FRP防水								13,870	
		金属板防水								9,560	
	(注) 屋根構造で気泡コンクリート板が使用されている場合は、陸屋根の標準評点数から2,370を控除すること。										
勾配屋根	瓦	上	13,670	建床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	勾配の大小	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建床面積		
		中	12,550							$\frac{7}{10}$ 程度のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの
	繊維強化セメント板化粧スレートボード		9,850		建床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	軒出の大小	1.2 ←	1.0		→ 0.9	建床面積
	金属板 鋼板		8,610								

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率								
屋根仕	勾配	建材型ソーラーパネル		21,790	延べ床面積 一・四〇平方メートル 一・〇平方メートル トータル当たり	項目別補正方式 施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	建床面積				
				程度の良いもの			普通のもの	程度が悪いもの						
				1.3 ←			1.0	→ 0.8						
上	加算評点項目 天窓	固定式		63,950	一 個	総合補正方式 施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	個数				
		開閉式		106,300			1.5 ←	1.0	→ 0.8					
							程度の良いもの	普通のもの	程度が悪いもの					
各部分別共通	加算評点項目	塗装・吹付		910	延べ床面積 一・〇平方メートル トータル当たり	施工の程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ←	1.0	→ 0.7					
		断熱材		上			2,900	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)						
				中			1,360							
				並			930							
建具	上		23,550	延べ床面積 一・六一平方メートル トータル	施工量の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積					
	中		16,940			1.2 ←	1.0	→ 0.9						
建築設備	項目別	電気設備		スイッチ配線	5,990	一 個	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建築設備数			
				コンセント配線	5,920									
				照明設備	9,130									
	点方式	ガス設備 使用栓(配管共)	給水管		1口配管	23,600	使用た り一 口個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。			使用口数			
					2口配管	37,260								
	総合評点方式	規模別	種別	電気	ガス	給水給湯	排水	計	延べ床面積 一・〇平方メートル トータル 〇平方	施工量の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積
				200㎡	3,330	180	250	260						
150㎡				3,550	240	340	340	4,470						
110㎡				3,620	330	390	400	4,740						
加算評点項目	電気設備		ドアホン		50,900		一 式	施工の程度		1.0	0.3	建築設備数		

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建築	加算	給水	使用口	1,100	個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建		
						(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、流し台（ステンレス張）、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。						
		給湯設備	給湯器	227,000	個	号数	1.1 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.9 20号程度のもの	築		
						追焚機能の有無		1.0 あるもの	0.6 ないもの			
	給湯設備	給湯器（貯湯式）	314,100	個	容量の大きさ	1.1 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの	→ 0.85 300L程度のもの	築			
					施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの				
	設備	点	便器	和式	非水洗式	40,650	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	設
				和式	水洗式	47,690						
			便器	小	非水洗式	11,410	個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	築
				便	水洗式	39,500						
					洋式（水洗式）	64,400	個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	備
		生	洗面器		46,700	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
洗面化粧台			洗面化粧台		66,630	個	間口寸法	1.4 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.9 60cmのもの		
							施工の程度	2.0 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
備		洗面化粧台	洗面化粧台		54,360	個	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.9 45cmのもの		
							施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
		洗面化粧台	上	314,120	個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの	数		
並			51,620	施工の程度		1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築	加算	衛生	ユニットバス	362,840	一	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		建
					個	大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの	
					個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	算	生	ハーフユニットバス	250,610	一	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの		築
					個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
			個	浴室換気乾燥機	54,850	一	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	
	評	設	ユニットシャワー	192,580	一	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの	設
					個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
			個	流し台（ステンレス張）	51,300	一	間口寸法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	
	設	備	ミニシステムキッチン	110,100	一	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの	備
					個	施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
			個	システムキッチン	319,200	一	間口寸法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	
備	目	レンジフードファン	33,290	一	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	数	
				個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		
		個	冷暖房設備（ビルトイン方式）	8,900	対 象 床 面 積 メ ー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.8 程度の悪いもの
		床暖房設備	15,420	対 象 床 面 積 メ ー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対 象 床 面 積	

軽量鉄骨造建物（戸建形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	加算設備	換気設備 (住宅用)	590	延べ床面積・ ○平方メートル当たり	機能	3.0 給気・排気ともにダクト使用のもの 1.7 給気・排気のいずれかにダクト使用のもの	1.0 換気扇・換気口のみのも		延べ床面積
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		
	設備	運搬設備	ホームエレベーター	1,818,000	一 台	積載量	1.1 ← 200kg（3人乗り）のもの	1.0 150kg（2人乗り）のもの	
着床数						1.1 ← 3箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
施工の程度						1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
仮設工事			3,800	延べ床面積・ ○平方メートル当たり	規模	1.09 ← 220㎡程度のもの (注) 1.18を上限、0.91を下限とする。	1.0 110㎡程度のもの	→ 0.91 55㎡程度のもの	延べ床面積
その他工事	雑工事		部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の4%		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	階段		267,820	一 個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個数
	バルコニー		52,700	平方 メートル ・ ○ト	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	面積

(2) 集合形式住宅用建物

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
構造	主体	軽量鉄骨造	11,740	延べ床面積 ・鉄骨 ・○平 ・○方 ・○四 ・○二 ・○ト ・○ル	階高	1.1 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積			
		亜鉛めっき加工のもの	15,160		3.0m程度のも	2.7m程度のも	2.4m程度のも					
					階数	1.1 ←	1.0					
					3階建のもの	2階建のもの						
					施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9				
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					
	造	屋根構造	気泡コンクリート板 100mm厚	6,550	延べ床面積 ・○平 ・○方 ・○メ ・○ー ・○ト ・○ル					建床面積		
			75mm厚	5,860								
	部	床	束立床組	980	延べ床面積 ・○平 ・○方 ・○メ ・○ー ・○ト ・○ル	施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積		
			木造床	5,130			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
構造		気泡コンクリート板	100mm厚	6,590								
			75mm厚	5,890								
		土間コンクリート打	4,040									
造	基礎工事	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	14,820	建床面積 ・○平 ・○方 ・○メ ・○ー ・○ト ・○ル	階数	1.25	1.0		建床面積			
						3階建のもの	2階建のもの					
					平面の形状等	1.2 ←	1.0	→ 0.8				
					凹凸の多いもの 細長いもの	延べ床面積165㎡程度の2階建てで多少平面に凹凸のあるもの	凹凸のないもの 正方形に近いもの					
					施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9				
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					
部	外	木製パネル	4,590	延べ床面積 ・○平 ・○方 ・○メ ・○ー ・○ト ・○ル	項目別	平面の形状等	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積		
		凹凸の多いもの 細長い形状のもの	延べ床面積165㎡程度で長方形のもの				正方形に近いもの					
	周壁骨組	気泡コンクリート板 75mm厚					開口率の大小	1.1 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積	
								小さいもの	普通のもの	大きいもの		
								階高	1.1 ←	1.0		→ 0.9
									3.0m程度のも	2.7m程度のも		2.4m程度のも
施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9									
	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの									
総合補正方式	施工量の多少				1.5 ←	1.0	→ 0.6	少ないもの				
									多いもの	普通のもの		
					1.1 ←	1.0	→ 0.9					
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					

軽量鉄骨造建物（集合形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
構造部	間仕切り骨組	木製パネル	3,060	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・八〇平方メートル	項目別補正方式	室数の多少	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積	
						小部屋の多いもの	普通のもの	大部屋の多いもの			
					開口率の大小	1.2 ←	1.0	→ 0.8			
					小さいもの	普通のもの	大きいもの				
					階高	1.1 ←	1.0	→ 0.9			
					3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの				
					施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9			
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
					総合補正方式	施工量の多少	1.6 ←	1.0	→ 0.6		
						多いもの	普通のもの	少ないもの			
			施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9					
			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの						
外壁	仕上	サイディング	8,490	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・二〇平方メートル	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積	
						凹凸の多いもの	延べ床面積165㎡程度で長方形のもの	正方形に近いもの			
		外装タイル	12,580			開口率の大小	1.1 ←	1.0	→ 0.8		
		繊維強化セメント板	スレートボード		5,900		小さいもの	普通のもの	大きいもの		
					階高	1.1 ←	1.0	→ 0.9			
					3.0m程度のもの	2.7m程度のもの	2.4m程度のもの				
					施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9			
					程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
					総合補正方式	施工量の多少	1.5 ←	1.0	→ 0.6		
						多いもの	普通のもの	少ないもの			
			施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9					
			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの						
内装	壁仕上	クロス貼	3,610	延べ床面積一・〇平方メートル当たり二・六〇平方メートル	項目別補正方式	室数の多少	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積	
						小部屋の多いもの	普通のもの	大部屋の多いもの			
		木質系壁仕上	上		21,390		開口率の大小	1.2 ←	1.0		→ 0.8
			中		12,400		小さいもの	普通のもの	大きいもの		
			並		4,030		天井高	1.2 ←	1.0		→ 0.8
		内装タイル	中		18,640		2.7m程度のもの	2.4m程度のもの	2.1m程度のもの		
			小		14,400		施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9
		塗り壁	14,220			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		ステンレス板	13,020			総合補正方式	施工量の多少	1.7 ←	1.0		→ 0.6
		サイディング	14,610				多いもの	普通のもの	少ないもの		
総合評点方式	中	3,320		施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9				
				程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの					

軽量鉄骨造建物（集合形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率							
床上仕	項目別評点方式	畳	上	10,160	延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積		
			並	7,790			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		木質系床仕上	上	10,000								
			中	7,110								
			並	4,360								
		カーペット	上	11,400								
			並	5,280								
		タイル	大	12,860								
			中	10,790								
			小	9,330								
合成樹脂張床	中	5,820										
	並	4,420										
モルタル		1,700										
コンクリート直仕上		560										
総合評点方式		中	6,380									
天井仕上	項目別評点方式	木質系天井仕上	特	12,390	延べ床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9	延べ床面積		
			上	7,390			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
			中	5,530								
			並	3,450								
		クロス天井		4,320								
		浴室天井		8,280								
石膏ボード		3,370										
総合評点方式		中	3,970									
屋根仕上	陸屋根	シート防水		6,300	建床面積・○平方メートル当たり・○平方メートル	施工の程度	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建床面積		
		FRP防水		13,870			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		金属板防水		9,560								
		(注) 屋根構造で気泡コンクリート板が使用されている場合は、陸屋根の標準評点数から2,370を控除すること。										

軽量鉄骨造建物（集合形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位											
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率															
屋根	瓦	上			14,650	延床面積一・〇平方メートル当たり一・五〇平方メートル	項目別補正方式	勾配の大小	1.1 ←	1.0	→ 0.9	建築面積									
		中			13,450				$\frac{7}{10}$ 程度のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{1.5}{10}$ 程度のもの										
	繊維強化セメント板	化粧スレートボード			10,560			軒出の大小	1.2 ←	1.0	→ 0.9										
	金属板	鋼板			9,220				95cm程度のもの	60cm程度のもの	40cm程度のもの										
	建材型ソーラーパネル							23,350	施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9								
								程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの										
各部分別共通	加算評点項目	塗装・吹付	並			910	延床面積一・〇平方メートル当たり	施工の程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建築面積									
		断熱材	上			2,900			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの										
	中				1,360	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)															
	並				930																
建具	上				26,340	延床面積一・七五平方メートル	施工量の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積										
	中				20,880			施工の程度	1.2 ←	1.0		→ 0.9									
建築設備	項目別評点方式	電気設備		スイッチ配線			5,990		一 個	施工の程度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建築設備数							
				コンセント配線			5,920	程度の良いもの							普通のもの	程度の悪いもの					
				照明設備			9,130														
	ガス設備	使用栓(配管共)	1口配管			23,600	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。														
			2口配管			37,260															
	給水・給湯設備	給水管	ライニング鋼管			6,270		使用した口数													
			塩化ビニル管			2,630															
		給湯管				1,790															
	総合評点方式	排水設備		排水管						7,430	一 個	延床面積一・〇平方メートル当たり	施工量の多少		1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積			
		規模別	種別	電気	ガス	給水給湯				排水									計	4,420	110
330㎡				4,890	220	480			490	6,080											
165㎡				5,390	440	960			980	7,770											
82.5㎡																					
加算評点項目	電気設備	ドアホン				50,900	一式		施工の程度		1.0	0.3	建築設備数								

軽量鉄骨造建物（集合形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建築	加算	給水	使用口	1,100	個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建		
						(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、流し台（ステンレス張）、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。						
		給湯設備	給湯器	227,000	個	号数	1.1 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.9 20号程度のもの	築		
						追焚機能の有無		1.0 あるもの	0.6 ないもの			
	給湯設備	給湯器（貯湯式）	314,100	個	容量の大きさ	1.1 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの	→ 0.85 300L程度のもの	築			
					施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの				
	設備	点	便器	和式	非水洗式	40,650	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	設
				和式	水洗式	47,690						
			便器	小	非水洗式	11,410	個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	築
				便	水洗式	39,500						
					洋式（水洗式）	64,400	個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	築
		項目	衛生	洗面器		46,700	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
洗面化粧台				間口寸法	1.4 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.9 60cmのもの	個	施工の程度	2.0 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの
			洗濯流し・汚物流し	間口寸法		1.0 50cmのもの	→ 0.9 45cmのもの		個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの
浴槽				上	314,120	個	大きさ	1.5 ← 大きいもの		1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの	数
			並	51,620	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			

軽量鉄骨造建物（集合形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建築	加算	衛生	ユニットバス	362,840	一	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		建
					個	大きさ	1.25 ← 240cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの	
					個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	算	生	ハーフユニットバス	250,610	一	大きさ	1.3 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの		築
					個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
					個	浴室換気乾燥機	54,850	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	
	評	設	ユニットシャワー	192,580	一	大きさ	1.1 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの	設
					個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
					一	間口寸法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	
	設	点	流し台（ステンレス張）	51,300	個	施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	備
					一	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの	
					個	システムキッチン	110,100	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	
項	備	システムキッチン	319,200	一	間口寸法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの	数	
				個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		
				一	レンジフードファン	33,290	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		→ 0.9 程度の悪いもの
備	目	冷暖房設備（ビルトイン方式）	8,900	対・トル 象○平 床方 面た 積リ メー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対 象 床 面 積	
		床暖房設備	15,420	対・トル 象○平 床方 面た 積リ メー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの		

軽量鉄骨造建物（集合形式住宅用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	加算設備	換気設備 (住宅用)	1,370	延べ床面積 一・〇平方	機能	2.0 給気・排気ともにダクト使用のもの	1.0 給気・排気のいずれかにダクト使用のもの	0.5 換気扇・換気口のみ	延べ床面積
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	設備目録	運搬設備	ホームエレベーター	1,818,000	一 台	積載量	1.1 ← 200kg（3人乗り）のもの	1.0 150kg（2人乗り）のもの	
					着床数	1.1 ← 3箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
仮設工事	3,030			延べ床面積 一・〇平方	規模	1.24 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 165㎡程度のもの	→ 0.92 85㎡程度のもの	延べ床面積
その他工事	雑工事		部分別「構造部」から「建築設備」までの合計評点数の4%		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	階段		267,820	一 個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個数
	バルコニー		52,700	平方 一・〇ト	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	面積

(注) 1.47を上限、0.92を下限とする。

(3) 事務所、店舗用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
主	軽量が明確でない使用建物	軽量鉄骨造	9,780	延べ床面積・鉄骨・ \circ 平方メートル・ \circ 三五トン	工事形態	1.10 ←	1.0	→ 0.80	延べ床面積		
		亜鉛めっき加工のもの	12,640			複雑なもの	普通のもの	簡易なもの			
	軽量が明確な使用建物	軽量鉄骨の使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = A × 軽量鉄骨使用量 (単位 t) A : 亜鉛めっき加工でないもの 279,690 亜鉛めっき加工のもの 361,190				工事形態	1.10 ←	1.0	→ 0.80		
				複雑なもの			普通のもの	簡易なもの			
	体	鉄筋コンクリート造		11,960	建床面積・ \circ 平方メートル当たり・ \circ 平方メートル					建床面積	
			気泡コンクリート板	150mm厚							8,940
				125mm厚							7,660
				100mm厚							6,550
		プレキャストコンクリート板	100mm厚	14,760							
			40mm厚(リップ付)	10,060							
デッキプレート		1.6mm厚	4,960								
		1.2mm厚	4,280								
		1.0mm厚	3,920								
フラットデッキ		1.2mm厚	5,440								
	0.8mm厚	4,180									
コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)	1.6mm厚	8,160								
		1.2mm厚	7,470								
		1.0mm厚	7,110								
鉄筋コンクリート打	フラットデッキ(捨型枠のもの)	1.2mm厚	9,980								
		0.8mm厚	8,720								
造	C L T パネル	210mm厚	30,860								
部	勾配屋根	鉄骨造	6,960	延べ床面積・ \circ 平方メートル	勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	延べ床面積		
		木造	11,630			かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの			
部	床	鉄筋コンクリート造	13,270	延べ床面積・ \circ 平方メートル					延べ床面積		
		束立床	2,380								
	構造	気泡コンクリート板	150mm厚							8,990	
			125mm厚							7,690	
			100mm厚							6,590	
		75mm厚	5,890								

軽量鉄骨造建物（事務所、店舗用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率							
構造部	主 体 構 造	床	プレキャスト コンクリート板	100mm 厚	14,760	延べ床面積一・ 〇平方メートル 当たり一・ 〇平方メートル				延 べ 床 面 積		
			40mm 厚 (リップ付)	10,060								
		デッキプレート	1.6mm 厚	4,960								
			1.2mm 厚	4,280								
			1.0mm 厚	3,920								
		フラットデッキ	1.2mm 厚	5,440								
			0.8mm 厚	4,180								
		コンクリート 打	デッキプレ ート(捨型枠の もの)	1.6mm 厚	8,160							
				1.2mm 厚	7,470							
				1.0mm 厚	7,110							
		鉄筋 コンク リート 打	フラットデッ キ(捨型枠の もの)	1.2mm 厚	9,980							
				0.8mm 厚	8,720							
		土間コンクリート打			4,040							
C L T パネル		210mm 厚	30,860									
基礎工事	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)		15,160	建 当 た り 延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	階 数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建 床 面 積			
					施工量の多少	1.20 ←	1.0	→ 0.80	建床面積1.0 ㎡当たり延 長1.2mの もの			
					施工の程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	建床面積1.0 ㎡当たり延 長1.0mの もの			
独立基礎 (根切り工事を含む。)			8,610	一 個	施工の程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	建床面積1.0 ㎡当たり延 長0.8mの もの	個 数		
外部周 壁 組	木 造	90mm 厚	3,420	延べ床面積一・ 〇平方メートル 当たり一・ 〇九平方メートル	外周壁 面積の 大 小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.36㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.45㎡のもの	
		コンクリートブ ロック造	150mm 厚			6,610						
		100mm 厚	4,760									
	鉄筋コンクリート造 120mm 厚				14,430	施工の程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.36㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.45㎡のもの
	気泡コンクリート板	150mm 厚	9,280									
		125mm 厚	8,170									
		100mm 厚	7,170									
		75mm 厚	5,920									
		50mm 厚	4,880									
	プレキャスト コンクリート板	100mm 厚	15,820									
40mm 厚(リップ付)		10,470										
押出成形セメント板	60mm 厚	9,730										
	50mm 厚	9,100										

軽量鉄骨造建物（事務所、店舗用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率								
構造部	外周壁骨組	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚	13,570	延べ床面積 ・ ○ 平方メートル 当たり ○ ・ ○ 平方メートル					延べ床面積			
			120mm 厚	9,440									
		C L T パネル	150mm 厚	23,510									
	間仕切り骨組	木造	90mm 厚	370		延べ床面積 ・ ○ 平方メートル 当たり ○ ・ ○ 平方メートル	間仕切り面積の大小	2.00 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.20㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.10㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.05㎡のもの
			コンクリートブロック造	150mm 厚				720					
				100mm 厚			520						
		鉄筋コンクリート造	120mm 厚	1,580									
				気泡コンクリート板			150mm 厚	1,020					
							125mm 厚	890					
							100mm 厚	780					
							75mm 厚	650					
		プレキャストコンクリート板	40mm 厚 (リブ付)	50mm 厚			530						
				100mm 厚			1,730						
				60mm 厚			1,070						
				50mm 厚			1,000						
		押出成形セメント板	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚			1,490						
				120mm 厚			1,030						
				C L T パネル			150mm 厚	2,580					
		外壁仕上	石材系仕上	特			45,630	延べ床面積 ・ ○ 平方メートル 当たり ○ ・ ○ 平方メートル	外壁仕上面積の大小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.36㎡のもの
上	32,170												
中	22,870												
並	16,310												
モルタル			3,470										
外装タイル	二丁掛		8,410										
	モザイクタイル		4,360										
鋼板	亜鉛めっき鋼板		平板	4,550									
			波板	5,530									
			3,560										
	ほうろう鋼板		30,330										
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板		10,580										
	プリント鋼板		8,790										
ステンレス板			32,760										
アルミニウム板			14,350										
金属複合板			8,380										
繊維強化セメント板	スレートボード		4,800										
	化粧スレートボード		5,540										
						施工の程度	1.30 ←		1.0	→ 0.70	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの

軽量鉄骨造建物（事務所、店舗用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
外壁	硬質木片セメント板		5,120	延べ床面積 ○ ¹ ・九 ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル				延べ床面積	
	合成樹脂板	塩化ビニル							2,250
		アクリル							3,690
		ポリカーボネート							7,880
	カーテンウォール	P C 系	形状が複雑なサッシ組込のもの						52,670
			フラットなサッシ組込のもの						31,890
			フラットなパネルのもの						14,090
結晶化ガラス		52,590							
内壁	石材系仕上		特	40,220	延べ床面積の 大 小	1.20 ←	1.0	→ 0.80	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの 延べ床面積 1.0㎡当たり 0.73㎡のもの
			上	28,380					
			中	19,850					
			並	14,370					
	モルタル		3,270		施工の 程 度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	程度の良いもの 普通のもの 程度の悪いもの
	塗り壁		4,970						
	内装タイル		中	6,950	延べ床面積 ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル ○ ¹ 平方メートル				延べ床面積
			小						
	鋼板	亜鉛めっき鋼板		4,670					
		塗装亜鉛めっき鋼板		4,950					
		ほうろう鋼板		29,680					
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板		9,920					
		プリント鋼板		8,140					
	ステンレス板		32,220						
アルミニウム板		平板	16,390						
		吸音板	12,340						
金属複合板		7,880							
繊維強化セメント板		スレートボード	4,140						
		珪酸カルシウム板	3,130						
		化粧珪酸カルシウム板	4,620						
合成樹脂板		塩化ビニル	2,640						
		アクリル	4,080						
		ポリカーボネート	8,280						
メラミン樹脂化粧板		4,780							
繊維板		3,200							
木毛セメント板		普通板	2,560						
		化粧板	2,930						
硬質木片セメント板		4,580							

軽量鉄骨造建物（事務所、店舗用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率				
内 壁 仕 上	石膏ボード	普通板	1,940	延べ床面積 ・ ○平方メートル ・ ○平方メートル 当たり					延べ床面積
		GL工法	1,790						
	木質系壁仕上	上	8,490						
		中	5,350						
		並	2,420						
	クロス貼	上	8,070						
		中	4,490						
並		2,840							
結晶化ガラス		52,980							
床 仕 上	石材系仕上	特	48,180	延べ床面積 ・ ○平方メートル 当たり ・ ○平方メートル					延べ床面積
		上	33,460						
		中	23,130						
		並	16,250						
	モルタル		1,700						
	コンクリート直仕上		560						
	合成樹脂塗床	エポキシ	3,480						
		ポリウレタン	2,840						
	タイル	大	11,070						
		中	9,000						
		小	7,540						
	コルクタイル		12,560						
	エキスパンドメタル		6,510						
	縞鋼板	6.0mm厚	9,080						
		4.5mm厚	7,840						
		3.2mm厚	6,800						
	畳	上	11,880						
並		9,510							
カーペット	上	9,160							
	並	3,040							
れんが	平敷	8,030							
木質系床仕上	上	11,720							
	中	8,830							
	並	6,070							
着色コンクリート床		1,660							
					施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	

軽量鉄骨造建物（事務所、店舗用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
床上仕	合成樹脂張床	特	12,660	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり				延べ床面積		
		上	6,540							
		中	3,580							
		並	2,180							
	(注) 床構造が束立床の場合は、「コルクタイル」、「畳」及び「木質系床仕上」の標準評点数から4,520を控除すること。									
天井仕上	木質系天井仕上	特	11,570	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり	施工の程度	← 1.20 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	延べ床面積	
		上	6,580							
		中	4,720							
		並	2,640							
	織 維 板		3,380							
	木 毛 セ メ ン ト 板		2,660							
	石膏ボード	普通板	2,370							
		吸音板	3,020							
	合成樹脂板	塩化ビニル	4,230							
		アクリル	5,810							
		ポリカーボネート	10,430							
	繊維強化セメント板	スレートボード	4,630							
		珪酸カルシウム板	3,400							
	ガラス繊維板	吸音板	5,600							
	岩綿板	塗装吸音板	上							5,970
			並							3,980
	クロス貼	上								9,150
		中								5,080
		並								3,280
	アルミニウム板	平板	18,540							
		吸音板	15,020							
	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板								4,680
		ほうろう鋼板								33,040
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板								11,330
		プリント鋼板								9,370
	ステンレス板		35,700							
	モルタル		4,450							
	塗り天井		6,130							
	光天井	アルミダイカスト								64,400
		アクリル系								23,360
		塩化ビニル系								19,270
塩化ビニル成型浴室天井材		6,200								

軽量鉄骨造建物（事務所、店舗用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率											
屋根	陸	アスファルト防水		コンクリート保護	8,220	建床面積一・〇平方メートル	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建						
				露出防水	6,510			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの							
	屋	シート防水			5,430		〇平方メートル										
		塗膜防水			5,370												
		モルタル防水			2,700												
		FRP防水			13,000												
	根	金属板防水			7,190												
	仕	勾	天然スレート				12,120	建床面積一・〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ←		1.0	→ 0.95	床			
			瓦	上			13,200			かね勾配のもの		$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの				
				中			12,160			軒出の大小		1.20 ←	1.0		→ 0.90		
		並		9,320	軒出60cm程度のもの		軒出45cm程度のもの		軒出15cm程度のもの								
配		鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板	7,430	施工の程度	1.10 ←		1.0	→ 0.90							
				折板	3,880							程度の良いもの	普通のもの		程度の悪いもの		
			塗装亜鉛めっき鋼板	平板	7,990												
				折板	4,520												
		銅板		平板	25,020												
				折板	9,420												
		アルミニウム板		平板	8,770												
				折板	9,420												
		金属複合板			15,260												
		板ガラス	中	厚さ7mm以下	10,110												
根		繊維強化セメント板	スレート波板		4,970	一	大きさ		1.40 ←	1.0	→ 0.90	個					
			化粧スレートボード		9,130												
		合成樹脂板	塩化ビニル		3,750								個		施工の程度	1.50 ←	1.0
アクリル			8,390														
ポリカーボネート			14,400														
アスファルトシングル				6,250													
加算評点項目	天窓	固定式		63,950	一	大きさ	1.40 ←	1.0	→ 0.90	個							
		開閉式		106,300							施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.80			
															程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの
各部分別共通	加算仕上	塗装・吹付	上	1,890	延べ床面積一・〇平方メートル												
			並	910													
	下地	メタルラス下地		830							施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.70			
		断熱材	上	2,900											程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの
			中	1,360													
			並	930													

(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数及び計算単位は加算先の項目に従う(断熱材の「施工の程度」を除く。)

軽量鉄骨造建物（事務所、店舗用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
	補正項目		増点補正率	標準		減点補正率										
建 具	ガ ラ ス	中	厚さ12mm超	15,200	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル					建 具 面 積						
			厚さ7mm超 12mm以下	10,300												
			厚さ7mm以下	5,150												
		並	厚さ7mm超	4,150												
			厚さ7mm以下	2,130												
		(注) 複層ガラスの厚さは、空気層を除いた ガラス板厚の合計とする。														
	スタンドグラス	形、リブとも普通のもの	147,330													
	加 算 評 点 項 目	自動扉開閉装置	引 分	381,700	一 箇 所	施 工 の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの	箇 所 数						
			片 引	325,700												
		シャッター開閉装置	手 動	85,000												
電 動 (煙感知器連動型)			214,190													
建 築 設 備	電 気 設 備	スイッチ配線	5,990	一 箇 個	施 工 の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪い もの	建 築 設 備 数							
		コンセント配線	5,920													
		照明設備	9,130													
	ガス設備 使用栓 (配管共)	1 口 配 管	23,600													
		2 口 配 管	37,260													
	排 水 設 備	排 水 管	7,430													
	給 水	給 水 管	ライニング鋼管							6,270	使 当 た り 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。				使 用 口 数
			塩化ビニル管							2,630						
		給 湯 管	1,790													
	水 ・ 給 湯	使 用 口	1,100							一 箇 個	施 工 の 程 度	1.30 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪い もの	建 築 設 備 数	
(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し・汚物流し、流し台（ステンレス張）、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。																
備 設	給 湯 器	227,000	一 箇 個	施 工 の 程 度	1.10 ← 28号程度 のもの	1.0 24号程度 のもの	→ 0.90 20号程度 のもの	追 焚 機 能 の 有 無	1.0 あるもの	0.60 ないもの						
											施 工 の 程 度	1.30 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪い もの		
															容 量 の 大 き さ	1.10 ← 460L程度 のもの
	(給貯湯式)	314,100	一 箇 個	施 工 の 程 度	1.30 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪い もの									

軽量鉄骨造建物（事務所、店舗用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位					
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
建築	便器	和式	非水洗式	40,650	1	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.80	建築			
			水洗式	47,690			程度の良いもの		程度の悪いもの				
		小便器	非水洗式	11,410			個		普通のもの		→ 0.70		
			水洗式	39,500									
		洋式（水洗式）		64,400									
	衛	洗面器		46,700	1	施工の程度		1.50 ←				1.0	→ 0.70
		洗面化粧台		66,630	1	間口寸法		1.40 ←				1.0	→ 0.90
	生	洗濯流し・汚物流し		54,360	1	間口寸法	1.30 ←	1.0	→ 0.90				
											個	施工の程度	程度の良いもの
		浴槽	上	314,120	1	大きさ	1.50 ←	1.0	→ 0.80				
			並	51,620							個	施工の程度	程度の良いもの
		設	流し台（ステンレス張）		51,300	1	間口寸法	1.1 ←	1.0				
											個	施工の程度	程度の良いもの
	備	ミニシステムキッチン		110,100	1	間口寸法	1.15 ←	1.0	→ 0.90				
個										施工の程度	程度の良いもの	普通のもの	→ 0.50
	備	システムキッチン		319,200	1	間口寸法	1.15 ←	1.0	→ 0.80				
個										施工の程度	程度の良いもの	普通のもの	→ 0.50
	備	レンジフードファン		33,290	1	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90				
個										施工の程度	程度の良いもの	普通のもの	→ 0.90
	冷暖房設備	空調設備（ビルトイン方式）		8,900	対・対象床面積あたりメー	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80				
床暖房設備		15,420	対・対象床面積あたりメー	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80						

軽量鉄骨造建物（事務所、店舗用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	換気設備	換気扇・換気口	12,080	一個	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	建築設備数
仮設工事			2,210	一・〇平方メートル	規模	1.14 ← 1,000㎡程度のもの	1.0 165㎡程度のもの	→ 0.94 85㎡程度のもの	延べ床面積
						(注) 1.48を上限、0.94を下限とする。			
その他工事			2,820	一・〇平方メートル	その他工事の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ床面積

(4) 工場、倉庫用建物

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率					
主	軽量が鉄骨でない使用建物	軽量鉄骨造	9,220	延べ床面積・ \circ 平方メートル	工事形態	1.10 ←	1.0	→ 0.80	延べ床面積	
		亜鉛めっき加工のもの	11,910			複雑なもの	普通のもの	簡易なもの		
主	軽量が鉄骨でない使用建物	軽量鉄骨の使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = A × 軽量鉄骨使用量 (単位 t) A : 亜鉛めっき加工でないもの 279,690 亜鉛めっき加工のもの 361,190				工事形態	1.10 ←	1.0	→ 0.80	
							複雑なもの	普通のもの	簡易なもの	
主	鉄筋コンクリート造	11,960			建床面積・ \circ 平方メートル					建床面積
		気泡コンクリート板	150mm厚	8,940						
気泡コンクリート板	125mm厚		7,660							
	100mm厚	6,550								
主	プレキャストコンクリート板	100mm厚	14,760							
		40mm厚(リップ付)	10,060							
主	デッキプレート	1.6mm厚	4,960							
		1.2mm厚	4,280							
主	フラットデッキ	1.0mm厚	3,920							
		1.2mm厚	5,440							
主	コンクリート打	1.6mm厚	8,160							
		1.2mm厚	7,470							
主	鉄筋コンクリート打	1.0mm厚	7,110							
		1.2mm厚	9,980							
主	C L T パネル	1.2mm厚	8,720							
		0.8mm厚	8,720							
主	C L T パネル	210mm厚	30,860							
主	勾配屋根	鉄骨造	6,960		建床面積・ \circ 平方メートル	勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	延べ床面積
		かね勾配のもの					4.5/10 程度のもの	2.5/10 程度のもの		
主	木造	11,630				軒出の大小	1.20 ←	1.0	→ 0.90	
							軒出60cm程度のもの	軒出45cm程度のもの	軒出15cm程度のもの	

軽量鉄骨造建物（工場、倉庫用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
構造部	主	鉄筋コンクリート造		13,270	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				延		
		束立床		2,380							
		床	気泡コンクリート板							150mm厚	8,990
										125mm厚	7,690
										100mm厚	6,590
										75mm厚	5,890
		体	プレキャストコンクリート板							100mm厚	14,760
										40mm厚(リブ付)	10,060
		構	デッキプレート							1.6mm厚	4,960
										1.2mm厚	4,280
										1.0mm厚	3,920
		造	フラットデッキ							1.2mm厚	5,440
	0.8mm厚									4,180	
	部	造	コンクリート打							1.6mm厚	8,160
										1.2mm厚	7,470
										1.0mm厚	7,110
		造	鉄筋コンクリート打							1.2mm厚	9,980
										0.8mm厚	8,720
土間コンクリート打					4,040						
CLTパネル		210mm厚	30,860								
基礎工事	鉄筋コンクリート基礎(根切り工事を含む。)		15,160	建当床面積延一長一〇平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建		
					施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0㎡当たり延長1.2mのもの	1.0 建床面積1.0㎡当たり延長1.0mのもの	→ 0.80 建床面積1.0㎡当たり延長0.8mのもの	床		
					施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	積		
	独立基礎(根切り工事を含む。)		8,610	一個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個		
杭打地業		既製杭	33,000	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0 末口径30cm長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm長さ2mのもの	本		
					(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。				数		
外周壁骨組	木造 90mm厚		3,420	延べ床面積一・九平方メートル当たり一・〇平方メートル	外周壁面積の大小	1.50 ← 延べ床面積1.0㎡当たり1.36㎡のもの	1.0 延べ床面積1.0㎡当たり0.91㎡のもの	→ 0.50 延べ床面積1.0㎡当たり0.45㎡のもの	延べ床面積		
	コンクリートブロック造		150mm厚							6,610	
			100mm厚							4,760	

軽量鉄骨造建物（工場、倉庫用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
構 骨 組	外 周 壁	鉄筋コンクリート造 120mm 厚	14,430	延べ床面積 ・ ○平方メートル当たり ○ ・ 九一平方メートル	施工の 程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	延 べ 床 面 積		
		150mm 厚	9,280			程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの			
			125mm 厚							8,170	
		気泡コンクリート板	100mm 厚			7,170					
			75mm 厚			5,920					
			50mm 厚			4,880					
		プレキャスト コンクリート板	100mm 厚			15,820					
			40mm 厚 (リブ付)			10,470					
		押出成形セメント板	60mm 厚			9,730					
			50mm 厚			9,100					
		化粧コンクリート ブロック積み	190mm 厚			13,570					
			120mm 厚			9,440					
		C L T パネル	150mm 厚			23,510					
造 部	間 仕 切 骨 組	木 造 90mm 厚	370	延べ床面積 ・ ○平方メートル当たり ○ ・ 一〇平方メートル	間仕切 面積の 大 小	2.00 ←	1.0	→ 0.50	延 べ 床 面 積		
		コンクリートブ ロック造	150mm 厚			720	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.20㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.10㎡のもの		延べ床面積 1.0㎡当たり 0.05㎡のもの	
			100mm 厚			520					
		鉄筋コンクリート造 120mm 厚	1,580								
		気泡コンクリート板	150mm 厚								1,020
			125mm 厚								890
			100mm 厚			780					
		75mm 厚	650								
			50mm 厚								530
		プレキャスト コンクリート板	100mm 厚			1,730					
			40mm 厚 (リブ付)			1,150					
		押出成形セメント板	60mm 厚			1,070					
			50mm 厚			1,000					
化粧コンクリート ブロック積み	190mm 厚	1,490									
	120mm 厚	1,030									
C L T パネル	150mm 厚	2,580									
外 壁 仕 上	石材系仕上	特	45,630	延べ床面積 ・ 九一平方メートル ・ ○平方メートル	外壁仕上 面積の 大 小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延 べ 床 面 積		
		上	32,170			延べ床面積 1.0㎡当たり 1.36㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.45㎡のもの			
		中	22,870								
		並	16,310								
	モ ル タ ル	3,470	施工の 程 度	1.30 ←	1.0				→ 0.70		
		程度の良い もの		普通のもの	程度の悪い もの						

軽量鉄骨造建物（工場、倉庫用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位									
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率										
外壁	外装タイル	二丁掛	8,410	延べ床面積 ○平方メートル当たり ○・九一平方メートル					延べ床面積									
		モザイクタイル	4,360															
	鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板							4,550								
			波板							5,530								
		ほうろう鋼板	塩化ビニル樹脂被覆鋼板							3,560								
			プリント鋼板							30,330								
			ステンレス板							10,580								
			アルミニウム板							8,790								
	繊維強化セメント板	スレートボード	32,760															
		化粧スレートボード	14,350															
		スレート波板	8,380															
	合成樹脂板	塩化ビニル	4,800															
		アクリル	5,540															
		ポリカーボネート	3,490															
	サイディング	硬質木片セメント板	5,120															
		膜材料	上							6,120								
	膜材料	並	6,770															
			並							4,560								
	内壁	石材系仕上	特							26,960	延べ床面積 ○平方メートル当たり ○・六一平方メートル	内壁仕上面積の大小	1.80 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積 1.0㎡当たり 1.09㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.61㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.30㎡のもの
			上							19,020								
中			13,310															
並			9,630															
モルタル		塗り壁	2,190	施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの								
内装タイル		中	3,330															
		小	4,660															
鋼板		亜鉛めっき鋼板	鋼板	3,130														
			塗装亜鉛めっき鋼板	3,320														
		ほうろう鋼板	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	19,890														
	プリント鋼板		6,650															
	ステンレス板		5,450															
	アルミニウム板		21,600															
アルミニウム板	平板	10,990																
	吸音板	8,270																

軽量鉄骨造建物（工場、倉庫用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
内 壁 仕 上	金属複合板		5,280	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・六一平方メートル				延 べ 床 面 積	
	繊維強化セメント板	スレートボード	2,780						
	合成樹脂板	塩化ビニル	1,770						
		アクリル	2,730						
		ポリカーボネート	5,550						
	メラミン樹脂化粧板		3,200						
	繊維板		2,140						
	木毛セメント板	普通板	1,720						
		化粧板	1,960						
	硬質木片セメント板		3,070						
	石膏ボード	普通板	1,300						
		G L 工法	1,200						
	木質系壁仕上	上	5,690						
		中	3,580						
		並	1,620						
	クロス貼	上	5,410						
中		3,010							
並		1,900							
サイディング		3,720							
床 仕 上	石材系仕上	特	48,180	床仕上面積の 大 小		1.0	→ 0.90	延 べ 床 面 積	
		上	33,460			延べ床面積 1.0㎡当たり 1.0㎡のもの	延べ床面積 1.0㎡当たり 0.91㎡のもの		
		中	23,130	施工の 程 度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	延 べ 床 面 積	
		並	16,250						程度の良い もの
	モルタル		1,700	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					延 べ 床 面 積
	コンクリート直仕上		560						
	合成樹脂塗床	エポキシ	3,480						
		ポリウレタン	2,840						
	タイル	大	11,070						
		中	9,000						
		小	7,540						
	エキスパンドメタル		6,510						
	縞鋼板	6.0mm 厚	9,080						
4.5mm 厚		7,840							
3.2mm 厚		6,800							

軽量鉄骨造建物（工場、倉庫用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
床	畳	上		11,880	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル				延		
		並		9,510							
	カーペット	上		9,160							
		並		3,040							
	れんが	平敷		8,030							
	フリーアクセス床	アルミ系	上	42,820							
			並	24,220							
		鋼製系	上	15,480							
			並	12,720							
	樹脂製系			15,640							
	木質系床仕上	上		11,720							
		中		8,830							
		並		6,070							
	着色コンクリート床			1,660							
	合成樹脂張床	特		12,660							
上		6,540									
中		3,580									
並		2,180									
(注)床構造が束立床の場合は、「畳」及び「木質系床仕上」の標準評点数から4,520を控除すること。											
天井	木質系天井仕上	特		2,420	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・二一平方メートル	天井仕上面積の大	4.70 ←	1.0	→ 0.15	延	
		上		1,380			延べ床面積1.0㎡当たり1.0㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.21㎡のもの	延べ床面積1.0㎡当たり0.03㎡のもの		
		中		990							
		並		550							
	繊維板			700		施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80		
	木毛セメント板			550							
	石膏ボード	普通板		490							
		吸音板		630							
	合成樹脂板	塩化ビニル		880							
		アクリル		1,220							
		ポリカーボネート		2,190							
	繊維強化セメント板	スレートボード		970							
	ガラス繊維板	吸音板		1,170							
	岩綿板	塗装吸音板	上	1,250							
			並	830							
クロス貼	上		1,920								
	中		1,060								
	並		680								

軽量鉄骨造建物（工場、倉庫用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準		減点補正率						
天井上	アルミニウム板	平板	3,890	延べ床面積 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル					延べ床面積		
		吸音板	3,150								
	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板	980								
		ほうろう鋼板	6,930								
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	2,370								
		プリント鋼板	1,960								
	ステンレス板	7,490									
	モルタル	930									
塗り天井	1,280										
陸屋根	アスファルト防水	コンクリート保護	8,220	建床面積 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建		
		露出防水	6,510			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
	シート防水	5,430									
	塗膜防水	5,370									
	モルタル防水	2,700									
金属板防水	7,190										
根勾配	天然スレート	12,120	建床面積 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル 一・〇平方メートル	勾配の大小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	床面積			
	瓦	上			13,200	かね勾配のもの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの		$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの		
		中			12,160	軒出の大小	1.20 ←		1.0	→ 0.90	
		並			9,320		軒出60cm程度のもの		軒出45cm程度のもの	軒出15cm程度のもの	
	鋼板	亜鉛めっき鋼板			平板	7,430	施工の程度		1.10 ←	1.0	→ 0.90
					折板	3,880					
	配板	塗装亜鉛めっき鋼板			平板	7,990					
					折板	4,520					
	アルミニウム板	平板			8,770						
		折板			9,420						
	金属複合板	15,260									
	繊維強化セメント板	スレート波板			4,970						
化粧スレートボード		9,130									
合成樹脂板	塩化ビニル	3,750									
	アクリル	8,390									
	ポリカーボネート	14,400									
膜材料	上	10,450									
	並	7,150									

軽量鉄骨造建物（工場、倉庫用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位														
	補正項目	増点補正率	標準	減点補正率																				
各部分別共通	加算	表面仕上	塗装・吹付	上	1,890																			
				並	910																			
	評点	下地	メタルラス下地		830																			
			断熱材	上	2,900																			
				中	1,360																			
並	930																							
建具	サッシ	引き	枠見込100mm	24,630	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	建具面積															
			枠見込70mm	16,390																				
		固定	枠見込100mm	20,230	種	サッシ	2.20 樹脂製・木製のもの	1.0 アルミニウム製のもの		0.65 鋼製のもの														
			枠見込70mm	14,130																				
		その他	枠見込100mm	33,470	類	シャッター	1.70 ステンレス製のもの	1.0 鋼製のもの																
			枠見込70mm	21,440																				
	扉	木製	特	49,670	種	扉	1.40 ステンレス製のもの	1.0 アルミニウム製のもの																
			上	43,610																				
			中	35,680																				
			並	25,610																				
		アルミニウム製	上	32,850	類	シャッター	1.70 ステンレス製のもの	1.0 鋼製のもの																
			中	29,300																				
			並	23,110																				
	鋼製防火扉		49,380	一・〇平方メートル																				
	鋼製軽量扉		22,060																					
	シャッター	軽量シャッター									14,510													
		重量シャッター									28,060													
		グリルシャッター									19,840													
		ホールディングゲート									26,020													
		オーバーヘッドドア									24,970													
	シートシャッター		93,860																					
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。																							
	板ガラス	並	厚さ7mm以下													2,130								
	加算評点項目	自動扉開閉装置	引分													381,700	一箇所	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの			
			片引													325,700								
シャッター開閉装置		手動	85,000																					
		電動	178,570																					
		電動(煙感知器連動型)	214,190																					

軽量鉄骨造建物（工場、倉庫用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位													
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率														
建築設備	電気設備	スイッチ配線		5,990	—	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	建築設備数												
		コンセント配線		5,920																		
		照明設備		9,130																		
	ガス設備	使用栓（配管共）	1口配管		23,600	個	（注） 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。															
			2口配管		37,260																	
	排水設備		排水管		7,430	使用口数																
	給水	給水管	ライニング鋼管		6,270									—	施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの				
			塩化ビニル管		2,630																	
		給湯管		1,790																		
	給湯設備	給湯器	（貯湯式）		314,100									—	号数	1.10 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.90 20号程度のもの				
			給湯器		227,000														個	追焚機能の有無	1.0 あるもの	0.60 ないもの
			給湯器		227,000																	
	衛生設備	便器	非水洗式		40,650									—	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの				
			水洗式		47,690																	
		洗面器	非水洗式		11,410														個	容量の大きさ	1.10 ← 460L程度のもの	1.0 370L程度のもの
水洗式			39,500																			
衛生設備	洋式（水洗式）		64,400	—	施工の程度					1.30 ← 程度の良いもの				1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの							
	洗面器		46,700													個	間口寸法	1.40 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.90 60cmのもの		
	洗面化粧台		66,630				個	施工の程度	2.00 ← 程度の良いもの												1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの

軽量鉄骨造建物（工場、倉庫用建物）

部分別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築	衛生	洗濯流し・汚物流し	54,360	一	間口法		1.0 50cmのもの	→ 0.90 45cmのもの	建
				個	施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	
	衛生	浴槽	314,120	一	大きさ	1.50 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.80 小さいもの	築
				個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	
	設備	流し台（ステンレス張）	51,300	一	間口法	1.1 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.95 105cmのもの	設
				個	施工の程度	1.40 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	
	設備	ミニシステムキッチン	110,100	一	間口法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.90 90cmのもの	備
				個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの	
	換気設備	換気扇・換気口	12,080	一	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	数
				個	換気口内径	3.00 ← 120cm程度のもの	1.0 60cm程度のもの	→ 0.30 30cm程度のもの	
	換気設備	ベンチレーター	33,060	一	換気方式	4.50 機械換気方式のもの	1.0 自然換気方式のもの		数
				台					
	冷暖房設備	空調設備（ビルトイン方式）	8,900	一	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	対象床面積
				個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	
仮設工事		2,380	一	規模	1.09 ←	1.0 330㎡程度のもの	→ 0.82	延べ床面積	
			㎡		1,000㎡程度のもの		85㎡程度のもの		
					(注) 1.37を上限、0.82を下限とする。				
その他工事		1,500	一	その他工事の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延べ床面積	

別表第12の2 単位当たり標準評点数

1 主体構造部等

評 点 項 目			標準評点数	
鉄 骨 (1 ト ン 当 た り)			236,450	
鉄 骨 (1 ト ン 当 た り) (錆 止 め 塗 装 が な さ れ て い る も の)			255,260	
鉄 骨 (1 ト ン 当 た り) (亜 鉛 め つ き 加 工 が な さ れ て い る も の)			308,450	
耐 火 被 覆 (1 平 方 メ ー ト ル 当 た り)	特	塗 装 工 法	14,000	
	上	成 形 板 張 工 法	3,570	
	中	巻 付 工 法	2,050	
	並	吹 付 工 法	940	
鉄 筋 (1 ト ン 当 た り)			上	264,670
			中	193,920
			並	144,580
コ ン ク リ ー ト (鉄 筋) (1 立 方 メ ー ト ル 当 た り)			上	60,380
			中	48,220
			並	43,970
コ ン ク リ ー ト (無 筋) (1 立 方 メ ー ト ル 当 た り)			20,270	
軽 量 コ ン ク リ ー ト (鉄 筋) (1 立 方 メ ー ト ル 当 た り)			49,520	
軽 量 鉄 骨 (1 ト ン 当 た り)			279,690	
軽 量 鉄 骨 (1 ト ン 当 た り) (亜 鉛 め つ き 加 工 が な さ れ て い る も の)			361,190	
コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク 造 (1 平 方 メ ー ト ル 当 た り)			13,180	
コ ン ク リ ー ト (屋 根 ・ 床 構 造 用) (1 立 方 メ ー ト ル 当 た り)			20,650	
溶 接 金 網 (1 平 方 メ ー ト ル 当 た り)			850	
屋 根 構 造 (1.0 平 方 メ ー ト ル 当 た り)	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造		11,960	
	気 泡 コ ン ク リ ー ト 板	150mm 厚	8,940	
		125mm 厚	7,660	
		100mm 厚	6,550	
		75mm 厚	5,860	
	プ レ キ ャ ス ト コ ン ク リ ー ト 板	100mm 厚	14,760	
		40mm 厚 (リ ブ 付)	10,060	
	デ ッ キ プ レ ー ト	1.6mm 厚	4,960	
		1.2mm 厚	4,280	
		1.0mm 厚	3,920	
	フ ラ ッ ト デ ッ キ	1.2mm 厚	5,440	
		0.8mm 厚	4,180	
	コ ン ク リ ー ト 打	デ ッ キ プ レ ー ト (捨 型 枠 の も の)	1.6mm 厚	8,160
			1.2mm 厚	7,470
			1.0mm 厚	7,110

評 点 項 目			標準評点数	
屋 根 構 造 (1.0 平 方 メ ー ト ル 当 た り)	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 打	フ ラ ッ ト デ ッ キ (捨 型 枠 の も の)	1.2mm 厚	9,980
			0.8mm 厚	8,720
	勾 配 屋 根	鉄 骨 造		5,360
		軽 量 鉄 骨 造		3,410
		木 造		8,950
	C L T パ ネ ル		210mm 厚	30,860
床 構 造 (1.0 平 方 メ ー ト ル 当 た り)	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造			13,270
	束 立 床			2,380
	気 泡 コ ン ク リ ー ト 板	150mm 厚		8,990
		125mm 厚		7,690
		100mm 厚		6,590
		75mm 厚		5,890
	プ レ キ ャ ス ト コ ン ク リ ー ト 板		100mm 厚	14,760
			40mm 厚 (リ ブ 付)	10,060
	デ ッ キ プ レ ー ト	1.6mm 厚		4,960
		1.2mm 厚		4,280
		1.0mm 厚		3,920
	フ ラ ッ ト デ ッ キ		1.2mm 厚	5,440
			0.8mm 厚	4,180
	コ ン ク リ ー ト 打	デ ッ キ プ レ ー ト (捨 型 枠 の も の)	1.6mm 厚	8,160
			1.2mm 厚	7,470
			1.0mm 厚	7,110
鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 打	フ ラ ッ ト デ ッ キ (捨 型 枠 の も の)	1.2mm 厚	9,980	
		0.8mm 厚	8,720	
土 間 コ ン ク リ ー ト 打			4,040	
C L T パ ネ ル		210mm 厚	30,860	
外 周 壁 骨 組 (1.0 平 方 メ ー ト ル 当 た り)	木 造		90mm 厚	3,760
	コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク 造	150mm 厚		7,270
		100mm 厚		5,240
	鉄 骨 造		100mm 厚	2,720
	軽 量 鉄 骨 造	100mm 厚		2,600
		65mm 厚		1,830
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造		120mm 厚	15,860
	気 泡 コ ン ク リ ー ト 板	150mm 厚		10,200
125mm 厚		8,980		

評 点 項 目			標準評点数
外周壁 骨組 (1.0平方 メートル 当たり)	気泡コンクリート板	100mm 厚	7,890
		75mm 厚	6,510
		50mm 厚	5,370
	プレキャスト コンクリート板	100mm 厚	17,390
		40mm 厚 (リブ付)	11,510
	押出成形セメント板	60mm 厚	10,700
		50mm 厚	10,000
	化粧コンクリート ブロック積み	190mm 厚	14,920
		120mm 厚	10,380
	木 製 パ ネ ル		
C L T パネル	150mm 厚	25,840	
間仕切 骨組 (1.0平方 メートル 当たり)	木 造	90mm 厚	3,760
	コンクリート ブロック造	150mm 厚	7,270
		100mm 厚	5,240
	鉄 骨 造	100mm 厚	2,720
	軽量鉄骨造	100mm 厚	2,600
		65mm 厚	1,830
	鉄筋コンクリート造	120mm 厚	15,860
	気泡コンクリート板	150mm 厚	10,200
		125mm 厚	8,980
		100mm 厚	7,890
		75mm 厚	6,510
		50mm 厚	5,370
	プレキャスト コンクリート板	100mm 厚	17,390
		40mm 厚 (リブ付)	11,510
	押出成形セメント板	60mm 厚	10,700
		50mm 厚	10,000
	石膏ボード間仕切	上	8,790
並		7,670	
化粧コンクリート ブロック積み	190mm 厚	14,920	
	120mm 厚	10,380	
木 製 パ ネ ル			3,830
C L T パネル	150mm 厚	25,840	

2 外壁仕上 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目			標準評点数
石 材 系 仕 上	特		50,150
	上		35,360
	中		25,140
	並		17,930
モ ル タ ル			3,820
コンクリート打放	上		5,180
	並		4,220
外 装 タ イ ル	二 丁 掛		9,250
	モ ザ イ ク タ イ ル		4,800
鋼 板	亜鉛めっき鋼板		5,000
	塗装亜鉛めっき鋼板	平 板	6,080
		波 板	3,920
	ほうろう鋼板		33,340
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板		11,630
プリント鋼板		9,670	
ス テ ン レ ス 板			36,000
ア ル ミ ニ ウ ム 板			15,770
金 属 複 合 板			9,210
繊維強化セメント板	ス レ ー ト ボ ー ド		5,280
	化粧スレートボード		6,090
	ス レ ー ト 波 板		3,840
硬 質 木 片 セ メ ン ト 板			5,630
合 成 樹 脂 板	塩 化 ビ ニ ル		2,480
	ア ク リ ル		4,060
	ポ リ カ ー ボ ネ ー ト		8,670
サ イ デ ィ ン グ			6,730
カーテンウォール	金属製	ステンレス製 パネル形式のもの	37,600
		アルミニウム製 方立形式のもの	21,890
	P C 系	形状が複雑な サッシ組込のもの	57,890
		フラットな サッシ組込のもの	35,050
フラットな パネルのもの		15,490	
結 晶 化 ガ ラ ス			57,800
膜 材 料	上		7,440
	並		5,020

3 内壁仕上 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目		標準評点数
石 材 系 仕 上	特	44,200
	上	31,190
	中	21,820
	並	15,800
モ ル タ ル		3,600
塗 り 壁		5,470
コンクリート打放	上	5,180
	並	4,220
内 装 タ イ ル	中	7,640
	小	6,010
鋼 板	亜鉛めっき鋼板	5,140
	塗装亜鉛めっき鋼板	5,450
	ほうろう鋼板	32,620
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	10,910
	プリント鋼板	8,950
ス テ ン レ ス 板		35,410
アルミニウム板	平 板	18,020
	吸 音 板	13,570
金 属 複 合 板		8,670
繊維強化セメント板	スレートボード	4,560
	珪酸カルシウム板	3,440
	化粧珪酸カルシウム板	5,080
合 成 樹 脂 板	塩 化 ビ ニ ル	2,910
	ア ク リ ル	4,490
	ポリカーボネート	9,100
メ ラ ミ ン 樹 脂 化 粧 板		5,260
織 維 板		3,520
木毛セメント板	普 通 板	2,820
	化 粧 板	3,220
硬 質 木 片 セ メ ン ト 板		5,040
石 膏 ボ ー ド	普 通 板	2,140
	G L 工 法	1,970
木 質 系 壁 仕 上	上	9,340
	中	5,880
	並	2,660

評 点 項 目		標準評点数
鉛 石 膏 ボ ー ド	2mm厚	33,030
	1mm厚	20,710
ク ロ ス 貼	上	8,870
	中	4,940
	並	3,130
結 晶 化 ガ ラ ス		58,230
サ イ デ ィ ン グ		6,100

4 床仕上 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目		標準評点数	
石 材 系 仕 上	特	48,180	
	上	33,460	
	中	23,130	
	並	16,250	
モ ル タ ル		1,700	
コ ン ク リ ー ト 直 仕 上		560	
合 成 樹 脂 塗 床	エポキシ	3,480	
	ポリウレタン	2,840	
タ イ ル	大	11,070	
	中	9,000	
	小	7,540	
コ ル ク タ イ ル		12,560	
エ キ ス パ ン ド メ タ ル		6,510	
縞 鋼 板	6.0mm厚	9,080	
	4.5mm厚	7,840	
	3.2mm厚	6,800	
畳	上	11,880	
	並	9,510	
カ ー ペ ッ ト	上	9,160	
	並	3,040	
れ ん が		8,030	
フ リ ー ア ク セ ス 床	アルミ系	上	42,820
		並	24,220
	鋼製系	上	15,480
		並	12,720

評 点 項 目		標準評点数
フリーアクセス床	樹脂製系	15,640
乾式二重床		4,520
木質系床仕上	上	11,720
	中	8,830
	並	6,070
鉛合板	2mm厚	28,090
	1mm厚	18,520
着色コンクリート床		1,660
合成樹脂張床	特	12,660
	上	6,540
	中	3,580
	並	2,180

5 天井仕上 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目		標準評点数	
木質系天井仕上	特	11,570	
	上	6,580	
	中	4,720	
	並	2,640	
織維板		3,380	
木毛セメント板		2,660	
木毛セメント板コンクリート打込		1,440	
石膏ボード	普通板	2,370	
	吸音板	3,020	
鉛石膏ボード	2mm厚	33,300	
	1mm厚	20,980	
合成樹脂板	塩化ビニル	4,230	
	アクリル	5,810	
	ポリカーボネート	10,430	
繊維強化セメント板	スレートボード	4,630	
	珪酸カルシウム板	3,400	
ガラス繊維板	吸音板	5,600	
岩綿板	塗装吸音板	上	5,970
		並	3,980
クロス貼	上	9,150	

評 点 項 目		標準評点数
クロス貼	中	5,080
	並	3,280
アルミニウム板	平板	18,540
	吸音板	15,020
鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板	4,680
	ほうろう鋼板	33,040
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	11,330
	プリント鋼板	9,370
ステンレス板		35,700
モルタル		4,450
塗り天井		6,130
光天井	アルミダイカスト	64,400
	アクリル系	23,360
	塩化ビニル系	19,270
コンクリート打放	上	5,180
	並	4,220
塩化ビニル成型浴室天井材		6,200

6 屋根仕上 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目		標準評点数	
アスファルト防水	コンクリート保護	8,220	
	露出防水	6,510	
シート防水		5,430	
塗膜防水		5,370	
モルタル防水		2,700	
FRP防水		13,000	
金属板防水		7,190	
天然スレート		9,330	
瓦	上	10,160	
	中	9,360	
	並	7,170	
鋼板	亜鉛めっき鋼板	平板	5,720
		折板	2,990
	塗装亜鉛めっき鋼板	平板	6,150
		折板	3,480

評 点 項 目			標準評点数
鋼 板	フッ素樹脂鋼板	平 板	8,800
		折 板	5,740
銅 板	平 板		19,250
アルミニウム板	平 板		6,750
	折 板		7,250
ステンレス板	平 板		7,640
	折 板		8,880
金 属 複 合 板			11,740
板 ガ ラ ス	中	厚さ7mm以下	7,780
	並	厚さ7mm以下	4,760
繊維強化セメント板	ス レ ー ト 波 板		3,830
	化粧スレートボード		7,030
合 成 樹 脂 板	塩 化 ビ ニ ル		2,890
	ア ク リ ル		6,460
	ポリカーボネート		11,080
ア ス フ ェ ル ト シ ン グ ル			4,810
膜 材 料	上		8,040
	並		5,500

7 建具 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目			標準評点数
サ ツ シ	引 き	枠見込100mm	24,630
		枠見込 70mm	16,390
	固 定	枠見込100mm	20,230
		枠見込 70mm	14,130
	そ の 他	枠見込100mm	33,470
		枠見込 70mm	21,440
扉	木 製	特	49,670
		上	43,610
		中	35,680
		並	25,610
	アルミニウム製	上	32,850
		中	29,300
		並	23,110
	鋼 製 防 火 扉		49,380

評 点 項 目			標準評点数	
扉	鋼 製 軽 量 扉		22,060	
	放 射 線 防 護 ド ア		196,240	
玄 関 戸	上		94,780	
	中		91,490	
	並		87,280	
強 化 ガ ラ ス ド ア			81,370	
ふ す ま	上		30,180	
	並		15,270	
障 子	上		39,860	
	並		17,200	
網 戸	ス テ ン レ ス 網		4,830	
	合 成 樹 脂 網		3,780	
雨 戸 ・ シャッター	上		37,970	
	中		27,210	
	並		10,570	
ル ー バ ー ・ 面 格 子	特		29,670	
	上		26,010	
	中		18,380	
	並		8,680	
シャッター	軽 量 シ ャ ッ タ ー		14,510	
	重 量 シ ャ ッ タ ー		28,060	
	グ リ ル シ ャ ッ タ ー		19,840	
	ホ ー ル デ ィ ン グ ゲ ー ト		26,020	
	オ ー バ ー ヘ ッ ド ド ア		24,970	
ア コ ー デ ィ オ ン ド ア (ア ル ミ 縁 の も の)			19,830	
シ ー ト シ ャ ッ タ ー			93,860	
スライディング ウォール	特		169,850	
	上		61,310	
	中		38,220	
	並		12,750	
ガラスブロック	透明115×115×95(mm)		60,660	
	透明145×145×95(mm)		47,010	
	透明190×190×95(mm)		38,520	
	色物145×145×95(mm)		50,790	
ガラス	板ガラス	中	厚さ12mm超	15,200

評 点 項 目			標準評点数	
ガ ラ ス	板ガラス	中	厚さ7mm超12mm以下	10,300
			厚さ7mm以下	5,150
	並		厚さ7mm超	4,150
			厚さ7mm以下	2,130
	スタンドグラス		形、リブとも 普通のもの	147,330
	鉛 ガ ラ ス		鉛当量3.0mmPb	930,950
			鉛当量2.0mmPb	630,970
		鉛当量1.5mmPb	464,870	

(5) 免 震 装 置 (1基当たり)

評 点 項 目	標準評点数
免 震 装 置	3,632,310

8 加算評点項目

(1) 表 面 仕 上 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目	標準評点数	
塗 装 ・ 吹 付	上	1,890
	並	910

(2) 下 地 等 (1.0㎡当たり)

評 点 項 目	標準評点数	
メ タ ル ラ ス 下 地	830	
断 熱 材	上	2,900
	中	1,360
	並	930

(3) 天 窓 (1個当たり)

評 点 項 目	標準評点数	
天 窓	固 定 式	63,950
	開 閉 式	106,300

(4) 自 動 開 閉 装 置 (1箇所当たり)

評 点 項 目	標準評点数	
自 動 扉 開 閉 装 置	引 分	381,700
	片 引	325,700
シャッター開閉装置	手 動	85,000
	電 動	178,570
	電 動 (煙感知器連動型)	214,190

5 ホテル及び旅館用建物

構 造 別 区 分									
鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造		煉瓦造、コンクリート ブロック造及び石造		鉄骨造(骨格材の肉厚が 4mmを超えるもの)		鉄骨造(骨格材の肉厚が3 mmを超え4mm以下のもの)		鉄骨造(骨格材の肉厚が 3mm以下のもの)	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.9822	1	0.9822	1	0.9771	1	0.9714	1	0.9600
2	0.9644	2	0.9644	2	0.9543	2	0.9429	2	0.9200
3	0.9467	3	0.9467	3	0.9314	3	0.9143	3	0.8800
4	0.9289	4	0.9289	4	0.9086	4	0.8857	4	0.8400
5	0.9111	5	0.9111	5	0.8857	5	0.8571	5	0.8000
6	0.8933	6	0.8933	6	0.8629	6	0.8286	6	0.7600
7	0.8756	7	0.8756	7	0.8400	7	0.8000	7	0.7200
8	0.8578	8	0.8578	8	0.8171	8	0.7714	8	0.6800
9	0.8400	9	0.8400	9	0.7943	9	0.7429	9	0.6400
10	0.8222	10	0.8222	10	0.7714	10	0.7143	10	0.6000
11	0.8044	11	0.8044	11	0.7486	11	0.6857	11	0.5600
12	0.7867	12	0.7867	12	0.7257	12	0.6571	12	0.5200
13	0.7689	13	0.7689	13	0.7029	13	0.6286	13	0.4800
14	0.7511	14	0.7511	14	0.6800	14	0.6000	14	0.4400
15	0.7333	15	0.7333	15	0.6571	15	0.5714	15	0.4000
16	0.7156	16	0.7156	16	0.6343	16	0.5429	16	0.3600
17	0.6978	17	0.6978	17	0.6114	17	0.5143	17	0.3200
18	0.6800	18	0.6800	18	0.5886	18	0.4857	18	0.2800
19	0.6622	19	0.6622	19	0.5657	19	0.4571	19	0.2400
20	0.6444	20	0.6444	20	0.5429	20	0.4286	20以上	0.2000
21	0.6267	21	0.6267	21	0.5200	21	0.4000		
22	0.6089	22	0.6089	22	0.4971	22	0.3714		
23	0.5911	23	0.5911	23	0.4743	23	0.3429		
24	0.5733	24	0.5733	24	0.4514	24	0.3143		
25	0.5556	25	0.5556	25	0.4286	25	0.2857		
26	0.5378	26	0.5378	26	0.4057	26	0.2571		
27	0.5200	27	0.5200	27	0.3829	27	0.2286		
28	0.5022	28	0.5022	28	0.3600	28以上	0.2000		
29	0.4844	29	0.4844	29	0.3371				
30	0.4667	30	0.4667	30	0.3143				
31	0.4489	31	0.4489	31	0.2914				
32	0.4311	32	0.4311	32	0.2686				
33	0.4133	33	0.4133	33	0.2457				
34	0.3956	34	0.3956	34	0.2229				
35	0.3778	35	0.3778	35以上	0.2000				
36	0.3600	36	0.3600						
37	0.3422	37	0.3422						
38	0.3244	38	0.3244						
39	0.3067	39	0.3067						
40	0.2889	40	0.2889						
41	0.2711	41	0.2711						
42	0.2533	42	0.2533						
43	0.2356	43	0.2356						
44	0.2178	44	0.2178						
45以上	0.2000	45以上	0.2000						

